

みらいを担う子どもたちのために。



平成31年度 地域で子どもを育むプロジェクト 報告書

～ 信州こどもカフェ運営支援助成 ～



県内各地で活動をおこなう「信州こどもカフェ」の運営団体を支援する助成を行いました。

〔信州こどもカフェって？〕

現在、全国では「こども食堂」等の名称で地域の実状に応じた様々な子どもの居場所の取組が行われています。

こうした中、長野県は、県内で行われている様々な子どもの居場所の取組の中で、学習支援、食事提供、悩み相談、学用品等のリユースなど複数の機能を提供し、月1回以上計画的に開催されているものを「信州こどもカフェ」という愛称で呼ぶこととし、その設置を推進しています。

■お問合せ先



社会福祉法人長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター
TEL : 026-226-1882 / FAX : 026-228-0130

E-mail : vcenter@nsyakyo.or.jp

ホームページ : <http://www.nsyakyo.or.jp/news/2019/06/post-68.php>

本助成は、テクノホーム長野株式会社様から長野県にいただいた寄付を活用させていただいて実施しています。

地域で子どもを育むプロジェクト～信州こどもカフェ運営支援助成～
助成決定団体

No.	団体名称	市町村
1	両久保 子どもカフェ	茅野市
2	子ども里山広場を開催する会	岡谷市
3	(株)我が家	岡谷市
4	てんぐカフェ	飯綱町
5	とよのスマイル幸腹食堂	長野市
6	NPO法人 子ども・若者サポート はみんぐ	長野市
7	おけまる食堂実行委員会	上田市
8	こどもカフェ3	白馬村
9	佐久子育てわくわく団	佐久市
10	あちサポートネットワーク	阿智村
11	豊殿ふれあいサロン hinata boccoとよさと	上田市
12	みあさの森	大町市
13	実家の茶の間	池田町
14	NPO法人飯綱高原よっこらしょ	長野市
15	古里こどもカフェ	長野市
16	東和田寺子屋カフェ推進委員会	長野市
17	NPO法人 長野県PSふくしネットセンター やさしなの	長野市
18	フリースクールブルーム	長野市
19	「風の子の里」実行委員会	立科町
20	夢かなえ食堂	飯田市
21	飯田市ひとり親家庭福祉会	飯田市
22	特定非営利活動法人みんなの手	飯田市
23	ハッピーハウスすみちゃん家	飯田市
24	グリュックの会	上田市
25	特定非営利活動法人長野県NPOセンター	千曲市
26	YandS	駒ヶ根市
27	おぶせっこ応援隊	小布施町
28	こどもの未来をかنگえる会	富士見町
29	繋inc.	諏訪市
30	反貧困セーフティネットアルプス	松本市
31	信州こども食堂ネットワーク 信州こども食堂・たかぎ ふれあい食堂	喬木村
32	社会福祉法人 東御市社会福祉協議会	東御市
33	ワンチエケール	長野市
34	わくわくおたり	小谷村
35	NPO法人 ホットラインながの	長野市
36	武石えん結び	上田市
37	この指と～まれ♪ in 東春近	伊那市
38	ODEN	富士見町
39	きりんの会	大町市
40	ばあばの台所	喬木村
41	岡谷で子ども食堂を真剣に考える会	岡谷市

地域で子どもを育むプロジェクト ～地域連携組織（地域プラットフォーム）支援助成～
助成決定団体一覧

No.	団体名称
1	信州子どもカフェ推進長野地域プラットフォーム
2	木曽こどもカフェネットワーク
3	佐久地域こども応援プラットフォーム
4	諏訪圏域子ども応援プラットフォーム
5	松本地域子ども応援プラットフォーム
6	上伊那地域子ども応援プラットフォーム

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

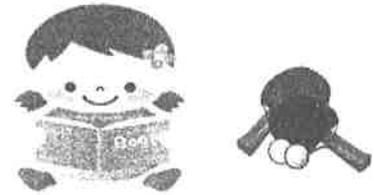
団体名 (ふりがな)	両久保 子どもカフェ りょうくぼ こどもかふえ			会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名 代表	氏名 篠原 郁子	だいいょう	5
団体住所	〒391-0013 茅野市宮川 11105 番地 1 TEL : 090-8328-1999 FAX :			
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 代表	氏名 篠原 郁子	だいいょう	
事業名	両久保子どもカフェ(屋根のある公園)			
主な活動場所	両久保区民会館	活動開始年月	平成29年 7月	
活動の種類 (✓をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他(世代間交流)			
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>◎子どもカフェ対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両久保区内に在住している保育園児、小学生、中学生、高校生。 <p>◎「両久保子どもカフェ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両久保区民会館を活用した「子どもカフェ」の実施による「子どもの居場所」機能の確立を目指しています。特に、食事、学習、遊び、スポーツ、相談等を事業概要とし、併せて高齢者等との世代間交流の場としても位置付けています。 <p>◎開設した時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～9月→ 毎週水曜日 午後3時30分～6時 ・夏休中8/5～8/9→ 午後1時～5時 ・10月～3月→ 月1回(土曜日又は日曜日)午前10時から午後3時(12月からは、インフルエンザや新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止) ・長期休みに開催する日は、子どもたちと一緒に食事を作り食べました。食事メニューは、流しそうめん、おやき、おにぎり、カレー等です。スイカ割りやカラオケもっています。 <p>◎成果</p> <p>両久保区の「住みやすい両久保区基本構想」の基本施策である「安心して子どもを産み育てやすくこどもがのびのびと暮らせるまち」づくりを進める中で、特に、子どもカフェの実践は、「地域のつながりの再構築」への一助として事業を進めることができました。事業を支えるスタッフ不足が懸念されますが、今後も、「地域住民同士の支え合いや緩やかな見守り」が大切と考え、事業を推進していきたいと思っております。</p>			
	協力団体等	両久保区		
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね週1回 <input type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

回 覧

子どもカフェ

場所:両久保区民会館

平成31年3月13日
両久保まちづくり推進委員会



日頃より「子どもカフェ」に対し、区民の皆様にはご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。4月からは毎週水曜日を予定しております。

3. 4月「子どもカフェ」開催日をお知らせ致します。

— 記 —

●3月26日（火曜日） 10:00～15:00

* 時間内はカラオケ歌いたい放題！！

2月のカラオケでは3年生が歌った「男の勲章」で盛り上がってましたね～(笑)

* 卓球もやっちゃいましょう(笑)

* 「ちらし寿司とトン汁」を調理して、お昼に皆で食べましょう！

スタッフと一緒に調理挑戦してみたい子ども達 **大募集！！！！**

<9時頃までに来て一緒に作りましょう>

●4月3日（水曜日） 15:30～18:00 「カラオケの日」

●4月10日（水曜日） 15:30～18:00 通常日

●4月17日（水曜日） 15:30～18:00 通常日

●4月24日（水曜日） 15:30～18:00 通常日



地域で子どもを育むプロジェクト

～信州子どもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	こどもさとやまひろば <small>かいさい</small> <small>かい</small> 子ども里山広場を開催する会			会員数
(ふりがな) 代表者名	役職名 <small>だいひょう</small> 代表	氏名 <small>かすやまきお</small> 春谷巻雄	約 25 名	
団体住所	〒394-0025 岡谷市大栄町 1-5-12 TEL : 0266-23-7894 FAX : 0266-23-7894			
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 <small>だいひょう</small> 代表	氏名 <small>かすやまきお</small> 春谷巻雄		
事業名	子ども里山広場			
主な活動場所	岡谷市中村区 常現寺沢公園	活動開始年月	2019年6月	
活動の種類 (√をつけてください)	<input type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (子供の自由な遊び、異文化交流)			
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 対象者 4歳から10歳程度の子どもと親御さん</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然体験・・里山を活用した子供たちが考える自由な活動 [体験は支援者がアドバイスすることもある] ・学習支援・・自然の観察など里山では郷土に在住する米国人に質問するなど 英会話などで外国語と異文化を知る。 宿題などの学習サポート、長期休暇には学習、工作などのサポート。 ・相談支援・・子どもからの相談、保護者からの相談など経験を活かし行政機関などにつなぐ。 <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達は自然豊かな里山のなかで体験型遊びを通じて年齢差を活かした主体的・自発的に考える遊びと学びができた。 ・他人を思いやる豊かな心と友達関係から、生きる力を身に付け想像力、協調性と自己責任が育まれる活動ができた。 ・私どもボランティアも子どもと一緒にあって戯れ体を動かし、元気を頂いた。 ・一番うれしく思っているのは、私たちかもしれないが朝のハイタッチとお別れのハイタッチの違いを感じることができること。子ども達の表情が違うことです。 			
	協力団体等			
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他 ()		

第9回

野山で自由に遊ぼう!

子ども里山広場

知性・社会性を育てよう!

木登り・そり・雪だるま・たき火…冬も楽しいよ!

子ども里山広場は、自然豊かな里山を活用した
体験型遊びを通じて、主体的・自発的な考えが身につく、
協調性と自己責任が育まれる、そんな子どもの居場所です。
保護者の方も同じ場所で子どもたちを見守り、
また保護者同士で語り、ともに仲間づくりをしてみませんか。

日付 令和2年 **2月23日** (日) 第10回 (予定) 3月22日 (日)

**参加
無料**

時間 午前 **9時30分** ~ **11時30分** (小雨小雪決行)

会場 **常現寺沢公園**
(中村区地籍)

対象 **4歳~10歳位**
(兄弟姉妹は制限なし)

- ※できるだけ保護者同伴でお越しください。
(保護者同伴が無理の場合は、ご相談ください)
- ※遊具やおやつの持ち込みはご遠慮ください。
- ※水分をお持ちください。着替えもあると安心です。



お問い合わせ: 「子ども里山広場」を開催する会

TEL: 080-1266-1166 E-mail: ksatoyamahiroba@gmail.com

主催 / 「子ども里山広場」を開催する会  子ども里山広場 

後援 / 岡谷市、岡谷市教育委員会、岡谷市社会福祉協議会、岡谷市民新聞社

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	(株)和が家 (かぶしかいしゃ) わがや	会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名 代表取締役 氏名 今井祐輔 だいいょうとりしまりやく いまいゆうすけ	20名
団体住所	〒394-0034 長野県岡谷市湖畔4-1-27 TEL: 0266-24-3708 FAX: 0266-24-0811	
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 管理者 氏名 田實陽 かんりしや たのみ よう	
事業名	こどもぐらんまんま食堂 こどもぐらんまんま しょくどう	
主な活動場所	岡谷市	活動開始年月 H30年5月
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 ()	
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 運営主体は(株)和が家。高齢者施設(小規模多機能型居宅介護)のリビングを使用して、月1回の頻度で開催している。時間は16:00~18:00。 参加者は平均15~20名。小学生の参加が多い。 内容は学習支援や工作、食事の提供を行っている。学習支援では近隣の高校生がボランティアとして毎回3~5人来てくれて小学生の宿題を教えてくれている。 食事の提供は、和が家を利用している高齢者や地域のボランティアが午前中から準備をして子供たちが来るのを待っている。 高齢者施設で開催しているため、小学生と高齢者との交流もある。子供に将棋を教えたり、あやとりなど昔の遊びを一緒に楽しんでいる。子供や高校生、近所のボランティア、高齢者まで幅の広い年齢層が集まる為、多世代交流の場ともなっている。 成果としては、会を継続していく事で参加者との関係性が構築されることにより子供たちにとって、一つの居場所となっている。また、高校生をはじめボランティアで関わる人同士の横のつながりが出来ている。 課題は、食材の提供が少ないため参加者が少ないときには支出が収入を上回る場合がある。食材の提供を受けることが出来るように仕組みを考えていきたい。	
	協力団体等	唐揚げのやまざき、株式会社テンホウフーズ
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()

こども くらんまんま食堂 だよ!

全員集合

高校生のお姉さん達と遊んだり、勉強をしたり、地域の方が作ってくれる温かい料理をみんなで食べるみんなの居場所、こども食堂を和が家で開催しています♪小学校低学年の子どもさんでも安心して参加していただくことができます!! 子どもだけでなく、大人も一緒に、お気軽にお出かけください。



こども 1コイン
(コインなら何でもOK)
おとな300円



バレンタイン
メニュー!!



みんな、あやとりをやるー♪

2月19日(水)

4時~6時!! 食事は5時だよ!!

場所 / 宅老所 和が家(岡谷市湖畔4-1-27)

お問い合わせ先 / 宅老所 和が家 Tel24-3708 担当:田實(たのみ)

2月のメニューは...

キムタクご飯、なめこ汁、ぎょうざ
もやしのナムル、ぎょうざの皮クレープ♪

食材をご提供頂ける方、一緒にお手伝いを頂ける方を募集しています。



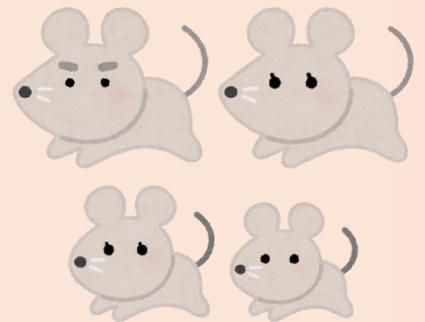
てんぐカフェ!!

かいさいび
開催日

がつ にち にち
1月26日(日)

がつ にち ど にち ど
2月 8日(土) 22日(土)

にち ど
3月21日(土)



じ かん
時間

11:00~13:30

ば しょ
場所

いづなちょうみんかいかん
飯綱町民会館

ない よう
内容

きょうりよくたいむ しょくじたいむ たの たいむ
協カタイム・お食事タイム・お楽しみタイム

さんかひ
参加費

こ むりょう おとな えん
子ども無料 大人300円

たいしょうしゃ
対象者

しょうがくせい えんじ いえ ひと そうげい ひと
小学生や園児で家の人に送迎をしてもらえる人

えんじ かた かなら おとな かた いっしょ さんか
(園児の方は、必ず大人の方と一緒に参加してください)

参加申し込みは必要ありません。

当日午前11時に直接、町民会館へお越しください。

アレルギーのある方は、当日、受け付けで教えてください。

◆◆◆ 問合せ：飯綱町社会福祉協議会ボランティアセンター ◆◆◆

☎ 026-253-1001

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州子どもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団 体 名	とよの  <small>こうふくしよくどう</small> 幸福食堂	会員数
(ふりがな) 代 表 者 名	役職名 代表 氏名 <small>もり さちこ</small> 森 佐知子	
団 体 住 所	〒381-1105 長野市豊野町豊野 659-1 TEL : 026-257-4617 FAX : 026-257-4486	
(ふりがな) 連 絡 担 当 者 名	役職名 代表 氏名 <small>もり さちこ</small> 森 佐知子	
事 業 名	食べよう！遊ぼう！学ぼう！ とよのスマイル幸福食堂	
主 な 活 動 場 所	豊野清風園会議	活動開始年月 2018 (平成 30) 年 8 月
活 動 の 種 類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (多世代間交流)	
事 業 内 容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>主な対象者 豊野地区近隣にお住いの高齢者・子どもを中心にどなたでも参加できる地域のボランティア、高齢者で支援を行いたい方々</p> <p>内容 食事提供は地域のボランティア、学生等の協力により食事提供を行うことで、孤食を防ぐ その他として多世代間交流により、高齢者から子どもへ昔の遊びなどを教えたりしている。</p> <p>期待される効果 ・豊野地区には約 180 世帯の一人暮らし高齢者がおり、ここに参加することで地域とのつながりを持ってもらい、困ったときは何でも相談できるような顔の見える関係作りを期待している。また、元気高齢者の活躍の場になればとも期待している。 ・子ども達にとっては多世代間交流を通じて、学び、のびのびとしながら楽しんでほしい。</p> <p>●台風 19 号により施設内が 2m 以上浸水し、会場が使用できず、活動は休止中です。現在改修工事中であり、夏以降に再開する予定で準備を進めています。</p>	
	協力団体等	地域のボランティア、近隣学生、NPO ホットライン信州、フードバンク信州、JA 中野市、JA ながの
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週 2 日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週 1 回 <input checked="" type="checkbox"/> 月 1 回以上 <input type="checkbox"/> その他()

食べよう

学ぼう

とよの



こうぶく

幸腹食堂

遊ぼう

☆活動報告☆

No. 1

2018年8月18日

とよの  こうぶく 幸腹食堂

OPENいたしました!



毎月第3土曜日開催



8月・9月・10月・11月
の活動報告です！

☆8月には「ずいか割り」を

楽しみました☆

☆遊びに夢中です☆

☆美味しいカレーです☆

☆大勢の皆さまが参加して

くださっています☆



☆お食事前には手洗いと

手を合わせていただきます

☆お食事には

焼き込みご飯とん汁です

私たちが笑顔で
お待ちしております！

☆わたしたちの大人気です☆

☆ボランティアさんに

よるお芝居です☆

☆美味しいお食事を作って

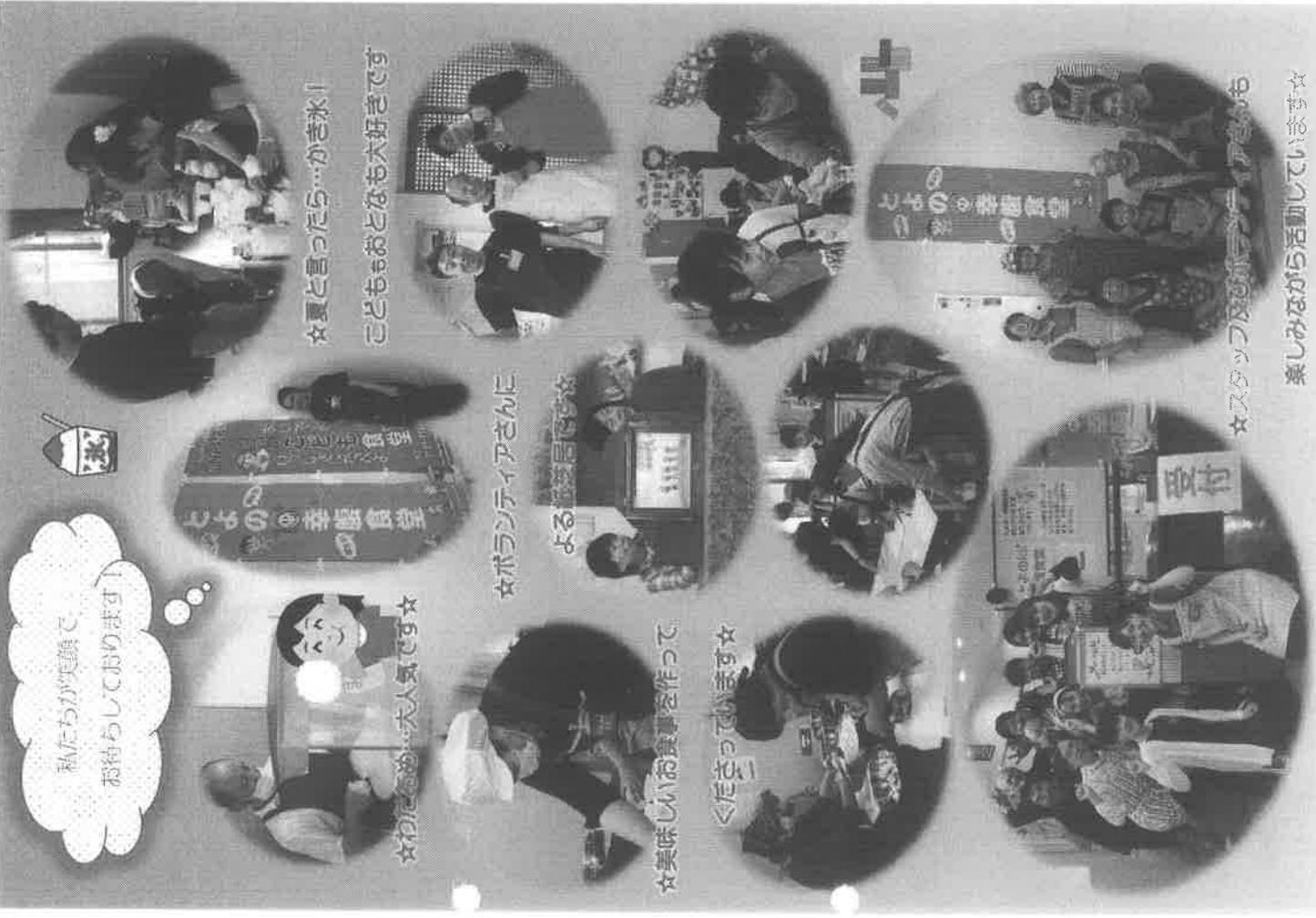
くださっています☆

☆夏と言ったら…かき氷！

こどもおともも大好きです

☆スタッフ及びボランティアも

楽しみながら活動しています☆





豊野地域の高齢者・子ども達を中心とした誰でも来られる

居心地のいい場所と美味しい食事の提供を目的に

こころく
「とよの 幸福食堂」を始めました。



毎月第3土曜日に開催しておりますのでお気軽にお越しください！

社会福祉法人賛育会 とよの 幸福食堂プロジェクト

森、荒井、田中、仲田、坂田、阿部、小田、峯村、高原、多羅沢、黒岩、柳澤

食べよう

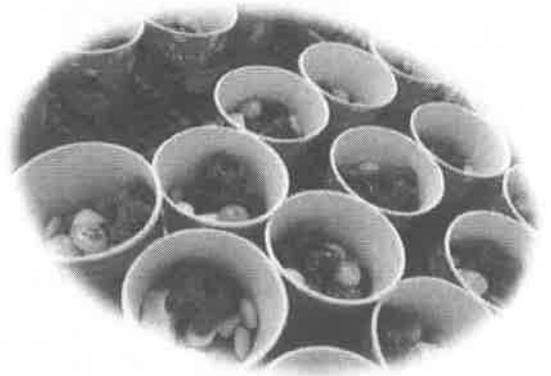
学ぼう

とよの  幸福食堂

こうふく

遊ぼう

No.2



こうふく
とよの  幸福食堂
★毎月第3土曜日開催
しています★

さくら満開お花見日和



12月・3月・4月の
活動報告です！

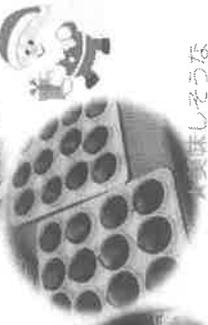
1月・2月の冬季はお休みです



★リンダのお兄さん登場★



★12月と云ったら
クリスマスケーキ★



★美味しそうな
イチゴゼリー★



★ミカンが茶一牛酔っ坊ってまだ★



★手作りケーキ
楽しそつてすね★



★隣で美味しいですね～★



★みんな大好きなカレーです★



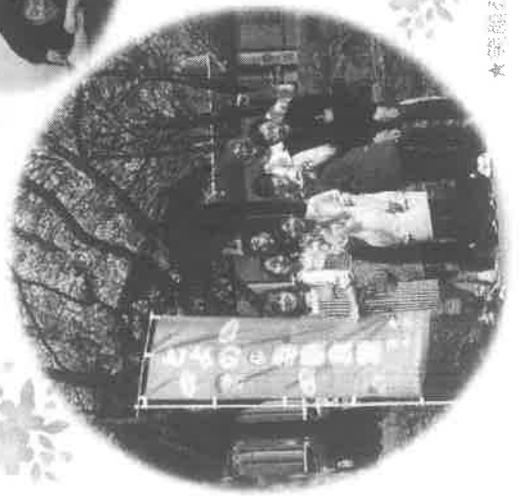
★美味しそうな
シチューです★



★いつも大勢のみなさまで
にぎわっています★



★何かいいかな～？★



★笑顔でネットに活動しております★



☆参加者のみなさまからの声☆

いつもたくさんのお声をありがとうございます！



いっぱい食べて
楽しかった★
(10歳)



久しぶりに会った
人とおしゃべりできた！
(80歳・女性)



子供が自分で片づけ
出来てよかった！
(30歳・男性)



子供が笑顔で
美味しく食べていた！
(40歳・女性)



ドッジボールが
とっても楽しかった★
(7歳)



1か月に1度逢えて
とても楽しい！
(80歳・男性)



知らない方と一緒に
お話したり、ご飯を食べる事が
できて楽しかった★
(15歳)



ごはんがおいしく
友達と楽しく過ごせた★
(10歳)



毎日ひとり食べているので
とても楽しかった！
(80歳・女性)



アンケートの中からご紹介させていただきました！



豊野地域の高齢者・子ども達を中心とした誰でも来られる

居心地のいい場所と美味しい食事の提供を目的に

こうふく

「とよの  幸腹食堂」を始めました。



毎月第3土曜日に開催しておりますのでお気軽にお越しください！

社会福祉法人賛育会 とよの  幸腹食堂プロジェクト

森、荒井、田中、仲田、坂田、阿部、小田、峯村、高原、多羅沢、黒岩、柳澤

(2019年5月1日 NO2発行)

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

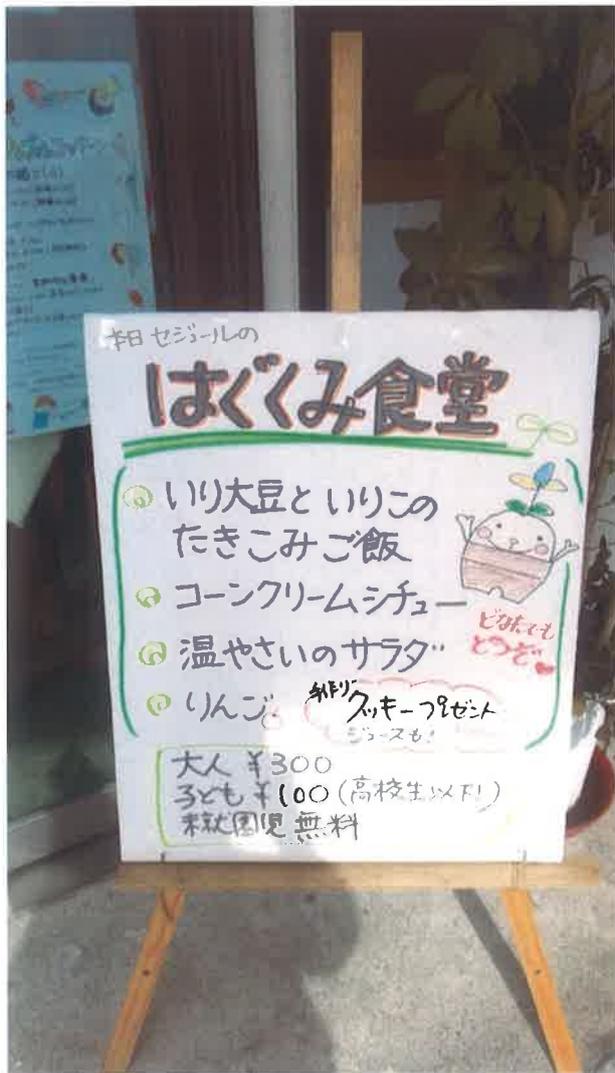
事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	NPO 法人 子ども・若者サポート はみんく		会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名 理事長	氏名 ^{さくらい ゆき} 櫻井 裕記	66人
団体住所	〒396-0025 伊那市荒井 3500-1 伊那市生涯学習センター5F TEL: 0265-76-7627 FAX: 同左		
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 スタッフ	氏名 ^{とみさわ よしこ} 富澤 好子	
事業名	はぐくみ食堂		
主な活動場所	コミュニティ・カフェ セジュール	活動開始年月	2017年4月
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (<u>あそび</u> 、 <u>絵本の読みかせ</u> など)		
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>対象： 赤ちゃんからお年寄りまで。 家族で、親子知り合い友達どうし、高校生、誰でも。</p> <p>日時： 毎月第3土曜日 AM 11:30～PM 2:00 ころまで。</p> <p>内容： 毎月テーマを決め、昼食を提供 (大人300円 子ども100円(高校生以上) 幼児無料)</p> <p>成果： 4月～2月まで10回実施。(12月インフルエンザ流行のため中止) 参加者 のべ 大人 285人 子ども 224人 計 509人</p> <p>はぐくみ食堂も3年目になり、定着してきたのもある。さまざまな年代の方との交流ができた。赤ちゃん連れのママから、お年寄り、商店街の方、高校生、みんなで、わいわい食事をとりにきた。</p> <p>チラシや看板を見て、お米や野菜を届けて下さる方も。</p> <p>7月には、伊那ケーブルテレビが取木村に来てNHKのニュースも放映された。ボランティアで手伝いたいという方の申し出もあり2人の方が来てくれた。食べた後も、子どもたちが、広く開放的なスペースとか、よく遊んでいてくれた。子どもたちを、みんなで、みあげて、お母さんが、ゆりすこせたり、食べられたり、おじさんと若者がボードゲームをしたり、いい場所つくりかできたと思う。</p>		
	協力団体等	上伊那地域子ども応援プラットフォーム、ダンツカ(和菓子製造販売) <small>地域の</small>	
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

2019年度 はぐくみ食堂 報告

日時	<メニュー>	<参加者>	<メモ>
4月20日(土) バングラディッシュの料理	チキンカレー サラダ いろいろゼリー	大人 31人 子ども 21人 合計 52人	バングラディッシュの方に来た頂き、本場のカレーを作ってもらい、ヒズー語の紹介や国の紹介。
5月18日(土) お節向メニュー	ちまき おぼろめ焼 サラダ、みぞれ	大人 25人 子ども 33人 計 58人	筒を頂くことができて旬のものを使ったちまきができた。 女子高生が2組来る。
6月15日(土) 梅雨を楽しむ	チキンライス 梅ゼリー 野菜スープ ポテトマカロニサラダ 小松菜煮、おとし 白薬漬	大人 25人 子ども 13人 計 38人	女子高生が来る! 紙芝居、絵本も読む。 小さい子たちと中学生が交流
7月20日(土) 夏休みメニュー	サラダうどん かき揚げ、ゆで野菜 寒天デザート(黒みつあん)	大人 32人 子ども 28人 計 60人	ケ-フルTVの取材あり。 伊那社協の番組として放映される。NHKニュースになった。看板も見て野菜を届けたら来て下さる方が。
8月17日(土) 平和について考えよう	すいとん 防災たきこみごはん サラダ、すいか	大人 13人 子ども 7人 20人	お盆続きの日程で、参加者が少なかった。 すいかの差し入れあり
9月21日(土) 防災メニュー	防災ごはんのチャーハン かぼちゃサラダ 中華スープ、ゼリー	大人 32人 子ども 27人 59人	8月に余ったごはんを使いチャーハンアレンジ!
10月19日(土) 収穫の秋	ほうとう おにぎり、浅漬 さつまいもとりんごの甘煮	大人 26人 子ども 9人 35人	たけさん作ったほうとうが余ったので通り町の商店街の皆さんの所にも分ける。(たけのお届け)
11月16日(土) 郷土料理	おやき(野菜、かぼちゃ、柿) クリームシチュー 浅漬、かき、りんご	大人 29人 子ども 18人 47人	手づくりおやきが好評 新しいボランティアを申し出て下さった方が東京から来る。 かきの差し入れ一緒に食べる
1月18日(土) 新年会 (クリスマスリベンジ)	手づくりピザ ポテトサラダ スープ、ダシツカの和菓子	大人 35人 子ども 28人 63人	クリスマスで準備したピザを作った。和菓子の提供があり、喜ばれた。
2月15日(土) 立春メニュー	大豆とじゃこのたきこみごはん コーンクリームスープ 温サラダ、りんご、ジュース、和印クッキー	大人 37人 子ども 40人 77人	小さい子が、わいわい遊ぶ。お礼紙をしるし

※ 12月はスタッフ内でのインフルエンザ流行のため中止に。
手作りクリスマスクッキーを準備しておいたのび、来て下さった方たちに届けるからあやました。



2020.2.15

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	おけまる ^{しよくどうじつこういんかい} 食堂実行委員会			会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名 実行委員長	氏名	北沢心涼 ^{きたざわこすず}	31名
団体住所	〒386-0018 長野県上田市常田 3-15-50 □ーレン栄 TEL : 090-4161-0978 FAX : 0268-71-0032			
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 事務局	氏名	小林みゆき ^{こばやし}	
事業名	おけまる食堂			
主な活動場所	中高生スペース COCOON	活動開始年月	2018年6月18日	
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 ()			
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>毎週木曜日に開催しています。地域の小中高生、誰でも来られるこども食堂です。火曜日は学習支援を開催しています。</p> <p>地域の子どもを真ん中に、安心と安全の居場所として提供。</p> <p>おけまる食堂に於いて、こども食堂も学習支援も、もともとは貧困支援・食育の一環ではありますが、共生の地域づくりとしても考えています。</p> <p>保護者の安心につながるように相談にも対応しています。</p> <p>学校や地域と、ネグレクトや子どもの背景にある家庭環境の情報を共有しながら活動しています。</p> <p>おけまる食堂に来ていた親子を福祉課につなげる。</p> <p>ネグレクトの家庭に洋服のリユース、食品の支援を行う。</p> <p>保護者の相談窓口としている。</p>			
	協力団体等	長野県上田東高校 JRC 班、長野大学、上常田自治会、近隣小中高の学校、フードバンク信州、上田明照会、(株)キョウエイ、信州ハム(株)、上田西口一タリークラブ		
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね週1回 <input type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

1 人ひとりにあたたかい陽のあたるまち信州うえだ

おけまる食堂

小中高生だれでも来られる地域食堂

当会は、常設型子ども食堂おけまる食堂を運営しています。

我々の郷土うえだを「1人ひとりにあたたかい陽のあたるまち」にするべく、
様々な団体や地域と協同しながら児童を見守ることのできる居場所をつくります。

日時：毎週**木曜日** 小学生 17:00～19:00
中高生 19:00～21:00

場所：中高校生児童スペース **COCOON**
常田 3 丁目 15-50 ローレン栄



利用：高校生以下 **無** 料

生鮮食品食品等寄付のお願い

おけまる食堂  では

生鮮食品を含む物品の寄付をお願いしています。



食堂ボランティア募集中!

担当：おけまる食堂実行委員会 小林・山本

協賛：上田市 上田市教育委員会

連絡先：0268-71-0031

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	こどもカフェ こどもカフェ		会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名	氏名	10
団体住所	〒399-9301 白鳥村大字北城 1271 TEL: 0261-72-2747 FAX: 0261-72-2747		
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名	氏名	
事業名	こどもカフェ		
主な活動場所	白鳥村北城地区	活動開始年月	平成29年9月
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 主な対象者 ・ 村内に住む乳幼児～小学生・中学生 ・ 地域で子供支援を行いたい住民 内容 ・ 食事提供… ボランティアの協力により食事を作り、みんなで楽しく食事をとり、昔からの食材を利用して煮物など伝統的な料理を知ってもらい ・ 相談支援… 子供連れ、親から相談があり、不安を感じた場合保健師等行政機関につなぐ ・ 成果 ・ 子供どうし、親どうしの交流が広がり、楽しい時間を過ごすことができた。 ・ 食材の寄付や調理の協力、遠く相手など、さまざまな方の協力を得て支援の輪が広がった。		
	協力団体等	地域のボランティア、保健師等行政機関、社協、民生委員	
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他 ()		



こどもカフェ3 通信 あそびにきてね!

令和2年 2月

雪の少ない冬にびっくり! もっと雪降ってほしいです。

2月のこどもカフェ3は
2月15日(土) 11:30~14:00頃まで
場所は、いつもの武田知加子さんのお宅です。
参加費は子供無料、大人は200円以上の協力金をお願いします。
申し込みは 13日までに武田(090-1024-6321)まで

1月18日(土)に第28回こどもカフェ3を行いました。お昼ご飯の後、やしょうま作りしました。この日の参加者は、こども8人、おとなはボランティアさんも含めて11人でした。にぎやかにドライカレーのお昼ご飯を食べてから、好きな色を使ってきれいなやしょうま作りしました。



**こどもも大人も真剣にやしょうま作りです
たくさん作ってフライパンで焼いて、砂糖醤油のタレで
いただきました。とってもおいしかったよ!**

主催：こどもカフェ3

共催：(特非) NPOホットライン信州 信州こどもカフェネットワーク、白馬村

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	佐久子育てわくわく団			会員数								
代表者名 (ふりがな)	役職名 団長	氏名	つちや かずひこ 土屋 一彦	13名								
団体住所	〒385-0051 佐久市中込 1854-2 TEL : 080-6603-9094 FAX :											
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 事務局	氏名	こばやし えりこ 小林 恵理子									
事業名	こどもの居場所づくり食育事業「さくこども食堂・さく親子カフェ」											
主な活動場所	佐久市市民創錬センター (ほか)	活動開始年月	平成 25 年 3 月									
活動の種類 (✓をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (多世代交流・食育)											
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>【目的】</p> <p>全国的にもこどもや子育て世代を取り巻く環境は著しく変化しており、佐久地域においても、核家族化・共働き・子育て世代の孤立などにより、地域で支える社会の受け皿が少なくなってきた。そのため、家庭以外の地域で“食事”ができたり、“学習”ができたり、“相談(話せる)できる”一場所多役の家庭補完機能を持つ居場所が必要となっている。佐久地域の将来を担うこどもたちへの食育事業として、佐久鯉や信州サーモンをさばくのを見て、調理し、命をいただく大切さなど、食文化の伝承も行う必要がある。さらに、佐久地域内のこどもの居場所づくり促進を目的としている。</p> <p>【事業内容】</p> <p>【さく こども食堂】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施時期</th> <th>場所</th> <th>規模</th> <th>方法等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7/28 (日)</td> <td>志賀下宿公会場</td> <td>大人 28 名 こども 33 名</td> <td>田んぼで泥んこになろう</td> </tr> </tbody> </table>				実施時期	場所	規模	方法等	7/28 (日)	志賀下宿公会場	大人 28 名 こども 33 名	田んぼで泥んこになろう
実施時期	場所	規模	方法等									
7/28 (日)	志賀下宿公会場	大人 28 名 こども 33 名	田んぼで泥んこになろう									

11/3 (祝)	佐久市市民創錬センター	大人 14 名 こども 28 名	信州サーモンに親しもう
1/26 (日)	野沢会館	大人 10 名 こども 14 名 中高生 1 名	佐久鯉に親しもう
9/11 (木)	佐久市市民創錬センター	7 組 (16 名)	研修会 (親子のおやつ作り教室)
9/25 (水)	佐久市市民創錬センター	9 組 (20 名)	研修会 (親子の出し汁教室)

「さく こども食堂」実施内容

一場所多機能（学習支援・食事支援・相談支援）の居場所としてこども食堂を開催した。

秋と冬の回では、漁協組合の方に佐久地域の特産品でもある信州サーモンや佐久鯉を目の前で裁いていただき、歴史や調理法を学び、地域のボランティアの方と共に多世代で交流しながら調理をした。大学生のボランティアのお兄さんやお姉さんと、道具を使わないで異年齢で遊べるあそびをこども主体で考え、群れて遊んだ。お昼は、地域の方々と一緒に「佐久鯉まるごと命をいただいているんだね」「みんなで食べるとおいしいね」と賑やかに食卓を囲んだ。食後、みんなで洗い物や片づけを協力してやり、小学生以上は宿題をし、地域のボランティアさんや大学生が見守り学習支援をした。参加したこども達の中には、「私ね、学校ではね、お友達と一緒に遊べないの」「ぼくんちね、弟に障がいがあるから、ママがつきつきりで面倒みなきゃいけなくて休みの日はつまらないの、だからこども食堂に来てよかったよ」など、こども達のちょっとしたつぶやきにアンテナを張り、じっくり向き合って話を聞き、相談にも応じた。夏の「田んぼで泥んこになろう」の回では、普段全身泥んこになって遊ぶ経験のないこども達（大人たち）が、代かきした田んぼで綱引きをしたり、宝探しをしたり、田んぼフラッグをしたり、心の底から笑い、おもいきり泥んこになる体験をした。研修会では、だしの取り方を学ぶ「親子の出し汁教室」と、「親子のおやつ作り教室」を開催した。乳児期の母親の参加が多かったが、離乳食期のこどもになぜ出し汁をあげるのか？市販の離乳食よりなぜだし汁を使ったすまし汁が良いのか？など、知らないことが分かった「うちでもやってみよう」「そうだったんだ」と普段の子育て期の食育にもつながる内容だ

った。おやつ作り教室は、アレルギーやアトピーのこどもでも安心して食べられるビスケットやスコーンを親子で楽しく作った。普段はなかなか一緒に作ることができない母親たちも、親子で生地を捏ねて型ぬきを楽しんでいた。

【さく 親子カフェ】

実施時期	場所	規模	方法等
4/25 (木)	佐久市市民創錬センター 対象：未就園児の親子	15組	相談会・親子の触れ合い遊び・リトミック・工作・季節あそび・お昼ごはん・親子で交流（情報交換）など
6/27 (木)		12組	
8/22 (木)		8組	
10/10 (木)		11組	
12/26 (木)		11組	
2/27 (木)		中止	新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

「さく 親子カフェ」実施内容

孤立や虐待防止の観点から、子育て期の中でも特に不安や悩みの多い妊娠期～出産～乳幼児時期の子育てをする親子を対象に、一場所多機能（学習（あそび）支援・食事支援・相談支援）の居場所づくりとして開催した。

午前中は、“星と風とおひさま”という保育士さんの団体と協働し、学習支援（親子の触れ合いあそびや、リトミック、季節に合った工作や制作、絵本の読み聞かせなど）を親子で楽しく行った。この時期のこども達は、シール貼りや新聞紙を破るなど、指先を使うことで脳の発達が促される。また、リトミックや絵本の読み聞かせにより、想像力やリズム感も養われる。さらに、同じくらいのこども同士の関わり合いの中で、おもちゃを貸し借りしたり、“ありがとう”を伝えたりし、社会性や教養性も育まれる。

母親同士も、普段気になっている悩みや不安を同じ境遇のママ同士で話すことで、子育てのヒントを得たり、「うちだけじゃなかったんだ」と安心した気持ちを感じる場所となった。また、助産師や保健師、保育士などの専門職の方も加わることで、相談機能を充実させた。母親同士では解決できない悩みを相談したり、じっくり話す事で安心感へとつながった。

食事支援では、地域のボランティアの方々が作ってくださった手作りの温かい食事をみんなで楽しくいただいた。少し食べると飽きてウロウロする子、おもちゃで遊びながら食べる子には、保育士や地域のボランティアの方々がフォローし、母親同士交流を楽しみながら心もお腹も満たされた。

【事業の成果】

家庭以外の地域で“食事”ができたり、“学習”ができたり、“相談（話せる）”できる”一場所多役の家庭補完機能を持つ居場所として、参加者の感想や声から、「このような場所があって良かった」「うちに子ども二人でいると息詰まってしまうけど、こんな場所があって「また子育て頑張ろう」って思えた」「この子ども食堂って、学校より面白い」など、参加することもや親子それぞれが安心して過ごし、リフレッシュできていることが感じられる。

親子カフェでは、あえて託児せず親子で一緒に楽しむことで、子ども自身も自己肯定感や自尊心が養われ、心の栄養となり、母親も悩みや不安が和らいだり、解決できることから、孤立や虐待の予防につながっている。さらに、相談機能を充実させ、子育ての専門家（助産師・保育士・保健師等）に相談支援をしていただくことで、親子カフェに参加したママたちが普段気になっている子どもの発達のこと、病気のこと、ママ自身の身体のこと（生理不順や身体の不調）などの相談にも対応し、日頃の悩みを解決できるヒントを得ることで、不安解消につながった。

協力団体等	佐久市子育て支援課（市内保育園、市内児童館、市内未就園児利用施設、市内市立図書館）・佐久市子ども未来館・佐久地域振興局・佐久地域子ども応援プラットフォーム・星と風とおひさま・ちよいろ助産院・等
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()



Welcome to
未就園児の親子のみんなで…

さく

親子カフェ



お友達と一緒に遊んだり、お話ししたり…
気軽に話せるアットホームなコミュニティです。
お昼も食べられ、お腹も心も“ほっこり”な気持ちになれるはず…☆☆☆



偶数月 第4木曜日

開催日

2019年 4月25日・6月27日
8月22日・10月10日
● 2020年 12月26日・2月27日

場所

佐久市市民創錬センター 食育室

時間

10時～13時

持ち物

子ども用スプーン・子ども用フォーク・エプロン・
タオル・オムツ・着替え・ミルク・水筒など

(昼食は11:45頃からです、その前に空腹になる場合には、補食を持参していただいても結構です。)

- * 申込受付は、前の会終了後、翌日よりスタート!
- * ①お名前②連絡先③月齢④食物アレルギー有無をお申し出ください。
- * 申込をされ当日お休みする場合は、必ずご連絡ください。
(キャンセル待ちの方がいる場合があります)



対象

未就園児のお子様
と保護者

定員 各回
15組限定

子育ての専門家

(助産師・保健師・保健士・児童精神科医・臨床心理士など) 悩みや疑問の相談もできます。

会費

(保険料含)

1家族 500円
事前申込をお願いします

お昼のメニュー

卵・牛乳は使いませんが、
食物アレルギー等ご心配な方は
お問い合わせください

初めて参加するのはちょっと不安なママでも、

ちょっとした勇気で、楽しい“ひととき”が過ごせるよ!

主催 佐久子育てわくわく団

協力 佐久地域こども応援プラットフォーム
星と風とおひさま
ちよいろ～chiyoiro～助産院

活動協力していただける個人・団体・企業
も大募集しています。右記までお問い合わせ
してください。お待ちしております!

申込み・問合せ 佐久子育てわくわく団事務局

TEL: 080-6603-9094 (小林) / 090-9353-0467 (野口)

E-mail: sakumirai100@gmail.com



(3) 実施した事業の関係書類①

さく こども食堂





さく 親子カフェ



地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	あちサポートネットワーク		会員数
(ふりがな) 代表者名	役職名 代表	氏名 岩田真由美	15
団体住所	〒395-0303 長野県下伊那郡阿智村駒場 763 ゲストハウスみんなのいえ TEL : 080-5561-0409 FAX :		
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 事務局	氏名 大石真紀子	
事業名	子ども食堂ねやねや亭		
主な活動場所	阿智村	活動開始年月	2017年11月
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (制服リユース)		
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>子ども、障がい者、高齢者を始め、いろんな立場の人が交流できる居場所として「子ども食堂 ねやねや亭」を最終水曜日と第2土曜日の月2回開設し、食事の提供を行った。</p> <p>2019年4月～2020年2月にかけて月2回計21回実施した。参加者はのべ736人、うち大人は306人である。この他に運営ボランティアが参加している。</p> <p>参加者は親子連れ、子どもだけの参加、障害のある人など様々である。参加者が余所の子どもの面倒を見ることも多く、その間にお母さんがゆっくりご飯を食べたり、他の人たちと話をすることができている。また行政関係者や福祉分野に関心のある村民も参加し、世代を超えてつながりを作る場になっている。</p> <p>運営はボランティアで行っている。食材のうち野菜、米は可能な限り村内の農家などから提供してもらっている。調理は毎回4～6人が参加している。毎月会議を行ってメニューを決め、楽しみながら調理を行っている。</p> <p>今年度は阿智高校ボランティア同好会の生徒が参加したり、障がいのある人が調理に参加するなど、いろんな人が役割を持ち、力を発揮することができた。そのほかにも子どもの対応、口宣伝、会場準備など、村民が可能な形で取り組みに関わっている。また地元事業者からの食材提供もあり、取り組みの輪が広がった。</p> <p>制服リユース事業においても一件、中学校の制服を必要とする生徒に提供することができた。</p>		
	協力団体等		
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()	



食事風景



高校生ボランティア



購入した調理器具



購入した食器

卒業生・保護者の皆様へ
使わなくなった

制服 などをご提供ください。

ご卒業おめでとうございます。

「あちサポートネットワーク」はすべての子どもに学校生活を保障するため、経済的事情などにより、学用品などを十分に購入できない生徒に必要な物品を無償提供する取り組みをスタートします。つきましては下記の通り、使わなくなった制服等をご提供いただけないでしょうか。ご協力をお願い致します。

あちサポートネットワークとは

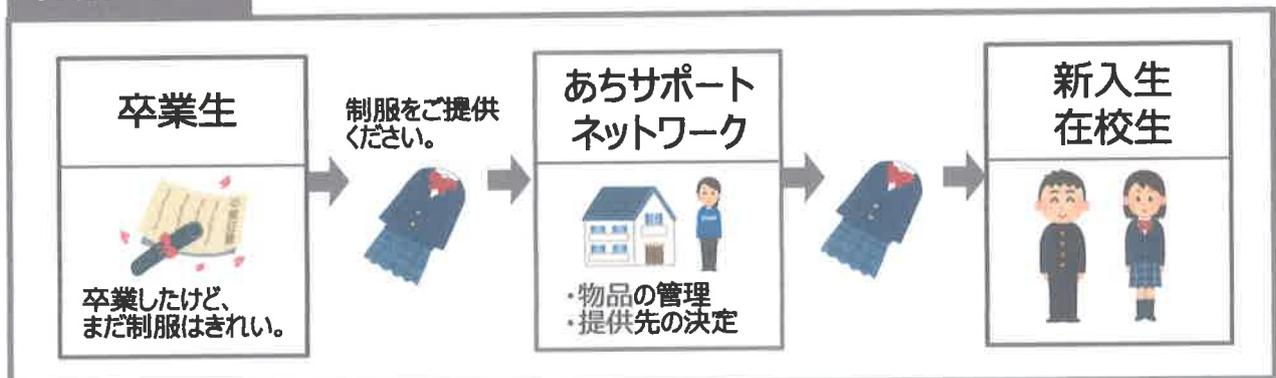
村づくり委員会「子ども応援隊」「就労支援と居場所を考える会」、「はぐカフェ」の3団体で構成するネットワークです。誰もが暮らしやすい阿智村を目指して、学習会などを実施してきました。2018年8月からは月1回、子ども食堂を運営しています。

募集品

制服／ワイシャツ／体育着／通学カバン／上履き

- ・ 制服はクリーニングしてください。
 - ・ ワイシャツ・体育着は洗濯してください。
 - ・ 上履き・通学カバンはある程度きれいなものをご提供ください。
 - ・ クリーニング費用などは各自でご負担ください。
- 受付場所 阿智村中央公民館 1Fロビー 専用ボックスあり。
- 受付期間 2019年4月1日～5月31日

物品の提供



提供先は個人情報のため、当団体に一任ください。

お問い合わせ 090-1868-5973 (子ども応援隊 代表 林茂伸)

主催：あちサポートネットワーク

みんなでごはんを食べよう

2019.11-2020.3



ねやねや亭は「ご飯を食べながら、いろんな世代が交流できるみんなの居場所」です。
遊んだり、勉強したり、一人でゆっくり過ごしたり・・・思い思いに過ごせます。

- 日時 ・毎月最終水曜日 午後4～8時（食事はでき次第）
11/27 12/25 1/29 2/26 3/25
・毎月第2土曜日 午前11時～午後3時
11/9 12/7 1/11 2/8 3/7
・オープン時間中は何時に来て何時に帰っても良いです。

場所 みんなのいえ（阿智村駒場763）
参加費 高校生以下無料 大人300円

- ・アレルギー除去食のご用意はできません。各自でご対応ください。
- ・みんなのいえ付近に駐車場はありません。公共の駐車場をご利用ください。
- ・小学生以上は子どものみで参加が可能です。
- ・送迎は各自でお願い致します。

主催 あちサポートネットワーク（子ども応援隊）
連絡先 0265-49-8401（みんなのいえ）



子ども用・参加申し込み

ふりがな
名前

学校・保育園

年齢（学年）

緊急連絡先① 続柄 / 名前 / 電話

緊急連絡先② 続柄 / 名前 / 電話

アレルギー（有・無） 有の場合は詳細をご記入ください。



地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	みあさの森		かいいんすう 会員数 20
(ふりがな) 代表者名	役職名 代表 氏名 根本 薫 (ねもとかおる)		
団体住所	〒399-9101 大町市美麻8766 新行団地B TEL: 090-4371-9571 FAX: なし		
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 代表 氏名 根本 薫		
事業名	みあさの森		
主な活動場所	大町市美麻新行地区 新行グラウンド・丸山公園	活動開始年月	2018.9
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (多世代交流)		
事業内容	<p>子育て中の親子を対象 (子どもの年齢は問わない)</p> <p>月に1度のイベント形式の野外親子活動と託児付きボディケア教室 (ヤムナの会) を開催。</p> <p>※「野外親子活動」・・・拠点がない当団体は、北アルプスをのぞむ自然環境豊かであるが過疎化が進む地域の使用頻度の少ないグラウンドや公園において</p> <p>春は「ちいさなちいさなみあさのまるしえ (お金についてお店屋さんで学ぶ)」</p> <p>夏は「流しそうめんと水鉄砲バトル」「のんびりキャンプ (星空観察・ごはんづくり)」</p> <p>秋は「かぼちゃランタンづくり」「安心安全ソーセージづくり (食育)」</p> <p>冬は「しめなわづくり (多世代交流)」「もちつき大会」「長い長い恵方巻づくり」</p> <p>などといった単なる食事提供の場ではなく、親子で楽しみながら自ら作り、あそび、学ぶことをコンセプトとしています。</p> <p>※「ボディケア教室 (ヤムナの会)」・・・助産師であり健康運動指導士の代表が託児付きでクラスを開き、親の心身の解放を目指し気軽に育児相談ができる場の提供をしている。</p>		

大町市美麻新行を中
心に子どもや親子の居
場所づくりを進める

家族で手作りソーセージ

大町の「みあさの森」

「いい育児の日」に屋外調理

「みあさの森」(根本
眞代表)が11月24日、
丸山公園で講座「安心
安全なソーセージづく
り」を開いた。「いい
育児の日」企画として
実施、30人ほどの親子
が参加した。

豚ひき肉をこね、砂
糖・塩のみのシナゲ
ルな味付けをベースに、
大人たちにはスパイス
なども用意された。親
子で協力して羊腸につ
め、焼くゆでる、燻
製するの3つの調理方
法から好みで選択し
た。持参したパンなど
に挟んでおいしく食

た。
松本市から参加した
40代の父親は「意外と
簡単においしくできて
驚いた。自宅近辺では
炭をおこすのは難しい
が、料理自体は家でも
できそう」と話し、妻
と3人の子とも共に
小春日和の秋の一日を
屋外調理で楽しいで
た。

「みあさの森」は、
母親の健康や、家族が
共に楽しめる場を生活
動する。添加物が多く
使われる食品であり、
子どもの好物でもある
「ソーセージ」を家族



親子でソーセージ作り
で作りする機会を通
して、食の安全に目を
向けほしいと企画し
た。



ちいちゃん奮闘さん(中央)と共に、
作品を並べた「植物パズル」に声援を送る

AIR 作家と「植物パズル」制作

大町西小でワークショップ

大町市の大町西小学
校1年生47人が11月26
日、自然の素材で「土
に還る植物パズル」を
制作するワークショップ
に取り組んだ。大町
に作家が滞在して作品
を制作する「信濃大町
あさひAIRアー
ティスト・イン・レジデ
ンス」参加作家のち
いちゃん奮闘さん(40)
が講師を務めた。思い
の模様を描き、自
然素材の素材な風合い
が際立つ自分だけの作
品を創り上げた。

コルクコースターに
土を塗ったものを土台
に、種や木の美、花び
らなど自然素材をのり
で貼り付けた。素材は

16種類から好きなもの
を選び、顔や模様はく
色とりどりの素材で表
現。「楽しい」と手を
進めていた。

素材は全て土に還る
もので、奮闘さんは「お
うちで飾った後に土に
埋めて、そろしたら種
は芽吹き、花や木の美
は栄養になり、また新
たな作品になる」と乗
しみを伝えた。

最後は全員の商品を
並べ、作品が合わさ
った「植物パズル」が完
成。「どういう芽が出
てくるか」とイメージ
して、元気な芽が出る
ようにがんばれ!」
と作品に声援を送っ
た。

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	実家の茶の間 じっか ちゃま		会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名代表	氏名曾根原鈴美 そねはらすずみ	17名
団体住所	〒399-8601 北安曇郡池田町池田4371-1 TEL: 080-4687-4002 FAX: 0261-62-0816		
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名代表	氏名曾根原鈴美	
事業名	子ども食堂		
主な活動場所	実家の茶の間	活動開始年月	2016年12月
活動の種類 (√をつけてください)	✓食事提供 ✓学習支援 ✓相談支援 ✓その他(伝承ものづくり、伝承遊び、囲碁将棋)		
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 ひとり親、共働き家庭のほか、一人っ子が参加しているので、長期休みを経て、きょうだいのように、仲良くなりました。高齢者とかかわる中で、高齢者は元気をもらい、母子家庭の子どもは、父親代わりとなる男性とふれあい、嬉しそうにしています。乳幼児子育て中のお母さんの参加もあり、ママカフェにもなっています。子どもたちには自分でやってもらうことを心がけています。ただおやつ作りは率先してやりますが、あとかたづけはなかなかできません。社協からの紹介で不登校児の学習支援の居場所にもなり、ファミリーサポートもしています。また他の子ども支援のところから遊びに来てもあります。コロナ対応でかねてから懸案だった、蔵を整備してその中でいろんなことにチャレンジのびのびと遊べるようにキッズルームを設置しました。まだまだ人数は少ないですが、必要な子どもたちにもっと届いてほしいとねがっています。		
	協力団体等	池田町教育委員会、社会福祉協議会、北アルプス地域子ども応援プラットフォーム、北アルプス地域振興局	
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね週1回 <input type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

実家だより

2019 年報告

実家の茶の間 池田 4371-1

☎ 080-4687-4002

2019 年 12 月までの実家の茶の間活動ご報告



もちつき、子どもたちと親も一緒に参加して作って食べる。3 世代交流です。

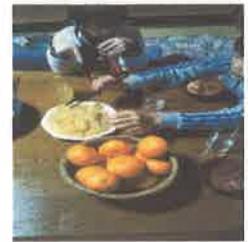
11 月は県のいい育児の日のキャンペーンに合わせ、ラーメンの日に、子どもたちにはトッピングをしてもらいます。12 月冬休み応援、書初めもやりました。



昔取った杵柄、早くきれいなできばえ



夕方ごはんも応援



毎土曜は実家ごはん、子育て始めたばかりのお母さんが、先輩から話を聞いています。



夏休 4 日間のみ「宿題やっつけたい」元小学校の先生などの力を借りて、お昼は自分たちでメニュー決めてつくり、宿題はやっつけられたかわかりませんが楽しそうに過ごしていました。



これが噂のラーメン
アツサリ味が好評です。



恒例のしめ縄講習

月 1 回の着物リメイクは、1 年半になります。



運営資金に地場産
農産物・特産品開発



ハーブ枕、入浴剤

地元の食材使い、定期的なラーメン、餃子づくりは活き活きと調理に精出しています。普段の実家ごはんはおとな 350 円子ども 200 円。利益はありませんが、イベント時だけ、おとなは 500 円子どもは 200 円で提供。運営資金と労力を貸して下さる、一般及び、賛助会員いつでも募集しています。詳しくは実家の茶の間まで。

伝統・技術・得意を生かして



子どもたちに囲碁将棋を教えてくれる人など捜しています。あなたの得意を提供してください。

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	(いづなこうげんよっこらしよ) NPO 法人飯綱高原よっこらしよ			会員数
(ふりがな) 代表者名	役職名 <small>だいひょうりじ</small> 代表理事	氏名 <small>しむら まさゆき</small> 志村 雅由	50人	
団体住所	〒380-0888 長野市上ヶ屋2471-84 TEL: 090-7011-9269 TEL: 090-7011-9269			
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 <small>じむきょくちょう</small> 事務局長	氏名 <small>やまむら ひでとし</small> 山室 秀俊		
事業名	ヤギキッズカフェ@オトナリ高原いづな			
主な活動場所	よっこらしよヤギ農場	活動開始年月	令和元年7月	
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (農作業、製材、ヤギのお世話、ピザづくり等の体験など)			
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>1 対象者</p> <p>(1) フリースクールみんなの学校の児童、生徒</p> <p>(2) 飯綱高原周辺の小中学生(城山小、西部中、戸隠小、戸隠中など)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) フリースクールみんなの学校の児童、生徒を対象としたカフェ</p> <p>ア 実施日: 9月19日、10月17日、12月14日、1月30日 2月20日 各日10:00~14:00 計5回実施 * 3月はコロナウィルス対応のため中止</p> <p>イ 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農作業、ヤギのお世話、ピザづくり、スノーシューの体験など毎回多様な企画を実施した。 ・ 参加するこどもと大人(主にスタッフ)が同じ食卓を囲み食事(野外か農場内食堂)をして、多世代交流を行った。 			
	実施日	参加者数	体験等	主な食事メニュー
	9月19日	児童生徒 9人 スタッフ 3人	ピザづくり体験	ピザ
	10月17日	児童生徒 9人 スタッフ 4人	里芋、高原豆の収穫	ホワイトシチュー
	12月14日	児童生徒 9人 スタッフ 4人	大豆の脱穀	すいとん汁
	1月30日	児童生徒 9人 スタッフ 3人	スノーシュー体験	豚汁
	2月20日	児童生徒 9人 スタッフ 3人	みそづくり体験	味噌味クラム チャウダー

地域で子どもを育むプロジェクト
～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

ヤギキッズカフェ@オトナリ高原いづな
活動写真

特定非営利活動法人飯綱高原よっこらしよ

(1)フリースクールみんなの学校の児童、生徒を対象としたカフェ



9月19日
ピザづくり体験

(1)フリースクールみんなの学校の児童、生徒を対象としたカフェ



1月30日
スノーシュー体験

(1)フリースクールみんなの学校の児童、生徒を対象としたカフェ



2月20日
みそづくり体験

(2)飯綱高原周辺の小中学生(城山小、西部中、戸隠小、戸隠中など)を対象としたカフェ



寄贈されたトマトでの
ピザづくり体験

(2)飯綱高原周辺の小中学生(城山小、西部中、戸隠小、戸隠中など)を対象としたカフェ



こどもとおとなの食事
多世代交流



地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

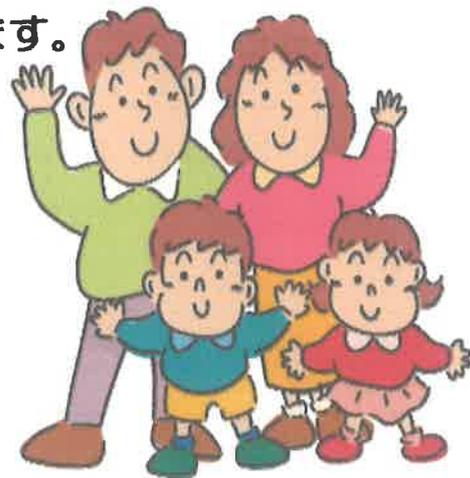
事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	信州こども食堂 古里こどもカフェ			会員数		
代表者名 (ふりがな)	役職名	代表	氏名	米澤 八重子	12名	
団体住所	〒381-0082 長野市上駒沢 393-8 TEL: 026-296-5735 FAX: 026-296-5735					
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名	代表	氏名	米澤 八重子		
事業名	古里こどもカフェ					
主な活動場所	古里地区	活動開始年月	2019年 4月 1日			
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 ()					
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 古里地区以外からの参加者もあり、学区外の小学校の子供たちが次回のこどもカフェの約束をしています。開催場所をお借りしているデイサービス太陽様が運営しているグループホームの高齢者(100歳)様が毎回4,5人参加してくれます。ボランティアさんとバルーンアートに挑戦したり、子供たちが自分で作った風船で高齢者の方と風船バレーを楽しそうにしています。又カードゲームを子供たちがルールを考えて、高齢者方と一緒に遊んでいます。 昼食は「残さずにいただきます」で食べて初め「感謝でごちそうさま」で食事の時間が終わります。昼食は誰も残さず完食、高齢者の方は施設では余り召し上がらないそうですが、お代わりして食べて施設の職員が驚いていました。 子供たちの声が美味しい調味料なのでしょう。高齢者様は順番でこどもカフェに参加するので次回をととても楽しみにしておられるとのことでした。 食後はボランティアさんの紙芝居で大盛り上がりです。 一人暮らしで寂しいので参加しましたと来られる方もいらっしゃいます。子供と一緒にお父さんの参加も増えています。とても喜ばしい事です。 毎月第3土曜日が開催日として地区の回覧板で周知して頂いております。 夏休み、春休みには学習支援をしています。 「みなさんの居場所づくり」のお手伝いをさせて頂く事が楽しいです。 昨年は台風19号の被災者様への物資の支援依頼、こころのケアで、忙しい日々が続きました。今も炊き出し、物資支援を続けてお手伝いをさせて頂くつもりです。					
	協力団体等	NPO ホットライン信州ネットワーク・フードバンク信州				
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()				

古里こどもカフェ

本年はお世話になりありがとうございました
来年もよろしくお願ひいたします。

日 時 : 2020年 1月 18日 (土)
時 間 : 午前10時~13時
献 立 : お正月メニュー
場 所 : ティサービス太陽(富竹)様
(場所を無償提供して頂きました。)



次回は毎月第3土曜日 2月22日(土)

参加費 : 子供 無料 大人 300円ほどのカンパをお願いします。
持ち物 : バンダナ・エプロン・マスク・ハンカチ

こども限定ではなく、どなたでも参加OKです 事前の申込みは不要です
ご年配の方も是非どうぞ!!

当日、保険加入の為、名前・住所・連絡先の記入をお願いします。

古里こどもカフェは、調理、食事提供、学習支援、遊びなどを通してこどもと若者男女が
世代を超えた「つながり」を生み出し、こども達には「ひとりぼっちではない、自分達を
受け入れてくれる場所があり、自分達を大切に思ってくれる大人達がいる」ことを心に
留めて健やかに成長して欲しいとの思いで活動をしています。

癒しの居場所作りを体感してほしいです。

*アレルギー対応不可

☆ 活動の趣旨をご理解いただき、皆様の暖かい見守りと暖かいご寄付のご協力を
お願い申し上げます。

*教師OB・一般ボランティアさん募集中です!

時々、お料理のお手伝いや子供たちの遊び相手などお手伝いしていただける方
小学生の勉強を見てくださる方、お待ちしております。



主 催 古里こどもカフェ
お問合せ 電話 090-6473-9455 (米澤)
共 催 NPOホットライン信州ネットワーク



初開催

世代を超えた癒しの居場所

長野市 信州子ども食堂古里子どもカフェ

4月20日(土)午前11時、長野市の上駒沢集会所で、誰でも参加できる「古里子どもカフェ」を初めて開きました。

参加者は、子ども5名と大人16名の計21名。

メニューは カツカレー、高野豆腐の煮物、キャベツの漬物、フルーツゼリーでした。



みすずコーポレーションさんからの稲荷と高野豆腐、フードバンクさんからのポークハムカツとフルーツ缶詰を使いました。カレーのおかわり続出。味付け高野豆腐は、小さい子どもたちにも大好評。キャベツの漬物は旬のキャベツを使用。甘さが美味しかったようでおかわりして食べていました。



植物や動物の「いのち」をいただきます

「食べる」ということは「いのち」をいただくこと。残さず「いただきます」を皆で言って食べ、食後は野菜を動物を食事を作ってくれた人に感謝して「ごちそうさま」を皆で言って片付けました。皆さんの笑顔に元気をもらいました。

信州子ども食堂 **古里子どもカフェ**

日 時 6月15日(土)

時 間 午前10時～13時

場 所 マイサービスマス(高野)楼
(場所を調整致して開きました。)

毎週第1土曜日開催予定 次回は7月20日(土)

参加費 子供 無料、大人 300円(お米1合お返しします。)

持ち物 バンダナ・エプロン・マスク・ハンカチ

子ども食堂ではなく、どなたでも参加OKです。季節のイベントは不定期ですが、特別のイベントも開催予定です。
高野、保護者の方の参加も、性別・年齢問わず、お申し込みいただけます。

信州子ども食堂は、開業、運営、参加費、寄付金を通して子どもたちの育ちが世代を超えてつなぐことを目指しています。この活動には「ひとりぼっちではない、助け合える」を大切にしたいと考えています。自分自身も助けられる大人たちもいます。子どもに届けてあげたい気持ちで、この活動に積極的に参加してください。

※アレルギー対応不可

☆活動の発展をご望みの際は、お時間の都合がよい日取りと種々のご協力をお願い申し上げます。

☆ボランティアさん募集中です！
両方、お得意のお手伝いの子供たちのお手伝いなどお手伝いしていただける方お待ちしております。

主 催 古里子どもカフェ
お問い合わせ 電話 090-6473-9455(長野)
Eメール NPOホットライン事務局



第2回は5月18日(土)で、子ども7名、大人17名(ボランティア2名)、スタッフ8名の計32名の参加でした。献立は、地鶏の釜飯、なめことうやの味噌汁、卵の花煮、胡瓜と塩こぶの漬物、ルヴァンプライムのアラカルト、麦茶。

ご夫婦でボランティアに参加してください、奥様は絵本持参で子どもたちに読み聞かせを。ご主人は将棋を教えてください、初めて将棋をした子どもたちから感謝の気持ちと次回の約束をしていました。グループホーム太陽さんから利用者様とスタッフさんが参加して、折り紙を楽しんでいました。その折り紙の素晴らしさに感動しました。



「美味しかったよ」の言葉にスタッフ一同の「ありがとうございます」がとても嬉しそうでした。「次回もお待ちしております」「次も来るね」でお見送りをしました。



次回は、6月15日(土)
7月は20日(土)です



地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	NPO 法人長野県 PS・ふくしネットセンター やさしなの		会員数	
(ふりがな) 代表者名	役職名 理事長	氏名 原田 美登	10	
団体住所	〒 長野市南県町 688-2 婦人会館 ベトナム交流協会 気付 TEL : 090-8024-6954(小林) FAX :			
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 理事	氏名 小林 三千代		
事業名	輪っとならぶ！ 中高生・若者ほっとキッチン・無料学習塾			
主な活動場所	中部公民館第5地区分館	活動開始年月	2018年4月	
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 ()			
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 対象者：中高生・若者、外国籍の若者、 内容： 中高生・若者版こども食堂。月2回実施。第1土曜日は学習の日とし、皆で調理(カレーやミートソースの1品料理)・会食。午後約1.5~2時間ボランティア先生の指導による学習時間。第4土曜日は食育の日とし、伝統食・郷土食・ベトナム料理等を中心に中高生・若者・ボランティアスタッフと共に調理。午後は学習。これまで食育の日には、「日本の食文化を知る。食を通して社会と関わりを考える」をテーマに実施。おやき、やしょうま、箱膳(以上四方気の会の指導)、茄子せんべい、イノシシ肉の野菜炒め、おはぎ、七草粥、水餃子、フォーガー・揚げ春巻き(ベトナム人の指導)、非常食キット、福島お魚プロジェクト等を行う。福島お魚プロジェクトでは、原発事故により風評被害に苦しむ福島のお魚加工会社から冷凍フライを取り寄せ、皆で風評被害について考える良い機会となった。 成果：2018年秋からベトナム母子や若者が参加している。日本の中高生・若者と調理・会食を通して草の根交流が実現。ベトナム人から、日本人から言葉や文化を教わり、困っていることに相談に乗ってもらえて長く日本に住みたいと思うようになった、参加できてとても嬉しいとコメントをもらった。高校生からは、スタッフ皆から些細な事でも誉めてもらい失いかけた自信を取り戻し、ほっとキッチンに行くのが楽しいとコメントがあった。また、災害ボランティアさんたちの炊き出しを実施。12月は農業ボランティア200名にフォーガー(ベトナム女性たちと共に)1月12日柳原支所で270名にお汁粉、26日赤沼公会堂で70名にリンゴのコンポートと本格コーヒーを提供。いずれも中高生・若者・ベトナム人・スタッフで行った。彼らは被災地で自分達も役に立てたという自信に繋がった。			
	協力団体等	長野県ベトナム交流協会、四方気の会、NPO コミュニティビジネスネットワーク		
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他 ()		

🌸写真で見る 「 輪っと集まれ！ 中高生・若者ほっとキッチン・無料学習塾」

平成31年4月～令和2年2月



平成31年4月 水餃子作り



令和元年 5月 ベトナム料理
△



6月 福島お魚プロジェクト(風評被害を考える)



9月 箱膳



10月おはぎと天ぷら



12月 皆で作ったクリスマスケーキ



令和2年1月 餅ピザ



2月 オムライスとすいとん汁



学習の日はいつもカレー



学習風景



12月13日 あぐり長沼で炊き出し



1月12日 柳原支所で炊出し

🌱 中高生・若者版 こども食堂 🌱

輪っとならば！ 中高生・若者

ほっとキッチン・無料学習塾

日時 11月23日(土) 「ほっとキッチン」

☆11時～調理と会食

炊き込みご飯

ポトフ

りんごのデザート

★13:30～15:00 学習時間・自由時間

いつ来てもOK!
いつ帰ってもOK!

12月7日(土) 「無料学習塾」

☆11時～調理と会食(カレー)

★13:00～15:00 学習塾

◎英語 数学 他 勉強道具持参!

12月15日(日) 「ほっとキッチン」

☆11時～調理と会食

麻婆丼 具たくさん味噌汁

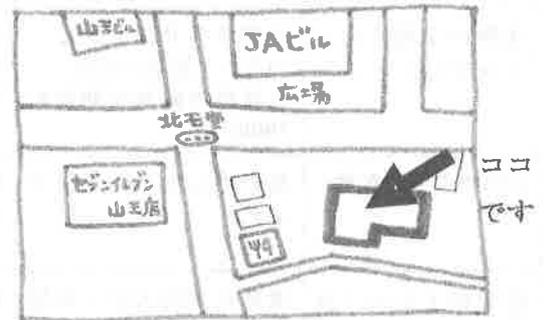
デコレーションホットケーキ

★13:30～15:00 学習時間・自由時間

参加費 中高生・若者 **無料**

場所 中部公民館 第5地区分館

(長野市北石堂 1180-12 JAビル南側)



🌸 ベトナムの若者も参加! 友達になろう!!

🌸 仕事相談あるよ!!

🌸 赤沼真知子先生のベトナム料理教室開催! (長野県ベトナム交流協会主催)

日時 11月30日(土) 令和2年1月25日(土) 3月14日(土)

10時30分～14時

場所 長野市中部勤労青少年ホーム(長野市妻科33-1)

参加費 ども、大人 無料 (ベトナム語教室開催します)

申込先 k-masuno@ceres.ocn.ne.jp



主催:NPO法人やさしなの 共催:長野県ベトナム交流協会 元気づくり支援金すばらしなの事業

問い合わせ・申し込み ☎ 090-8024-6954 (小林)

✉ michan@rondo.ocn.ne.jp

「まいぷれ長野」に情報・コラム 掲載中!



☆こくみん共済coop 地域貢献助成事業

連携 ながの若者サポートステーション

協賛 福田青果システム㈱

JA ながの

㈱甲州屋本店

㈱本久

野村建設㈱

医療法人松井皮膚科クリニック

㈱サンクゼール



地域で子どもを育むプロジェクト

～信州子どもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	フリースクール プールーム ふりーすくーる ぷーるーむ	会員数	
代表者名 (ふりがな)	役職名 代表 氏名 羽田啓 やくしやくめん たいひょう はんめい ほねだ けい	7	
団体住所	〒380-0942 長野市大字小柴見214-4北 TEL: 070-1427-4321 FAX: なし		
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 雑務担当 氏名 羽田 やくしやくめん ざむつたんとう はんめい ほねだ		
事業名	プールーム子ども食堂		
主な活動場所	フリースクール プールーム	活動開始年月	2019年7月
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 対象者：子ども～大人，年齢制限なし 内容：代表の羽田とボランティア(学生3名，大人 ⁴ 名)でいただいた食材，食品を元にメニュー決め，役割分担をした。希望する子どもも，調理に参加して，皆で食卓を囲んだ。食物アレルギーには対応できないこととした。駐車場は近隣保育園のご厚意により確保した。広告(宣伝)は，ポスターが地区に300枚(多岐)と，ホームページ上にて実施。ボランティアが施設(OKの場合)設置。7月～12月は夕方から，1月と2月は昼に実施。 成果：園児，小中学生，30代～シニアの方々が参加してくださった。 食事提供が主であったが，子どもへのよみを抱えて来所してくださった方もおられた。		
	協力団体等	個人農家様	
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

子ども食堂の様子



子どもから大人まで だれでも OK

フルーム食堂 (こども食堂)

第3回のメニューは カレー！！

★日時 令和元年 9月27日 (金) 17時～19時30

★場所 長野市大字小原見214-4 フリースクールフルーム

★参加費 こども：無料 大人：¥300

- ※完全予約制で先着順です！お申し込みください！
- ※お席の予約は1週間前まで！お申し込みください！
- ※お席の予約は1週間前まで！お申し込みください！
- ※お席 (お肉・野菜・お魚・お菓子・お飲み物) の種類をいじりながらお楽しみください！



主催 NPO法人地作りネット フリースクールフルーム

ホームページ <https://fplnma.wixsite.com/plnma>

お問い合わせ 申し込み 070-1427-4321

だれでも OK 一緒に食べよう

フルーム食堂 (こども食堂)

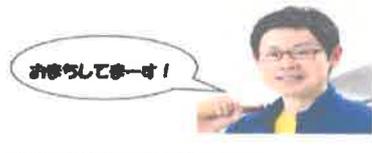
第4回のメニューは カレー！！

★日時 令和元年 10月25日 (金) 17時～19時30

★場所 長野市大字小原見214-4 フリースクールフルーム

★参加費 こども：無料 大人：¥300

- ※完全予約制で先着順です！お申し込みください！
- ※お席の予約は1週間前まで！お申し込みください！
- ※お席 (お肉・野菜・お魚・お菓子・お飲み物) の種類をいじりながらお楽しみください！
- ※お席 (お肉・野菜・お魚・お菓子・お飲み物) の種類をいじりながらお楽しみください！



主催 NPO法人地作りネット フリースクールフルーム

ホームページ <https://fplnma.wixsite.com/plnma> お問い合わせ 申し込み 070-1427-4321

だれでも OK 一緒に食べよう

フルーム食堂 (こども食堂)

第5回のメニューは ビーフステーキ！

★日時 令和元年 11月22日 (金) 17時～19時30

★場所 長野市大字小原見214-4 フリースクールフルーム

★参加費 こども：無料 大人：¥300

- ※完全予約制で先着順です！お申し込みください！
- ※お席の予約は1週間前まで！お申し込みください！
- ※お席 (お肉・野菜・お魚・お菓子・お飲み物) の種類をいじりながらお楽しみください！
- ※お席 (お肉・野菜・お魚・お菓子・お飲み物) の種類をいじりながらお楽しみください！



主催 NPO法人地作りネット フリースクールフルーム

ホームページ <https://fplnma.wixsite.com/plnma> お問い合わせ 申し込み 070-1427-4321

だれでも OK 一緒に食べよう

フルーム食堂 (こども食堂)

第6回のメニューは お鍋！

★日時 令和元年 12月21日 (土) 17時～19時30

★場所 長野市大字小原見214-4 フリースクールフルーム

★参加費 こども：無料 大人：¥300

- ※完全予約制で先着順です！お申し込みください！
- ※お席の予約は1週間前まで！お申し込みください！
- ※お席 (お肉・野菜・お魚・お菓子・お飲み物) の種類をいじりながらお楽しみください！
- ※お席 (お肉・野菜・お魚・お菓子・お飲み物) の種類をいじりながらお楽しみください！



主催 NPO法人地作りネット フリースクールフルーム

ホームページ <https://fplnma.wixsite.com/plnma> お問い合わせ 申し込み 070-1427-4321

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	「かぜのこのさと」じっこういいんかい 「風の子の里」実行委員会			会員数																								
(ふりがな) 代表者名	よこや ゆうこ 役職名 代表 氏名 横谷 祐子			10人																								
団体住所	〒384-2307 長野県北佐久郡立科町山部 199-2 TEL : 090-4612-8706 FAX :																											
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 代表 氏名 横谷 祐子																											
事業名	信州こどもカフェ「風の子の里」事業																											
主な活動場所	立科町中央公民館	活動開始年月	令和元年11月																									
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他(学用品リユース・世代間交流)																											
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>【主な対象者】立科町に住む小中学生・子ども支援を行いたい住民</p> <p>【内容】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>11月</td> <td>10日(日)</td> <td>13:00~17:00</td> <td>立科町中央公民館</td> <td>参加人数</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>25日(月)</td> <td>17:00~20:30</td> <td>立科町中央公民館</td> <td>参加人数</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>15日(日)</td> <td>13:00~17:00</td> <td>立科町中央公民館</td> <td>参加人数</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>23日(月)</td> <td>17:00~20:30</td> <td>立科町中央公民館</td> <td>参加人数</td> <td>8人</td> </tr> </table> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> * 子ども同士やボランティアさんとの交流で、普段接することのない世代間交流ができた。 * 子ども同士学年を超えたつながりができ、夢やあこがれができた様子があった。 * 不要な学用品の交換など学用品リユース活動ができた。 * 子ども支援に興味はあるが活動につなげていない方の相談支援ができた。 * 佐久地域こども応援プラットフォームのつながりで食材の支援を受けることができた。 * 行政などへつなげる必要のある事例は特になく安心した。 				11月	10日(日)	13:00~17:00	立科町中央公民館	参加人数	9人	11月	25日(月)	17:00~20:30	立科町中央公民館	参加人数	15人	12月	15日(日)	13:00~17:00	立科町中央公民館	参加人数	5人	12月	23日(月)	17:00~20:30	立科町中央公民館	参加人数	8人
11月	10日(日)	13:00~17:00	立科町中央公民館	参加人数	9人																							
11月	25日(月)	17:00~20:30	立科町中央公民館	参加人数	15人																							
12月	15日(日)	13:00~17:00	立科町中央公民館	参加人数	5人																							
12月	23日(月)	17:00~20:30	立科町中央公民館	参加人数	8人																							
	協力団体等	佐久地域こども応援プラットフォーム・地域のボランティア・社協																										
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input type="checkbox"/> 月1回以上 <input checked="" type="checkbox"/> その他(上記による)																										



2019年11月10日(日)
信州こどもカフェ「風の子の里」

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団 体 名	夢かなえ食堂	会員数 20人
(ふりがな) 代 表 者 名	役職名 代表 氏名 北村裕美	
団 体 住 所	〒395-0803 長野県飯田市鼎下山1071-7 TEL: 0265-49-8822 FAX: 0265-49-8822	
(ふりがな) 連 絡 担 当 者 名	役職名 代表 氏名 北村裕美	
事 業 名	子どものお料理教室	
主 な 活 動 場 所	お食事処・夢	活動開始年月 2018年3月
活 動 の 種 類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 ()	
事 業 内 容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>子ども達に食を通じて「生きる力」をつけてほしいと、保育園児から高校生の子も達と一緒に料理教室を開催しました。お米を計るところから全ての作業を子ども達が中心に行い、包丁や火も使い子ども達がやってみたい作業を挑戦しました。</p> <p>子ども達が楽しく料理をすることで「次はこれを作りたい」「給食で出たあの料理を作りたい」と食に興味を持ってくれたと思います。</p> <p>また、5月5日のこどもの日に「子ども達が作るこども食堂」を開催しました。地域の皆様や子ども達の学校の先生や家族など多くの方が参加して下さい、今まで学んだ料理を子ども達が作り、盛り付け、会計を行い、お店さながらの接客を行い日頃の感謝を伝えることが出来ました。</p> <p>また、自分が作った料理を高齢者や地域の方々と一緒に食べることで人の為に自分も何かできるという自信につながり、多くの方と交流することで人に寄り添うやさしさを養うことが出来たと思います。</p> <p>お料理教室の後にも絵本の読み聞かせやイヤリング作り、そばの収穫、ハーバリウム作りなどの体験も行い、子ども達がより楽しく行えるようにレクリエーションも多く行うことができました。</p>	
	協力団体等	
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上

活動報告

	日付	内容	参加人数	収入	支出
1	4月14日	チリコンカン・春巻き	13名	5,000	5,000
2	5月5日	唐揚・サラダ・ピラフ・スープ・デザート	34名	23,800	10,200
3	6月22日	ナポリタン・オニオンスープ・パフェ	15名	5,000	6,500
4	7月15日	冷やし中華・ピーマン肉詰め・茄子とズッキーニの味噌シーチキン和え	10名	3,000	5,000
5	8月24日	流しそうめん・BBQ・もも	9名	4,500	5,000
6	9月16日	すしケーキ・白玉ぜんざい・じゃがいもガレット	11名	5,000	5,000
7	10月5日	そば収穫体験(下栗の里)	5名		
8	11月9日	玉子焼き・大学芋・みそ汁・炊き込みご飯	9名	2,500	5,000
9	12月15日	デコレーションケーキ・カレーライス・人参のポタージュ・みかん	10名	3,500	17,539
10	1月25日	おもちゃつき・つけもの	20名	3,000	6,780
11	2月24日	ハーバリウム作り+ランチバイキング	38名	8,450	19,416
				収入合計	支出合計
				63,750	85,435

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	飯田市ひとり親家庭福祉会		会員数
(ふりがな) 代表者名	役職名 会長	氏名 小池 とし子	130
団体住所	〒395-0053 長野県飯田市大久保町2534 TEL : 0265-22-4511 FAX :		
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 母子部長	氏名 上沼 あやこ 綾子	
事業名	学習支援		
主な活動場所	飯田市松尾自治振興センター	活動開始年月	H27.10.1
活動の種類 (√をつけてください)	<input type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (学用品等リユース)		
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>飯田市のひとり親家庭の小中学生を対象に募集をかけ毎月第2第4土曜の18時から19時45分をボランティアの公私の先生に宿題や学習の苦手なところテストの復習などを見ていただいています。</p> <p>経済的に理由で塾に行けない、障がいや不登校など様々な課題を抱えている子どもたちも多く、様々な対応が必要となっています。</p> <p>中学生は1人1人が躓いているところを個別に指導が出来て苦手を克服できています。 小学生は、勉強に集中できる時間が出来て、家具集の習慣づけに繋がっています。 人との関係作りの苦手な子どもさんも、友達が出来て積極的に他のことにも参加できるようになっています。</p>		
	協力団体等	飯田市子育て支援課・まいさぼ飯田	
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()	



地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人みんなの手 (道草クラブ)		かいいんすう 会員数
(ふりがな) 代表者名	りしちよう 役職名 理事長	おおはらたいいち 氏名 大原泰一	17
団体住所	〒395-0801 長野県飯田市鼎中平 1884 番地 1 TEL : 0265-56-4561 FAX : 0265-56-4561		
(ふりがな) 連絡担当者名	しむきよくちよう 役職名 事務局 長	こんどうたけし 氏名 近藤 健	
事業名	みち草クラブ		
主な活動場所	「みんなの手」事務所	活動開始年月	2017年2月
活動の種類 (✓をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (学用品のリユース)		
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>①対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 18 歳以下 ・ 活動場所から 5 km以内 <p>②学習支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 月 2 回 (第 1、3 水曜日 17:00~19:00 無料、送迎あり) ・ スタッフ (指導員); 教員有資格者 2 名、他数名 ・ 現在の利用者; 6 家庭 (小学生~高校生) 9 人 <p>③学用品のリユース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活困窮家庭への援助 <p>④食事提供 (無料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 孤食への対応 <p>⑤成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校進学をあきらめていた子に対し、様々な制度の度助言、現在定時制 1 年生で頑張っている ・ 学用品のリユースでは、問い合わせがあり利用できている 		
協力団体等	健和会病院、伊那谷健康友の会		
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週 2 日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週 1 回 <input checked="" type="checkbox"/> 月 1 回以上 <input type="checkbox"/> その他 ()		

「みちく草クラブ」の活動(2019年)



バレンタインデー！
手づくりチョコレートに挑戦！



クリスマスパーティー
ケーキを自分たちで作りました



遊具を買いました。



学習支援の様子



食事提供



学用品のリユース

学用品が集まりました!!

健和会で使っていない学用品を集めました。
ご希望の方はご連絡頂くか、お気軽にお越しください!

場所: みちくさクラブ (かなえひまわり薬局よこ)

集まっている品物

- ・ノート・鉛筆・消しゴム・筆入れ・シャープペン
- ・クレヨン・定規・辞書・色鉛筆・彫刻刀・学生服
- ・ランドセル・さんすうセット
- ・スクールバッグ・ナフキン
- ・鍵盤ハーモニカ・リコーダー
- ・なわとび・入学式服など



場所



よりあい茶屋みんなの手にて

「みちくさクラブ」スタート

毎月第1・第3(水)17:00~19:00

2017/2/22「みちくさクラブ」をスタートしました。ここでは子供の学習支援を目的に担当者が勉強のサポートをします。



☆送迎もあります。(希望者は下記へご連絡下さい。)

お問い合わせ先 伊那谷健康友の会事務局(電話:0265-53-7252)

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	はっぴーほうす ハッピーハウス おみちゃん家		会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名 代表	氏名 かつまた まり 勝又 真理	6名
団体住所	〒395-0155 長野県 飯田市 三日市場 314-5 TEL: 090-8722-1920 FAX: 0265-25-4669		
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 代表	氏名 勝又 真理	
事業名	子ども食堂		
主な活動場所	飯田市 大瀬木 691 橋部 郵便	活動開始年月	平成28年10月
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 対象者… 主は子ども又は親子であるが多世代の方々 内容… 月2回 中2、4の土曜日 午前11時から午後3時まで 陶所 11:00～12:00 季節の行事 (ひなまつり、七夕、クリスマス、もちつき) 畑で野菜作り (じゃがいも、さつまいも、夏野菜) 作ったさつまいもで焼きいも 12:00～13:00 昼食の提供 13:00～15:00 自由遊び、学習支援、相談		
	効果… アパートに孤立していた親子が地域の多世代の方々と交流できる場となった。 ・その場で子育てに悩む母親の相談を受けた ・子ども同士は同年令の子どもと遊ぶ機会となり 上級生がやさしく遊んでくれた。 ・食の畑の子が皆と一緒にご飯を食し、食べられるようになった		
協力団体等	伊賀良まちづくり委員会、入舟幼稚園、赤羽共同基金、国際ボランティア		
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他 ()		

子どももおとなもみんなでつどう場

いから小学校
から歩いて5分

ハッピーハウス

すみちゃん家



たのしく食べて
おしゃべりをして
「つらいな」と思ったら
話をきいてもらって
心も体も元気に
なりましょう！

代表 勝又真理

みんなでいっしょにごはんをたべよう！



だい 2・4土曜日



11:00~15:00



12:00に「いただきます」をします
おくれるときはれんらくをくださいね

おとも無料 / おとな300円

小学生と中学生は宿題を持ってきていいですよ。大人の方もお茶を飲みながらおしゃべりに来てください。ボランティアの方もぼしゅうしています。食事の他にも楽しいことをやっていますので気軽に遊びにきてくださいね。



ハッピーハウスすみちゃん家

飯田市大瀬木691 橋部宅

TEL 0265-25-4669 (18時以降)

携帯 090-8722-1920 (代表 勝又)

f すみちゃんち





地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団 体 名	グリュックの会			会員数
(ふりがな) 代 表 者 名	役職名 代表	氏名	おおた まさゆき 太田 雅之	11 名
団 体 住 所	〒386-2201 長野県上田市真田町 7166-8 TEL : (0268) 75-5431 FAX : (0268) 75-5434			
(ふりがな) 連 絡 担 当 者 名	役職名 代表	氏名	おおた まさゆき 太田 雅之	
事 業 名	にじいろCafé			
主 な 活 動 場 所	上田市真田総合福祉センター	活 動 開 始 年 月	2018 年 11 月	
活 動 の 種 類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (レクリエーション)			
事 業 内 容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>(特徴) グリュックの会は恵仁福祉協会(高齢者支援)、上田市社会福祉協議会・真田地区センター(地域福祉)、かりがね福祉会(障がい者支援)の三団体で構成しています。看護師やケアマネ、社会福祉士や相談支援専門員などが運営に携わっており、地域課題の共有も行っています。</p> <p>(内容) ・開催日：毎月第三土曜日 ・開催時間：11:00～14:00 ・主な参加者：未就児～小学3、4年生くらいのお子さんと保護者 ・参加者の平均数：45名程度 ・食事の提供と室内遊びを通じて交流を図っています。 ・季節に応じたイベント(夏祭りやクリスマス会、野沢菜漬けなど)も行っています。</p>			
	協力団体等	ホットライン信州、真田の郷まちづくり推進会		
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	とくていひえいりかつどうほうじんながのけんえぬぴーおーせんたー 特定非営利活動法人長野県NPOセンター			会員数
(ふりがな) 代表者名	役職名 代表理事	やまだ ちよこ 氏名 山田 千代子	52	
団体住所	〒381-0034 長野市大字高田 1029 番地 1 TEL : 026-269-0015 FAX : 026-269-0016			
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 事務局次長	こばやし たつや 氏名 小林 達矢		
事業名	信州こどもカフェ「あんずカフェ」			
主な活動場所	千曲市戸倉創造館	活動開始年月	平成 29 年 6 月	
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 ()			
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 (1) 対象者 ・ 千曲市内のひとり親家庭の児童・生徒 ・ 戸倉、上山田地区周辺の児童・生徒 (2) 内容 ○ 日時 ・ 第1・3水曜日及び第2・4土曜日 ・ 17:30～20:00 ○ 一日のスケジュール ・ 学生、元教員などの学習ボランティアによる個別の学習支援 ・ 参加することもと大人が同じ食卓を囲む食事支援 (3) 事業効果 ○高校受験対策や学校の授業のフォローなどの学習支援のニーズに応える場になっており、勉学に自信を持てるようになっている。 ○学校に行きづらさを感じている学生も来ることができる居場所になっている。お兄さん、お姉さんの存在のようなボランティアとの関わりの中で、「自己肯定感」が育まれている。 ○民生児童委員や地域の支援団体等の大人との交流の場になっている。			
	協力団体等	フードバンク信州、JA ながの、長野県立大、ながの協働ねっと など		
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね週1回 <input type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

【あんずカフェの様子】



※子どもたちの画像は、他での使用は不可でお願いします。

【購入させていただいた消耗品です】



2019年度 YandS 講習会(子ども食堂)等実施

月	第2日曜日講習会等	季節の特別メニュー	実施日	実施内容	会費	参加人数
4月	シルク作品	桜ちらしずし (黒豆使用)	4月14日 第二日曜	* 繭クラフト(シルクミュージアム) 桜ちらし寿司・澄まし汁・サラダ・ お浸し	大人 1000円 子ども 500円	大人 11名 高学年 1名 低学年以下3名
5月	旭松食品利用 料理講習	五平餅 (山椒クルミ味噌使用)	5月14日 第二火曜	* 旭松高野豆腐料理 手まり寿司・蒸しケーキ・ ひき肉の生姜焼き・一口ピザ風・ サラダ他	500円	大人17名 幼児 2名
5月			5月19日 第三日曜	* 五平餅(特別メニュー)15食限 定	料金 400円	
6月	山の花の話	コロンビア料理	6月16日 第三日曜	* 夏野菜を使った料理 (山越信治氏)そうめん・枝豆チーズ・ トマトワイン漬け・茄子生姜浸し	800円	大人19名
7月	山越先生の 季節の料理の話	七夕そうめん (つけ麺)	7月14日 第二日曜	* 森水アウトドア出張 豆ごはん・オムレツ・肉じゃが・ すまし汁・サラダ・他	大人 500円 子ども 100円	大人9名
8月	お茶の 飲み方講習会	お盆そうめん (おこ載せかけ麺)	休み月			
9月	お花の 活け方講習会	おはぎ (ずんだあんなど)	9月7日 第一土曜	* 抹茶の楽しみ方 (山田延子さん) おはぎ・吸い物・酢の物他	大人 800円 子ども 100円	大人17名 低学年以下2名
10月	詐欺予防講習会	月見団子 (いも汁)	10月22日 第四火曜	* 詐欺・防災講習 豆ごはん・いも汁・オムレツ・ 肉じゃが	大人800円 中学生以下 100円	大人10名
11月	そば打ち体験	中華おこわ	11月23日 第四土曜 祝日	* そば打ち体験 (宮澤勝人氏) そば・天ぷら3種・冬瓜煮物・他	大人800円 中学生以下 100円	大人10名 低学年以下3名
12月	山越先生の 季節の料理の話	正月料理 (雑煮など)	12月3日 第一火曜	* 正月料理が飽きた時、余った時 の料理(山越信治氏)	大人800円 中学生以下 100円	大人10名 幼児2名
1月	繭玉講習	繭玉汁粉	1月18日 第三土曜	* 繭玉づくり 繭玉汁粉・里いも煮物・ かぼちゃのスープ・漬物・他	大人800円 中学生以下 100円	大人11名 低学年以下4名
2月	工作講習	お雛様ちらし	2月15日 第三土曜	* 手遊び:北原よしゑさん ちらしずし・三段寿司・ 冬瓜とキャベツのクリーム煮・ 切干大根ナポリタン・すまし汁	大人800円 中学生以下 100円	大人18名
3月	絵手紙講座	牡丹餅	3月8日 第二日曜	* 絵手紙 (3月中は中止)	大人800円 中学生以下 100円	

令和1年度Y and S活動記録

楽しく手遊びしましょう 2月15日(土)

講師：北原よしゑさん

参加者：大人 18名



講習会や講座みたいに堅苦しい感じではなく、もっと気楽に皆さんに寄っていただけるようなものにしていこうと、“手遊びを楽しみましょう”のようにイベント名を変えました

ワイワイガヤガヤ、笑いながら手遊びをしました。その後、一足早くひな祭りのちらしずしをメインに、食事を楽しみました

おぶせっこ食堂活動報告

1. 事業目的

地域全体で子どもを育てる視点を持ち、地域の大人ができることを「おぶせっこ食堂」を通して子どもに示し、異年齢交流、食事作りの体験の場とし、心のふれあう豊かでホッとできる居場所作りをする。

2. 事業概要

オープンスペース「トポス」にて、毎月第4水曜日の下校後から夜7時まで、子どもたちが過ごせる場所の運営をする。(4/24、5/22、6/26、7/24、8/7、8/28、9/25、10/23、11/27、12/25、1/22、2/26 中止、3/25 未定)

栗ガ丘小学校1年から6年の子どものうち、登録した家庭の子どもが利用できる。(登録者24人)

宿題や遊びを見守り、一緒に夕飯を作ってみんなで食べる。

夜7時には、保護者に迎えに来てもらう。

ボランティア(おぶせっこ応援隊)登録者20人

〈献立メニュー抜粋〉

- 5月 オムライス・チーズ入りかぶと揚げ・野菜のコトコト煮
- 6月 白米・たけのこ汁・絹さや、玉ねぎニンニク炒めの卵とじ
大根の千切りサラダ・きゅうりの塩昆布漬け・牛乳もち
- 8月 流しそうめん(きゅうり、ミニトマト、鮭缶、とろろ昆布等)・桃、スイカ
- 10月 炊き込みご飯、けんちん汁、かぼちの煮物、栗の茶巾しぼり、りんご
- 1月： 山菜めしのいなり寿司・おでん・コーンチャウダー・りんご

〈地域の方との交流〉

- 11月 お手玉づくり(岸田さん)
- 1月 お手玉あそび(増田さん)

2020年2月25日 代表：伊藤ひろみ



おぶせっこ食堂

おぶせっこ応援隊 代表 伊藤ひろみ

新年度が始まりましたね。1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして、2年生から6年生の皆さん、進級おめでとうございます。

「おぶせっこ食堂」のお知らせです。「おぶせっこ食堂」は地域で子どもを育てる活動をするボランティアグループ「おぶせっこ応援隊」が運営する子どもの居場所です。

月に一回、放課後から夜7時まで、本を読んだり遊んだり、宿題をしたりしてから、夕飯を作ってみんなで食べます。小学生は誰でも参加できます。いろいろな人と関わりながらほっとする居場所にしていきたいと思っています。

ご利用になりたい方は、お子さんの連絡等のため事前登録が必要です。

登録をお考えの方は、いつでも下記の連絡先にお気軽にお問い合わせやご連絡を下さい。

【開催日】

毎月第4水曜日 5/22 6/26 7/24 8/28 9/25 10/23 11/27 12/25 1/22 2/26
3/25 4/22

長期の休みには、開催日を増やす事も検討しております。

【活動内容】

下校時間～ 遊び など
17:00～ 食事作り など
18:00～ 食事
19:00～ 帰宅（保護者の迎えにて）



【参加費】

子ども 1人1回 200円（保険料等）
保護者の方のお迎え時に頂きます。

【場所】

オープンシェアスペース トポス
小布施町横町1004（サカイ金物店さん隣）

【登録方法】

下記登録票をEメールまたはFAXでお申し込み下さい。

【お問い合わせ】

おぶせっこ応援隊事務局 竹内淳子

TEL 090-7213-8006 Eメール tomonaomama@i.softbank.jp

FAX 026-247-6655

*おぶせっこ応援隊は、読み聞かせの会や町づくり委員会共育を考える部会などに所属している有志で運営しているグループです。

登録票

保護者氏名	
児童氏名、学年 クラス	
児童氏名 学年 クラス	
児童氏名 学年 クラス	
住 所	
電話番号	

地域で子どもを育むプロジェクト
～信州子どもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

		会員数 15
団体住所	〒399-0101 長野県諏訪郡富田町境 1915	
	TEL: 0266-78-6039	FAX:
事業名	カフェ・スペース 飛行船	
主な活動場所	富田町 コミュニティセンター 活動開始年月 2018.2.26	
活動の種類 (<input checked="" type="checkbox"/> をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (子ども服のリニューアル など)	
事業内容	<p>*対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>子どもを含めた地域の他世代の人たちと暮らしてみんなの居場所がこりてほしいと活動しています。今回は御支援いただき、いまだにはできない(予算の都合により)X2を考えて、実施して、地域の大人に、子どもカフェのあり方について実際に見てもらい、関心のあさ方とお話ができたり、活動を手伝ってもらう機会に当たると思いました。</p> <p>当活動としては、来年度以降の継続的な活動として、参加者とその意味でも、民生児童委員のみなさん声かけするこもでき、町内での活動も知ってもらえる良い機会となりました。</p>	
協力団体等	富田町教育委員会、富田町社会福祉協議会、NPOボランティアセンター	
開催頻度	<input checked="" type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他 ()	

こどもの未来をかんがえる会 主催

第11回 飛行船



日時:11月24日(日) 12:00頃から

場所:ゆめひろば富士見

参加費:おとな 300円以上

高校生以下 100円

3歳以下 0円

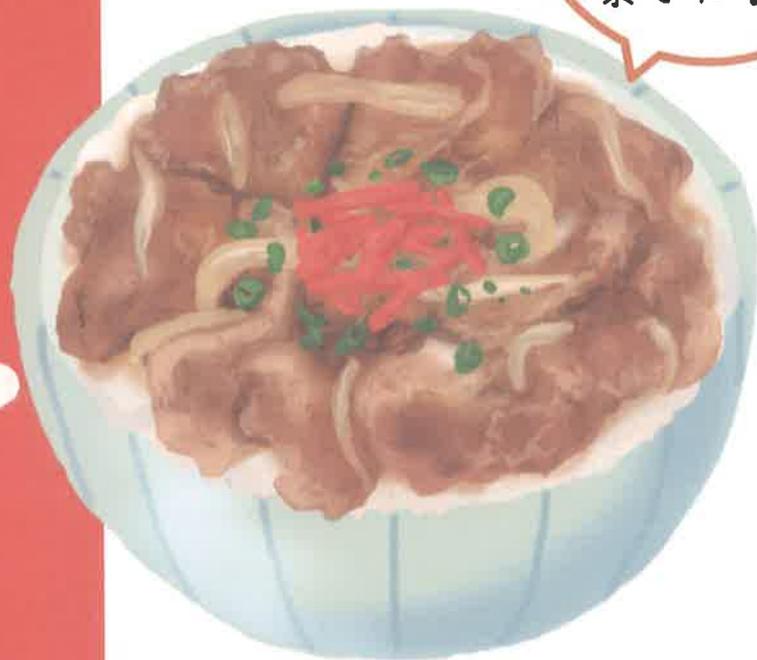
参加資格:おとなからこどもまで

連絡先:070-4390-7255

牛 丼 祭

みんな待ってた

おはしとお皿
お椀を持って
来てね!



こどもの未来をかんがえる会では、多世代の居場所づくりの一環として
みんなで食事を楽しく囲む場の提供をしています。

食材の一部はフードドライブを通じて集まったものを使用しています。

後援:富士見町教育委員会

富士見町社会福祉協議会

共催:ホットライン信州

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

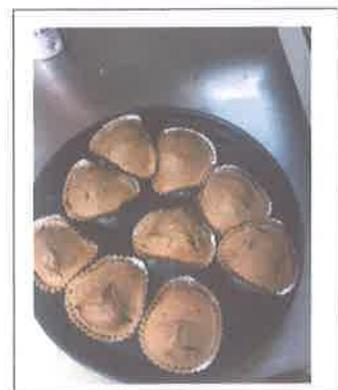
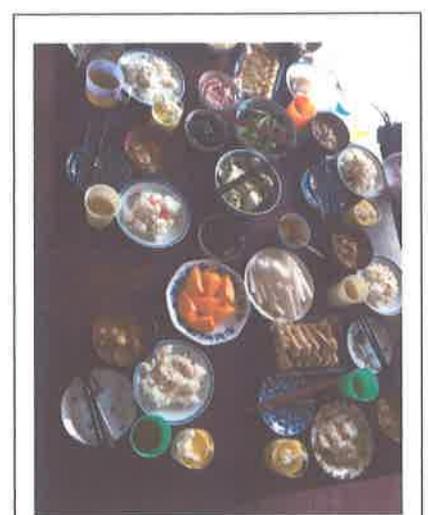
(ふりがな) 団体名	繁 inc. (つなげるいんく)		会員数
(ふりがな) 代表者名	役職名 代表	氏名 木村かほり	94名
団体住所	〒391-0013 茅野市宮川 7632-8 TEL : 090-1865-7933 FAX :		
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 代表	氏名 木村かほり	
事業名	みんなのお家すまいる de こども食堂の手作り体験		
主な活動場所	みんなのお家すまいる	活動開始年月	2014年8月
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (体験イベント開催、イベント情報の発信)		
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>対象者：不登校、発達障がいなど、生きづらさを抱えるこどもとその親。こども食堂に参加したい地域住民。ボランティアをしたい高校生大学生など若者。などが参加しました。</p> <p>内容：空き家を活用した小さな居場所で開催する、不登校などの生きづらさを抱えたこどもやその親が、安心して参加できる少人数のケア型のこども食堂で、助成金で購入したフードプロセッサーを使い、さまざまな料理を楽しみました。ミルクスムージーやカボチャプリン、ケーキのクリーム作り、かぼちゃ餅などフードプロセッサーはいつも大活躍でした。当団体の会員以外にも連携する不登校などの団体からも多くの親子が参加して、中には、友達同士で参加する子どももいました。小学生の小さな子どもたちも、中高生や若者と一緒に食事を作ったり、楽しみながら多くの体験をすることができました。11月には中高生と若者が主催する「こどもまつり」が行われ、多くの親子でにぎわった中で、こども食堂でのカレーをみんなで食べました。年明けに電子レンジが壊れ、新しくオーブン機能付きのレンジを購入し、お菓子作りも楽しみました。</p> <p>毎回、テンホウさんの餃子や、ホットライン信州さんのさまざまな食材の提供を受けて美味しく楽しく開催しています。</p> <p>年度当初には計画していなかった、こどもまつりでの参加者への食事提供も好評で、食事の時間を挟んでゆっくりこどもまつりを楽しんでいただけました。参加者もスタッフもさまざまな体験を食事しながら語り合える時間となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回ボランティアで食事を作ってくれているスタッフやこどもまつりなどでボランティア参加している若者の食事代 200円分を謝礼としました。 ・今年度は、年度当初に助成金申請できなかったフードプロセッサーを、本助成金で購入しようとした申請しましたが、見積もりより安い商品があった為、ちょうど壊れて困っていたオーブンレンジも購入させていただきました。 ・年度初めに諏訪市ボランティア助成金(50,000円)で申請していたのものがあったので、本助成金とは分けて購入しました。 		

4月からの人数とメニューです。

日付	子ども	おとな	合計	メニュー
4月28日	7名	12名	19名	お好み焼き、焼きそば、ごはん団子、スープ、ゼリー
5月25日	13名	10名	23名	いなりずし、高野豆腐、茶わん蒸し、春雨サラダ、パバロア
6月22日	13名	11名	24名	チヂミ、一口カツ、卵雑炊、サラダ、フルーツポンチ7
7月28日	11名	10名	21名	リゾット、クレープ、炊飯器ケーキ、サラダ、紫陽花ゼリー
8月24日	14名	12名	26名	いろどりそうめん、夏野菜の天ぷら、サラダ、紫陽花ゼリー
9月7日	10名	8名	18名	手打ちうどんで煮込みうどん、サラダ、ミルクスムージー
11月9日	14名	10名	24名	ちらし寿司、すいとん汁、サラダ、かぼちゃプリン
11月24日	62名	43名	105名	カレー
12月7日	8名	8名	16名	ライスケーキ、野菜たっぷりスープ、サラダクリスマスケーキ
1月11日	10名	7名	17名	けんちん汁風鍋、五平餅、かぼちゃ餅、フルーツゼリー
2月8日	7名	9名	16名	いろいろ巻き寿司、具沢山味噌汁、手作りミニロールケーキ

協力団体等 不登校支援「親の会」、ままぼかキャッチ、NPO 法人学窓教育支援ネットワークドリーム、いじめ・いきしぶり・不登校くちこみ情報センター

開催頻度 週2日以上 概ね週1回 月1回以上 その他()



もっと勉強が
わかるように
なりたい。

ゆっくり自
分のペース
で勉強した

通塾などの悩み
を相談したい。

友達と楽し
く勉強した
い。

学習塾はお金
もかかり大変
で行けない。



無料 わりよう こともしゆく さんか に参加しませんか！

こんにちは

みなさんは、自分の未来にむかって安心して学び、遊び、成長する権利があることを知っていますか。

勉強がわからない、進路にむけてもっと勉強したいと思っているみなさんが、いろいろな理由で学ぶ場がないなど困っていませんか。

みなさんのそんな気持ちをおさえようとして無料こどもじゆくを開いています。元教員や大学生や一般のボランティアが応援しています。

ぜひ、ゆかけてきてください。



わからないことはお電話ください。
反貧困セーフティネット・アルプス
0800-300-0023

開催日：第1、3木曜日 午後6時～7時半

第2、4土曜日 午後1時半～3時半

(年間予定表による)

場所：松本協立病院歯科センター

(松本駅アルプスロ徒歩3分)

対象：小学生・中学生・高校生・高校生誰でも参加できます。
別紙参加申し込み書に記入して提出してください。

持ち物：勉強したい教科書や参考書、宿題等

参加費：無料

低学年の人はおとなに送り迎えしてもらってもらうことを相願し
てください。

こどもじゅくだより

2019年9月28日



受験生と受験準備のための補講計画お知らせ

高校生の参加者から、受験のための補講希望の申し出がありました。

検討の結果、木曜日を補講日にすることにしました。

年間日程の他に以下のとおりです。

10月10日(木)	午後6時から午後8時
10月24日(木)	午後6時から午後8時
11月7日(木)	午後6時から午後8時
11月21日(木)	午後6時から午後8時

年間計画の木曜日について
受験生など希望により8時まで
勉強できるようにします。
家族の迎えの時間を調整して
ください。

保護者のみなさま

上記のとおり補講計画を立てました。
補講日は参加予定を確認して、スタッフ
体制を準備していきますので、ご協力
ください。

基打ち合わせ本は子どもさん本人と世
話人がしていきます。

スタッフのみなさま

受験生からの希望は昨年も受け入れ補講を行って
きました。受験生の希望すべてに対応はできません
が、ぜひご協力をお願いします。

高校生の受験対応については、現在のところ、英語
中心です。すでに申し出でいただいているスタッフも
いますが、ご協力いただくスタッフ体制を世話人が調
整していきますのでご協力ください。

その他ご意見がありましたら児玉宛お寄せくださ
い。



地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

		会員数	10
	役職名	氏名	石川 糸菱乃
団体住所	〒395-1100 長野県下伊那郡箕輪村 679-2		
	TEL: 090-6334-1902	FAX:	
	役職名	氏名	石川 糸菱乃
事業名			
主な活動場所	活動開始年	2019年 6月	阿島傘伝承館
活動の種類 (ご記入ください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>子どもからお年寄りまでどなたでも参加できる場所です。地域のつながりが深くなると嬉しいな...という思いからみんなでご飯を作り、みんなでご飯を食べ、みんなで遊ぶ。お年寄りの方から昔の遊びを教えてもらったり、子どもの元気でお年寄りの方に元気を分けたり...子育て世代のママたちの日頃の悩みを話し相談したり...。そんな場所になっています。</p> <p>子どもからは次いつ？と楽しみにしてくる姿が見られたり、ひとり暮らしのお年寄りの方からは、いつもひとりでご飯を食べてみんなと一緒に食べるご飯は美味しかった...という声を頂いたり、子育て世代のママからは、楽しかった！良い息抜きになるよー！という声を頂きました。</p>		
	協力団体等	なし	
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね週1回 <input type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他 (月1回)	

今回のメニューは

- ・ 日しー
 - ・ フリン
 - ・ 柿・梨
 - ・ お漬け物
 - ・ 煮物
 - ・ 麦茶
- でした。



第3回
たかぎふれあい食堂
10月18日(金曜日)
15時~19時半

大雨の中での開催
だったのに、どうなるかよー
と心配したが、
こども8名
大人10名(計18名)
の方がご参加して下さい
ました。
カレークリの前のお茶の
時間ではお年寄りの方と
小さいお子さん達、子育ての



ママとお味りご盛り上げました。小学生組は帰る
くと宿題持て来たよー!と走って来てくれました。
カレークリでは、子ども達が野菜の皮をむいてくれたり
包丁で切ってくれたり、野菜を煮込んでくれたり...
そのおとほりでは大人の方達が見守り下さり、みんな
楽しくカレークリをしました。お兄ちゃん達が包丁で切
ている間、ジッと見つめ、「お兄ちゃんすごいねー!」と言
っている小さいお子さんの姿がとても印象的でした。
ごはんの時間になると、(仕事終わりのママが子どもを
連れて食卓に来て下さいました。小学生組のお兄ちゃん
達が「いただきます、ごあいさつをしてくれてみんな
おいおい楽しく食べました。



食事終わった後は宿題をする子がいたり、
回船バレーをしたりして、みんなが楽しみました。
「おひとりだと寂しいけど...こういう会に参加すると
新鮮で楽しいねあー」というお年寄りからの
声があったり、「もっと喋ってたかたがね...
次はいつ? またくぞね!!」という声もありました。
次回の開催日は、11月30日(土曜日)です。



今回のメニューは

- 豚丼
- 具沢山の
お味噌汁
- 浅漬け
- リンゴ柿

でした。



第4回

たかぎふれあい食堂
11月30日(土曜日)
19時~20時

子ども 4名
大人 9名 (13名)
の方が参加してF祭り
ました。

具沢山の味噌汁を見て、「うわあ〜いろんな
お野菜が入っていて
栄養たっぷり〜」と
喜んで下さいました。
地域の方々、大根、
ねぎをおすそわけして
頂きました。

「いり暮らしだとこんなにごうかた
お味噌汁食べられないから本当に
うれしい!!」といった声があったり
地元の話で盛りあがったり、ねぎ
子ども食堂を始めた頃か...
いろんな話で盛り上がりました。
少人数だからこそ深くまで話が
できる...そう思いました。

今回、非常食のアルファ米の炊き出し
をみはんで体験しました。

「災害時はこういうものをこうやって
作って食べるんだよ〜」というお話
から始まり、子どもも大人もみは
興味津々でみんな協力して、手順を
確認しながら作りました。炊きあがった
アルファ米は、思っていた以上に美味しく
驚きました。子ども達は段ボールの
中にお湯を注ぐだけで炊きあがる
お米に驚いていました。とても良い
系体験になりました!!

次回の開催日は12月25日(水曜日)
です。



今回のメニューは

- ・ごはん
 - ・シチュー
 - ・フライドポテト
 - ・スッパケーキ
 - ・リンゴ、いちじ
- でした。



第5回

たかぎふれあい食堂

12月25日(水曜日)

17時～20時

子ども 8名

大人 4名(12名)

の方のご参加が
ありました。

別メニューもあり
みんなでスッパケーキ
づくりました。

小2男子チームは
保育園、女子チームは
わかれで作りました。
男子チームはごうかい!!
保育園、女子チームは
ゆくり、ていねい!!

見ている大人も、とても
楽しかったです。

今回、リンゴ、大根、
いちじのお菓子が
ありました。全部
使用させて頂きました。

時間いっぱい
みんな楽しんでました!!





みかん味の
スプリーム



7年のお祝い♪

シチューのつゆ。レ-をいれろよ。



第5回

たけのこ汁の会

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	しゃかいふくしほうじんどうみししゃかいふくしきょうぎかい 社会福祉法人東御市社会福祉協議会			会員数
(ふりがな) 代表者名	役職名 <small>かいちょう</small> 会長	氏名 <small>こばやし</small> 小林	<small>みねお</small> 峯雄	
団体住所	〒389-0502 長野県東御市鞍掛 197 TEL : 0268-75-0222 FAX : 0268-64-5695			
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 <small>しゅさ</small> 主査	氏名 <small>さとう</small> 佐藤	<small>ももこ</small> もも子	
事業名	子どもだれでも居場所づくり事業			
主な活動場所	特別養護老人ホームケアポートみまき	活動開始年月	平成 30 年 12 月	
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (遊び、クラフト)			
事業内容	<p>■開催回数 令和元年 4 月～2 月(令和元年 10 月は台風 19 号災害により休み)の毎月第 4 土曜日午前 10 時～午後 1 時に開催。年間開催回数 10 回。</p> <p>■年間参加人数 未就学児：29 人、小学生：30 人、中学生：2 人、高校生：12 人、大学生：49 人、大人：159 人</p> <p>■プログラム 9:30～スタッフ会議、10:00～開始、12:00～昼食、13:00 解散</p> <p>■実施内容 ①フードバンクの食材を活用し調理。②スタッフ(相談員)による相談 ③遊び(体を動かす遊び、ポッチャ、卓球、ボール遊び、レクリエーション等)④クラフトづくり(視覚障がい者とクラフトを楽しむ)⑤折り紙、ボードゲーム、歓談、⑥学習</p> <p>■事業効果 ①生活の自立や改善に向かっている世帯の親や子が安心して居られる場所として機能 ②家族内の交流、家族外の大人との交流が子どもの成長にもたらす良い影響がある ③社会的つながりが薄い方(ひきこもっていた経験のある方など)の居場所として機能 ④子どもを皆でみる体制があるので、安心して親も参加できる ⑤支援者と相談者に分かれず人間同士の交流が図れる(受け手と支え手に分かれぬ)</p> <p>■課題等 ①来られない家庭の子どもにニーズがあるが送迎が課題 ②開催回数を増やす必要 ③市民ボランティアの参加、学生ボランティアの調整と大学との提携 ⑤当日までの準備(食事づくり等)や人的コーディネート(ボランティア・参加者) ⑥当日の職員体制(全体の統括) ⑦周知について、現在はセミクローズ(口コミが主)だが、オープン情報にしていくか ⑧費用の捻出</p>			
	協力団体等	社会福祉法人みまき福祉会、東御市、長野大学		
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週 2 日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週 1 回 <input checked="" type="checkbox"/> 月 1 回以上 <input type="checkbox"/> その他()			

くる^{みー}me

子どもだれでも
居場所



…出入り自由。子どもから大人OK…
来た人が安心していただける場所
今後の予定
4月25日(土)、5月23日(土)

☆ ばしよ ☆
ケアポートみまき
ふれあいホール
(東御市布下6-1)

次回 **3月28日**
土曜日
午前10時～
午後1時

気軽に
相談も
できるよ

すごしかた

- カフェする
- ぼーっとする
- クラフト
- 軽食づくり
- ボッチャ、スポーツ
- お兄さん・お姉さんと学習をする



参加費無料
軽食つき



といあわせ先・もうしこみ先：

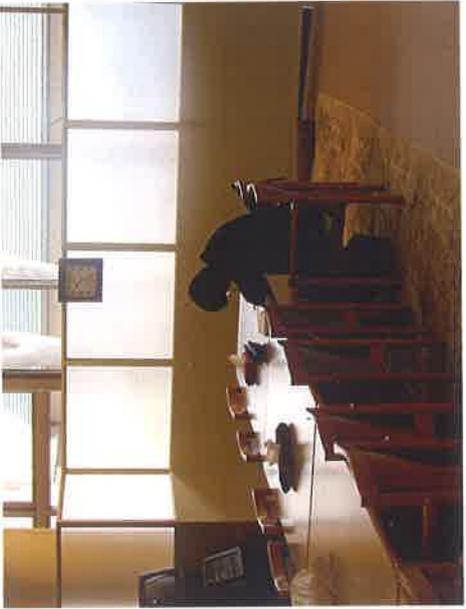
東御市社会福祉協議会 佐藤
ケアポートみまき 西澤

電話：0268-75-0222
電話：0268-61-6000

赤い羽根共同募金
地域生活支援公募配分事業
の助成を受けています







地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	親子で息抜きイタリアン 店舗名 ワンチエケール&tsumugicafe		会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名オーナー 氏名木村恵太		
団体住所	〒380-0824 長野市大字南長野南石堂町 1259-2 TEL: 026-262-1762 FAX: 同上		
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名オーナー 氏名木村恵太		
事業名	親子で息抜きイタリアン		
主な活動場所	長野市南石堂&鶴賀権堂町	活動開始年月	2019年7月30日
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (きん見)		
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>信州大学生×ワンチエケール 小中学生向け学習支援と食事支援 塾などによる授業などではなく学習の楽しさを学んでもらう 終了後イタリアンをみんなで食べる 効果 学習の楽しさを教えて勉強意欲へのステップへとしてもらおう</p> <p>長野県立大学生×企業主導型保育所みらいく×ワンチエケール 未就学児とその親を含む託児付き食事会 子どもは保育士と看護師、大学生が協力し食事と託児を行い 親は別テーブルにて本格イタリアンをゆったりと食べる 効果 普段はゆったりとできない食事を憩いの時間へととして 学生は将来目指している保育現場の意見を聞きながら社会体験を行い 親は子供とは別なテーブルでゆっくりと息抜きをしてもらい 子どものケアをする親側のケアをすることによって 子供へのケアをしやすくする</p> <p>常設型親子食堂 対象者 台風19号に伴う被災親子(小学生以下を含む親子) 食事の無料提供と食材の無償提供 自分ではストレスの発散できない小さい子ども(小学生以下)のケアを行うために 子どもでも気軽に来れるお店作りに変更し、食事と同時に親子で気兼ねなく遊んだり 親子をトータルでケアしていく</p>		
	協力団体等	長野県立大学地域貢献サークルぐるんば 企業主導型保育所みらいく 南石堂商店街振興組合 NPO ホットライン信州・フードバンク信州・ダイトー食品	
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他(不定期&常設)		

親子で息抜き 託児付イタリアン

長野市 託児付親子食堂



7月30日(水)に長野市の「ピッツェリアワンチエケール」のイタリアン料理店で、初めての親子食堂が開催。主に未就学児とその子ども14名を含む母親・スタッフなど28名が参加されました。子の日常の中の非日常をコンセプトに開催された1回目ですが親の食事場所と子どもの託児スペースを分けて用意することによって普段は子供の食事を優先しておそろかになってしまっている親が子供の託児を目の前で見ながらイタリアンの出来立てをゆったりと食べれるようにする事によって親子の心のケアができ、余裕を持って食べてもらう名付けて[親子で息抜きイタリアン]です。



ワンチエケール木村恵太さん家族

当日は 地域貢献サークルぐるんぱの学生達6名と企業主導型 保育所みらいくより保育士2名と看護師1名がボランティアで未就学児の託児を行って頂き普段保育園などに預けていない子供たちも多く年齢に応じてスペースを設けつつ手慣れている保育士達が先導して学生達も子供達と一緒に遊びながら託児を楽しんでいました。

2回開催は10月27日(日)、信州大学生とのコラボで小中学生の親子向け「学習支援×親子食堂」と子ども19名を含む34名がお姉さんらと一緒に楽しみました。



3回開催は、11月17日(日)未就学児の親子向け家族で息抜き親子食堂子ども9名含む、親・スタッフ(長野県立大学のサークルぐるんぱより5名)31名で開催されました。協力は、NPOホットライン信州や長野ダイトーなどからの食材、お菓子詰め合わせ、JA 中野 キノコ、南石堂町商店街振興組合、 駐車場サービスして北信ヤクルト、サントリーオールフリー提供でした。



皆さんありがとうございました。



11月からは、台風19号被災者親子無料の「子ども親子食堂」を常時開催しています。予約が必要です。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	わくわくおたり		会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名 会長	氏名 <small>きたむら</small> 北村 <small>じゅんじ</small> 順二	4名(他ボラ数名)
団体住所	〒399-9422 北安曇郡小谷村大字千国乙 11064-1 ゆきわり草 TEL : 0261-82-2430 (小谷村社協) FAX :		
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 副会長	氏名 <small>ふじはら</small> 藤原 <small>まゆみ</small> 真弓	
事業名	おしゃべり食堂 いいどこ		
主な活動場所	伊折集落 ゆきわり草	活動開始年月	2019年11月(食堂開始)
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他(多世代交流・体験)		
事業内容	<p>対象者地域の居場所づくりや地域づくりに興味・関心がある方、活動に賛同してくれる方をはじめとした地域の子どもからお年寄りまで様々な方々</p> <p>内容月1回金曜日 17:00~19:30 開催 大人 500円 小学生 300円 3歳~100円 75歳以上 400円 地元の旬の野菜を中心としたメニュー その他提供品として、おたりフードサービスさんのロスになる冷凍食品(寮の給食で少量ずつ余ったもの)など また、中ほどの時間帯に「体験」ができる企画をしている。(＃1 映える写真の撮り方＃2 おもちつき＃3 まゆだまづくり＃4 おしるこづくり) 食卓を共にすることで、面識のない参加者同士でも「おしゃべり」して知り合える、つながれる、きっかけづくりの場をつくっていくことを目的としている。 告知などは主にLINE@やFacebookで行っている。</p> <p>成果 ・「誰でもこられる場所」を求めている人がいることがわかった。 ・子どもがいるんな大人と関われる ・地域の中で広く浸透しているわけではないが、主催側もお客さんとして参加する方も、普段のコミュニティ(ex:住んでいる場所、子どもが同級生)を超えて、知り合え、おしゃべりできる場になっている。 ・伊折集落の方が参加し、子どもやお母さん他との交流ができています ・楽器が得意な人がBGMとして演奏をしてくれている(演奏の場となった) ・小谷にはいるけど地域コミュニティとは全く関わりがない人や足がないけど人が集まるのが好きな人等を参加者が連れてきてくれる ・参加者がSNS含め口コミをしてくれること その他:2月28日開催予定の第4回は新型コロナウイルス感染防止対策として中止とした。</p>		
	協力団体等	協賛:おたりフードサービス サポート:伊折生産組合、おたりグリーンフィールド キッチンカー デリナカズミ、小谷村社会福祉協議会	
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

おしゃべり食堂 いいどこ open します。

おしゃべり食堂は、わくわくおたりが主体となり、こどもから
お年寄りまで様々な地域の方々の居場所づくりを応援する活動です。

第一回

11月15日（金）

17:00～19:30

ミニ講座

スマホを使ったキレイな写真の撮り方（18:30～）

料金

大人 500円

小学生 300円

保育園 100円です。

メニュー

ご飯もの

汁物

揚げ物

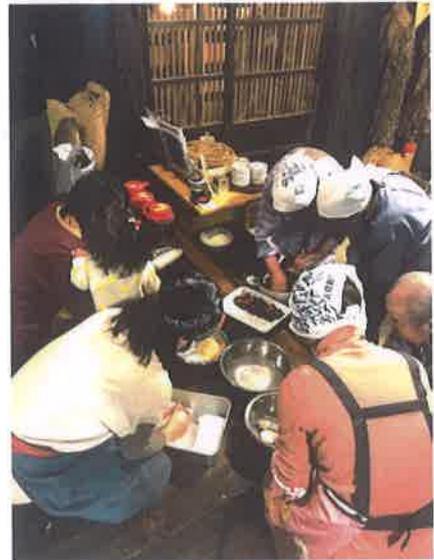
旬のものです。

賛同して、お手伝い、ご参加いただければとても力強くありがたいです。
これから始めますので手探りの部分も多々ありますが、みんなのちょっと
づつを持ち寄って楽しくやっていけたらと考えています。

はじめはこちんまりとでいいと思いますので、身近な方々に声かけて
お誘いください。どうぞよろしくお願いします。

わくわくおたり







(様式5-1)

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名	NPO法人ホットラインながの		会員数
代表者名	役職名 理事長 氏名 井出光人	10名	
団体住所	〒381-0083 TEL: 026-251-3111 FAX: 026-251-3130		
連絡担当者名	役職名 理事長 氏名 井出光人		
事業名	三世代+1ごっこカフェ(食堂)		
主な活動場所	長野市北部(西三才)	活動開始年月	平成30年12月
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (シアター・将棋教室・トレーニング)		
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 ・高齢者(被災者)、子どもたち、父母、大学生の交流。 ・三世代+1(学生)の、ごっこカフェ(食堂)と常設の居場所と交流をしようとしているが、活動2年目に入ったが、まだ定着には至っていない。		
	協力団体等	清泉女学院大学、国立高専、NPOホットライン信州	
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 毎月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()	



“園児や低学年の広場”

※電話で、いつでも受付中です



参加者募集！ (子どもたち・ご両親・高齢者・ほか)

被災者と共に
三才駅前周辺地域

三世代ごいっしょカフェ(食堂)

(信州子ども食堂・ながの北部会場)

被災者は無料

事前予約券のチケット 子ども 100縁・大人300縁が、必要となります。

予約受付は一次募集1 /18 迄に、駅前会館のNPOで行っております。〈TEL可〉

近親の方お誘い合っでご参加ください。未就学児や小学生、お年寄りの皆さんがごいっしょの、常設のわいわい食堂です。

最初は、1月24日(土)のお昼の食事でスタートします。

毎月行うので、調理や買物は当番制となります。10時集合で14時解散となります。食べるだけの人々は、12時～13時の間の参加交流とします。 ※会場の都合で先着20名(大・小)とします。

(午前中 2階で、希望者向けに、シアターや、学習支援、将棋教室も行います：100円)。

長野市西三才2184-1 (JR三才駅前会館)

NPO法人♡ホットラインながの (北部いきいきの会)

いつでも・だれでも TEL.251-3111 転送

共催：NPO法人 ホットライン信州 (松本)

協力：清泉女学院大学・同短大：国立高専生

地域で子育て中の有志の皆さん、他

この開催は、H30長野県元気づくり支援金と、JAながのの食材支援等によって、行われるものです。

キリトリ

申込者の 住所 : 氏名 : 電話番号 : 子供 + 大人 = 計

長野市 : : : 名 + 名 = 名



長野市西三才2184-9
NPO法人ホットラインながの



長野市西三オ2184-9
NPO法人ホットラインながの

住みよいたけし

住みよいたけしをつくる会広報

第17号

2020年2月16日発行

事務所 武石地域自治センター内

TEL:0268-85-3667

<http://www.s-takeshi.jp>

印刷 中澤印刷株式会社



武石えんカフェ

子供たちが気軽に立ち寄り、食事や学習をしながら交流を深める場を作ろうと、1月18日(土)「第1回武石えんカフェ」が開催され、会場の武石児童館には多くの親子が集まりました。

当日は朝から運営ボランティアの方々が料理の準備や折り紙・読書の相手をしていました。今回のメニューはカレーライスと地元産のサラダとスープです。食材はすべて寄付されたものでまかなわれています。

主催しているのは「武石縁結びの会」。代表の依田由枝さんの挨拶のあと皆で「いただきます…」。外は寒い冬空でしたが、館内には明るい笑顔と会話が温かく響いていました。

「今後も毎月1回開催する予定です。多くの皆さんの参加と、この会への温かいご支援をお願いできれば嬉しいです。」と依田さんは語ってくれました。

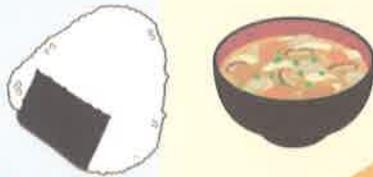


第2回

武石えんカフェ

今回のメニュー

おにぎり、豚汁、和え物



開催日 2月22日(土)

場所 ふれんず武石児童館

時間 11時～お手玉遊び

12時～食事

参加費:子ども(18歳未満)無料

大人は300円程のご寄附
をお願いします。

みんなでご飯を食べよう!

子どもも大人もみんなで一緒に児童館で食事をしませんか。武石えん結びの会は児童館で毎月一回、子ども達がみんなでご飯を食べる、遊ぶ、学ぶをテーマに「武石えんカフェ」を開催します。

来月の開催予定

3月21日(土)

武石えん結びでは食事作り、学習支援等のボランティアを募集しています。

※申し込みは下記に必要事項を書いて、えんカフェポスト(児童館内に置いてあります)に入れるか、代表の依田までご連絡ください。

主催 武石えん結びの会

代表 依田由枝(下武石) TEL090-5785-2564

キリトリ

武石えんカフェ参加申込書 2月15日(土)締め切り

お名前 _____ 年齢 _____ 才 _____

複数参加の場合こちらにお名前ご記入ください。

連絡先 住所 _____ 電話 _____

※アレルギーなど食べれない食材がある場合はご記入ください。

_____]

保護者、祖父母の方々のご参加大歓迎です。
お待ちしております。

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	この指と～まれ♪in東春近			会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名 責任者	氏名 まえはた しゅうし	8	
団体住所	〒399-4432 長野県伊那市東春近960宅幼老所おらほ内 TEL:090-1867-4265(伊藤) FAX:0265-76-6563(伊藤)			
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 たんとう	氏名 いとう けいこ	担当 伊藤 敬子	
事業名	ワイワイカフェ・この指と～まれ♪			
主な活動場所	宅幼老所おらほ	活動開始年月	2019年11月	
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他(多世代交流・あそび)			
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 対象者：東春近近隣の幼児からお年寄りまで誰でも 内容：・食事提供…ボランティア等の協力により食事の提供を行う。 子ども～お年寄りの孤食を防ぐ。 ・学習支援…必要なお子さんには教員OBなどのボランティアの協力で勉強のサポートを行う。 ・相談支援…療育相談(おらほで実施中)等、親子の相談にのり、必要があれば関係機関につなぐ。 効果：地域で子どもの見守り・支援ができる関係が作れる。 世代を問わず孤立しないお互い様の環境が作れる。			
	協力団体等	NPO法人はるちか、長野県高齢者生活協同組合		
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

第1回のチラシと
実施写真



わいわいカフェ

この指と～まれ♪

in 東春近

「わいわいカフェこの指と～まれ in 東春近」は子どもからお年寄りまで誰もが立ち寄れる、月に1回だけ開店する小さな寄り場（カフェ）です。

子どもやお年寄りの孤食を防ぐため、地域のボランティアが安価に食事の提供をします。また、勉強のサポートや、療育相談、介護相談などにも対応します。

美味しい食事と楽しいおしゃべりを一緒に楽しみましょう♪

【日 時】 2019年12月1日（日）

11:30から交流会、12:00からお食事会

※途中からの参加も可能です。14時ごろまでお食事できますが、なくなり次第終了となります。（事前予約も可能です）

【場 所】 伊那市東春近960 宅幼老所おらほ

※東春近保育園から伊那市方面へ約300m

【今回のメニュー】 オムライス（ワンプレート）

※アレルギーへの対応はできません。

【料 金】 こども100円 おとな300円

【主 催】 地域ボランティア「この指と～まれ♪ in 東春近」

連絡先 ☎090-1867-4265（担当:伊藤）

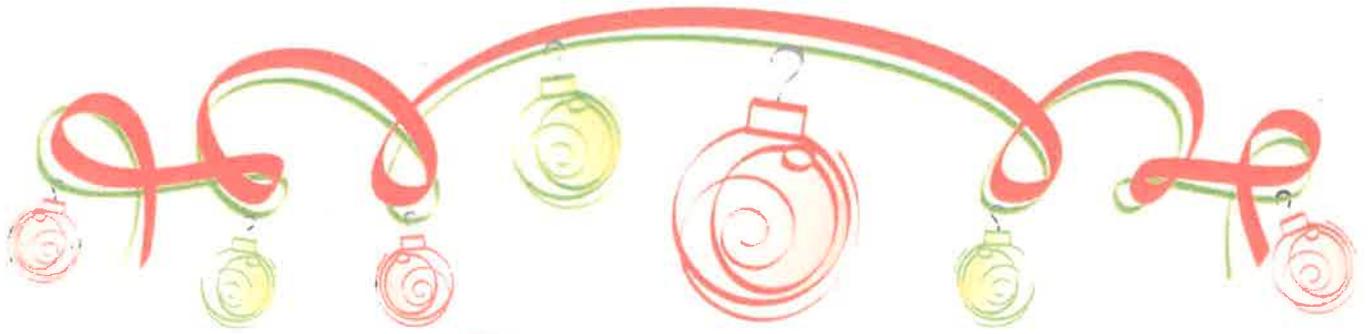


※地域ボランティア「この指と～まれ♪」は、子どもやお年寄りの孤食を防ぎ、健全な子どもの育成と、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して活動を行う地域住民が主体のボランティアグループです。

※今回開設する「わいわいカフェこの指と～まれ♪ in 東春近」は、信州こどもカフェ運営支援助成（長野県社会福祉協議会）等を受けて活動を行います。

※一緒に活動していただけるボランティアも募集しています。お気軽にご連絡ください。



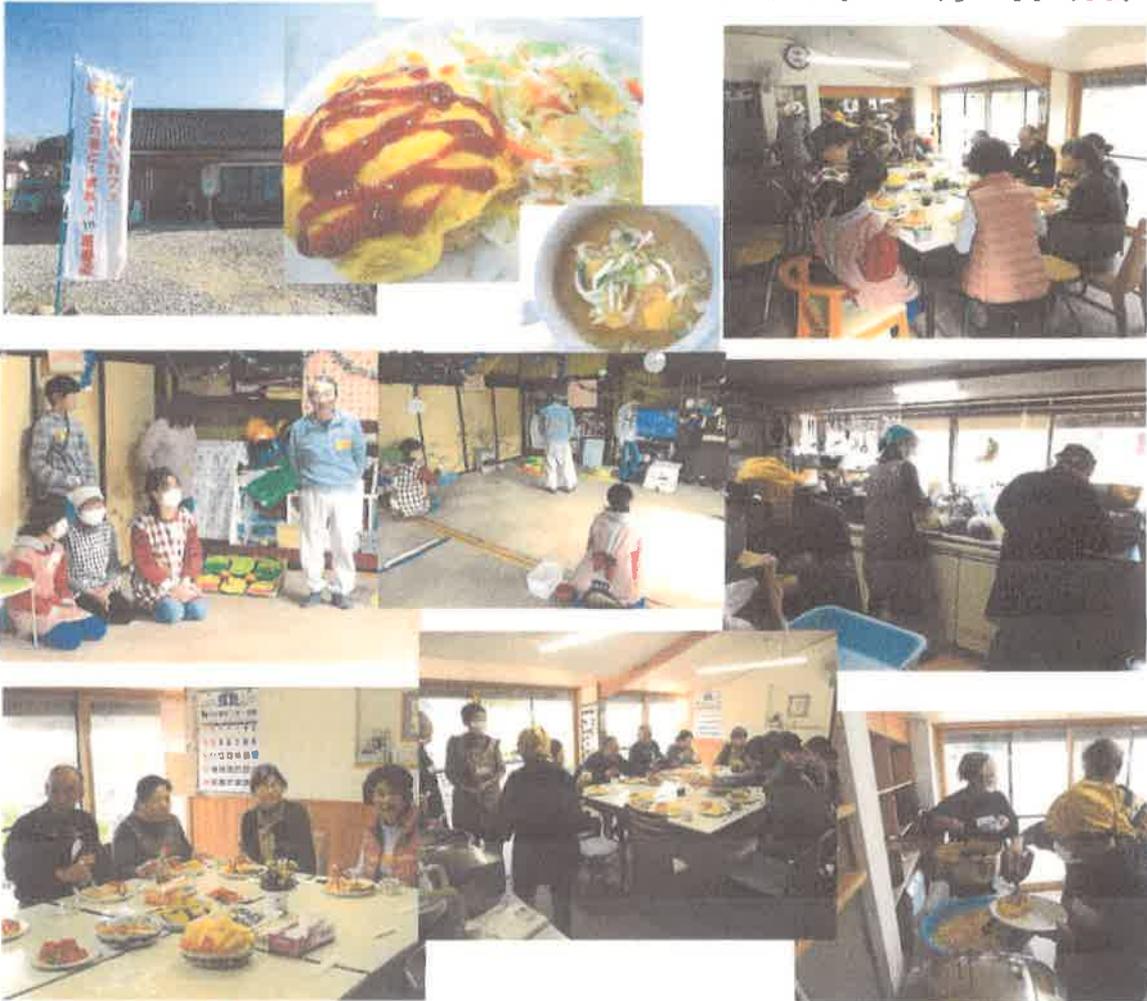


わいわいカフェ

この指と〜まれ♪

in 東春近

2019年12月1日(日)



地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	ODEN			会員数
(ふりがな) 代表者名	役職名 代表	氏名 上條 美季	5	
団体住所	〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境 6561-1 TEL : 090-8960-3342 FAX :			
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 事務局	氏名 村上 不二子		
事業名	自由空間			
主な活動場所	ゆめひろば富士見	活動開始年月	2019年10月	
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他(多世代交流 余暇支援)			
事業内容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。</p> <p>一番初めは100人近い子が立ち寄ったが、落ち着くと毎回20人ほどの利用があった。主に中高生を対象として開催したが、小学生やその保護者、公園を訪れていた地域の方々など、世代の枠を超えた人たちが集う場所となった。</p> <p>子どもたちは腰を据えて宿題をしたり、アナログゲームを楽しんだり、外で保育園から中学生まで混ざって走り回って遊んだり、家から携帯ゲームを持ってきたり、銘々に楽しんでいる様子が伺えた。中には毎回来てお茶を飲んで5分ほどで立ち去る「これから塾、一息ついてから行きたいから寄った」という子もいた。</p> <p>子ども同士で宿題を教え合う姿や、スタッフにも気軽に学習で分からないことを尋ねられるような雰囲気があった。</p> <p>何気ない会話の中で、学校での出来事をスタッフに話してくれ、回を重ねることで信頼関係が紡げたからか、家族や友人関係の悩みを相談してくれることもあった。2月には「前期の受験前にスタッフさんと話がしたくて来ました」という子も出てきた。</p> <p>「次はいつやるの?」「4月からもやってね?」と声をかけてくれる子どもたちも出てきて、地域のニーズにマッチしているのか試験的に始めた事業だったが、月一回でもこの自由空間が居場所の一つとなった子たちが出てきた。また、不特定多数の人が訪れる公園という場所で開催することで、地域にも周知できたと思う。</p>			
	協力団体等			
	開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

The background features a light yellow color with horizontal grey lines. At the top, there are stylized hands in red and blue. In the center, there are two speech bubbles, one red and one blue. On the left and right sides, there are partial illustrations of blue and red hands respectively.

第6回

みんなのi-basyo ODEN

”君の心の扉を叩く…かも?”

WHO'S GONNA KNOCK THE DOOR?

タピリながら・チーズティーを飲みながら
富士見のちょっと面白いコトしてる人のお話を聞いてみよう

日時：3月20日（金・祝）

15：00～17：00

場所：町民センター調理室

参加費：高校生以下…無料

大人…カンパ歓迎

~申し込み不要~

主催：“自由空間”のODEN

問合せ：村上090-8960-3342 上條090-1541-5424

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	お川の会		会員数
代表者名 (ふりがな)	役職名 代表	氏名 輿儀美幸	30～50名程度
団体住所	〒399 7301 大田市八坂1625 TEL: 080 4190 8638 FAX:		
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 代表	氏名 輿儀美幸	
事業名	さくらさくらカフェ		
主な活動場所	子供大人食堂	活動開始年月	2019.12.15～
活動の種類 (√をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 相談支援 <input type="checkbox"/> その他 (演芸、手品 各ボランティア)		
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 子供、親、高齢者様たちのふれあいの場をもうける。 子供には高齢者たちとふれあうことで親にない知恵を学び、大切にやる心を教えていただく 又、父母には休息の場やそれぞれの家庭の子育てなど意見をきいて良いことを思いついで気づきの大切さを教める。 子供は広い場所にて障害児も含めたくさん勉強しあえる。高齢者さんには自分の特長やおどり手品を		
	協力団体等	おまがわコープ、社協	
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

団体名 (ふりがな)	ばあばの台所		会員数5人
代表者名 (ふりがな)	役職名 代表	氏名 木下洋子	
団体住所	〒395-11 長野県下伊那郡喬木村 13640 TEL : 0265(33)2396 FAX : 同じ		
連絡担当者名 (ふりがな)	役職名 代表	氏名 木下洋子	
事業名	ばあばの台所		
主な活動場所	木下洋子自宅	活動開始年月	令和1年10月
活動の種類 (√をつけてください)	√食事提供 √学習支援 √相談支援 √その他 (託児)		
事業内容	※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 令和1年8月に知人を集め開催練習を行い、9月より「ばあばの台所 子どもカフェ」をはじめ、現在も継続中です。今回は申請期間の5ヶ月、5回分の報告をいたします。 (10月、11月、12月、令和2年1月、2月実施分) 1 食事提供 (参加人数計53人) (メニューは別紙) 旬の食材を使って、栄養豊かな食事を大勢で食べることができました 小さな子どもを抱える若いお母さんに喜ばれました 見学者がありました 提供した料理の調理方法等質問があり対応しました 2 場の提供 (家族以外の他人と交流できる場の提供ができました) ・小学生のお姉さんが保育園児のお世話をし、核家族の時代にとりあって得難い状況が得られたと感じた ・いじめ等に会い不登校、就業できず、他人に対して緊張する女性があります 彼女は、恐る恐るではあるものの、ここにいる大人と話をすることで自分を一步前に進めたいと願っていることが伝わってきます 3 悩み相談 ・不登校の子を持つ母の悩み相談 学校との対応について、子どもへの声かけ等のアドバイスで関係性が良くなったと喜ばれました ・精神障害の女性がバオバブハウスに通えるようになりました ・学校生活について相談を受けました 4 育児支援 数時間子どもを預かって欲しい等の要望に応えました 5 スタッフ講習 (11月) 及び 学習支援 (1月) 6 村の審議会にて事業を開始について案内を行いました		
	協力団体等	つなぐ会 はあとぼっぽ	
	開催頻度	□週2日以上 □概ね週1回 √月1回以上 □その他()	

報告書

場所 木下洋子自宅

日時 令和1年 10月 26日

時間 10:00~16:00

昼食メニュー

- ・栗ご飯
- ・りんご汁
- ・鶏のおろし
- ・ポテトサラダ
- ・だいこんサラダ
- ・きゅうり、だいこんの浅漬け
- ・ふかひも (バナナ・アズメ・ハーブ・フルーツ)
- ・りんご
- ・おき

参加人数 20歳以上 (参加費300円) 7名
20歳未満 (無料) 4名

感想

太田真理さんがお手伝いに来てくれました。
戸田朝香一人で来ました。朝香さんと真理さんが同郷!
鶏のおろし、ふかひもは子供たちと大人気あつという間
になくなり、ご飯が余った。

北海道の話しで盛りあがりました

収入計 2100円

支出計 (領収書別紙)



ばあばの台所、 やっています！



- 日 時 / 毎月第4土曜日
AM10:00~PM4:00
- 場 所 / 木下洋子自宅
- 食事代 / 中学生以下 無料
高校生以上 300円

- ★参加申し込みは、必要ありません。
- ★好きな時に来て、好きな時に帰って
だいじょうぶ。
お昼を食べるだけでもOK。
- ★おしゃべりしたい人、ひるねしたい人、
本を読みたい人、遊びたい人 etc.
みんな自由な時間をすごしましょう。

毎月第4土曜日に自宅を開放し、子ども（若者を含む）とその家族に居場所を提供し、家族以外の人と接することで悩みを整理していく手助けをします。



食事提供

学習支援

育児支援

悩み相談



かつて私は不登校児の母でした。小学生だった娘の不登校は私自身をみつめ直し、どう生きるかを考える、辛くて苦しい、でもとても大切な貴重な経験でもありました。その時からずっと「子育て中のお母さんたちを助けたい、子どもたちの居場所を作りたい」と考えてきました。どなたでもどうぞ。一緒に食べてしゃべりましょう。世の中のこと、家族のこと、自分のこと etc.

木下洋子

気軽に“洋子さん”
と呼んでくださいわ。



連絡先 **ばあばの台所** (木下洋子)
喬木村伊久間 15496
0265-33-2396 / 090-9666-4928

地域で子どもを育むプロジェクト

～信州こどもカフェ運営支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団 体 名	おかやこどもしゆくどうしんげんかんにがえるかい 岡谷で子ども食堂を真剣に考える会			会員数
代 表 者 名	役職名 会長	氏名	おくち たかし 小口 貴史	25
団 体 住 所	〒394-0004 岡谷市神明町一丁目1番14号 TEL : 0266-55-6173 FAX : 0266-55-6173			
(ふりがな) 連 絡 担 当 者 名	役職名 会長	氏名	おくち たかし 小口 貴史	
事 業 名	子どもだるま食堂			
主 な 活 動 場 所	小井川区 平成会館	活 動 開 始 年 月	2018年5月～(毎月開催)	
活 動 の 種 類 (✓をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 食事提供 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 相談支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ワークショップ)			
事 業 内 容	<p>※対象者、内容、成果など具体的にご記入ください。 対象者：市内外問わず誰でも参加可能 市内5校の小学校全戸（小井川・神明・上の原・湊・長地）にチラシを配布</p> <p>毎月1回原則第3日曜日の10:00～13:00に開催。食事の前の10:00～12:00はワークショップや遊びの時間として活用。 季節を感じる事や伝統文化継承を大切に餅つき、春のお彼岸ぼたもち作り等を実施。 この2月にはインフルエンザ予防として手洗いマイスターの皆様にお越し頂き手洗いのワークショップを開始。</p> <p>食事については参加者全員でいただきます・ごちそうさまを徹底し食事のマナーや大切さを考え、地域、学区の枠を超えて多世代が集い交流を行う場所として定着</p> <p>高校生ボランティアさんが充実し自ら考え主体的に活動をして頂いています。</p>			
	協力団体等	小井川区・小井川区育成会		
	開 催 頻 度	<input type="checkbox"/> 週2日以上 <input type="checkbox"/> 概ね週1回 <input checked="" type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> その他()		

つながる・しるがる・笑顔と団らん。世代をこえたみんなの居場所。

第22回

こども食堂 だるま堂



だれでも
どこからでも
はじめても
大歓迎!

2/15土
10時~13時
(開場9時 早く来てもOKです)

小井川 平成会館
(だるま堂隣)



手洗いマイスター登場!

インフルエンザや
ノロウイルス予防に役立つ
本当の手洗いを教わろう!
こどももおとなも、
手洗いの常識が変わるかも!



ほかにもお楽しみいろいろ!
みんなで楽しく遊んで
おいしく食べよう!

※変更があったらごめんなさい

今後の予定: 3/15日・4月以降も毎月開催



こども1コイン
(コインなら)
何でもOK!
おとな300円

申込方法

事前お申し込みはLINEやメール・電話で。当日参加も大歓迎です。
お名前・人数・住所・電話番号を右のLINEや下記お問い合わせ先までお知らせください。

お問い合わせ先/岡谷で子ども食堂を真剣に考える会 岡谷で子ども食堂
080-6938-8697 (小口)・090-8039-0577 (関島) E-mail: okaya.kodomo@gmail.com



LINE
公式アカウント
お友だち募集

●お手伝いしたい! という学生さん専用連絡先 E-mail: okaya.daruma.sb@gmail.com (高校生スタッフが対応します)

- 主催 / 岡谷で子ども食堂を真剣に考える会
- 後援 / 岡谷市、岡谷市教育委員会、岡谷市社会福祉協議会、小井川区
- 協賛 / 森テンハウ・フーズ、飲食処ぼんや、有イリセン、0から始める岡谷味噌、トロアヴァーグ、ありがたや、キッチンママ、ましばん、鳥梅やきとりコーナー、藝科企画 れいれい亭、河西農園、五味農園、ノラマメ堂自然菜園、松尾商店、金元醸造、牛角岡谷店、鳥せん、牛山鉄工所、有エイチアンドエルプランテーション、やぎさんのお米屋 たんぼほの家、守成クラブ諏訪湖、有喜多屋醸造店、蕎麦屋みのり、笠原書店、唐揚げのやまざき、日本マグネット吹矢協会、有盛谷製麺、カフェ・ヒルバレー、岐阜坂製系所
- 協力 / 小井川区育成会 他各種団体、希望の里つばさ、八福の会、岡谷東高校ボランティア部、岡谷南高校家庭科部、岡谷工業高校、諏訪二葉高校有志

食材をご提供いただける方、一緒にお手伝いいただける方を募集しています。詳細は上記お問い合わせ先まで

岡谷で子ども食堂を真剣に考える会



こどもだるま食堂

レポート
Vol.21

200名以上のみなさんで“ペッタンモグモグ”大餅つき大会

第21回こどもだるま食堂は1月19日(日)、小井川区育成会と共催で「餅つき大会」を開催！こども、おとな、総勢200名以上の本当に大勢の方に集まっていただき、盛大に餅つきを行いました。

スタッフは前日、また当日の早朝から準備をはじめ、薪で火をおこし、昔ながらのかまと釜でお湯を湧かし、せいろに餅米をセット。10時前にはお米も蒸し上がり、こどもたちも集まりはじめて、餅つきがスタート！

こども用の小さな杵も使い、みんなで順番にペッタンペッタン。餅つきは初めて！というこどもも多く、おとなに教えてもらいながら、頑張ってつきました。ついたお米は約50kg、15臼という豪快な量！

厨房では、きなこ、あんこ、ごま、いそべの4種類の味に仕上げ、豚汁も用意し、昨年末に漬けた野沢菜も登場。

平成会館満杯の大盛況の中でいただきます。次から次へとお餅や豚汁をお替わりし、みんな大満足の様子でした。

餅米を寄贈いただいた、増澤清厚様、増澤正敏様にはこの場を借りて御礼申し上げます。また、小井川区育成会のみなさんには、共同で開催させていただき、本当にありがとうございました。こどもたちに伝統文化を伝えていく良い機会になったのではないのでしょうか。

次回は2月15日(日)開催。手洗いマイスターをお招きし、インフルエンザやノロウイルス予防に効果的な本当の手洗いの仕方をみんなで習いましょう！大勢にみなさんのご参加お待ちしております。



次回 2月15日(土) 10時~13時

〈開催予定〉
3/15(日)



小井川 平成会館

こども1コイン(何でもOK)・おとな300円

お申し込み 080-6938-8697 (小口)・090-8039-0577 (関島)  岡谷で子ども食堂 
お問い合わせ E-mail : okaya.kodomo@gmail.com

●お手伝いしたい！学生ボランティア専用連絡先 E-mail : okaya.daruma.sb@gmail.com

LINE公式
アカウント
(お友だちに
なってね)

- 主催/岡谷で子ども食堂を真剣に考える会
- 後援/岡谷市、岡谷市教育委員会、岡谷市社会福祉協議会、小井川区
- 協賛/㈱テンホウ・フーズ、飲食処ばんや、(有)イリセン、0から始める岡谷味噌、トロアヴァーグ、ありがたや、キッチンママ、ましぱん、鳥梅やきとりコーナー、藝科企画、れいれい亭、河西農園、五味農園、ノラメ堂自然菜園、松尾商店、金元醸造、牛角岡谷店、鳥せん、牛山鉄工所、(有)エイチアンドエルプランテーション、やぎさんのお米屋、たんぼぼの家、守成クラブ諏訪湖、(有)喜多屋醸造店、蕎麦屋みのり、笠原書店、唐揚げのやまざき、日本マグネット吹矢協会、(有)盛谷製麺、カフェ・ヒルバレー、(株)宮坂製糸所
- 協力/小井川区育成会他各種団体、希望の里つばさ、八福の会、岡谷東高校ボランティア部、岡谷南高校家庭科部、岡谷工業高校、諏訪二葉高校有志





地域で子どもを育むプロジェクト

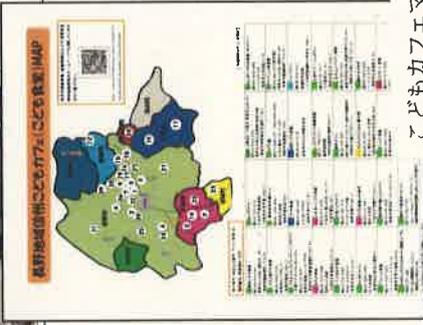
～地域連携組織（地域プラットフォーム）支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団 体 名	しんしゅう かぶ えすいしんながのちいきぶらっとふおーむ 信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォーム		
(ふりがな) 代 表 者 名	だいひょうせわにん 役職名 代表世話人	やまむろひでとし 氏名 山室秀俊	
団 体 住 所	〒380-0836 長野市大字南長野南県町 686-1 TEL : 026-234-9531 FAX : 026-234-9504		
(ふりがな) 連 絡 担 当 者 名	じむきょく 役職名 事務局	まちだちえこ 氏名 町田千恵子（まちだちえこ）	
構 成 団 体 数	7 1 団 体	活 動 圏 域	長 野
事 業 名	信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォーム運営事業		
事 業 内 容	<p>※対象者、内容、期待される効果など具体的にご記入ください。</p> <p>《対象者》参加を希望するすべての方、団体を対象とする。</p> <p>《内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体会議：実施団体と支援団体が一堂に集まりネットワークを結び、求める支援と提供できる支援のマッチングを行い、子どもの居場所づくりを推進することを目的、今年度2回の全体会議を行った。 ・分科会：プラットフォーム内で議論された課題を元に3つの分科会を構成し、課題解決のための事業を行った。 ・参加者、ボランティアの皆さまに実施団体や開催情報の周知を図るため、長野地域のこどもカフェ（こども食堂）のマップを作成し地域振興局のホームページで公開した。 <p>https://www.pref.nagano.lg.jp/nagachi/nagachi-somu/documents/documents/kodomokafe.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野地域のこどもカフェ（こども食堂）の開催情報を毎月収集し長野地域振興局のホームページや各団体のチラシの裏面に印刷をして周知を図った。 ・世話人会：プラットフォーム構成団体のうち11団体で構成し、代表世話人を補佐し、全体会議に付議すべき事項等を協議した。 ・団体の名称が長すぎるとの意見があったので、馴染みやすい名称に変更することとし、名称の変更に伴ってプラットフォームのロゴマークを作成した。 <p>変更後の名称 「長野地域こどもカフェプラットフォーム」</p> <p>研修会：既存の団体を対象に、子どもの居場所を運営する上で必要な知識や力を身に付けるため専門の講師を招いて研修会を実施する予定で計画していたが、台風19号の発生、コロナウイルスの感染防止のために延期することとなった。</p> <p>スタートアップ講座：こどもの居場所づくりに興味のある方やボランティアを希望する方を対象に講座を開催し、居場所づくりを推進した。</p>		

令和元年度事業報告 信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォームフォーラム

(1) 会議

会議名	開催時期	内容
全体会	令和元年6月14日 (金) 9時30分～	<ul style="list-style-type: none"> 代表世話人・分科会の代表について 会則案及び銀行口座の開設について 令和元年度事業計画案及び予算案等 分科会の事業計画案等について 信州こどもカフェ運営支援事業について 長野市のこども・子育てフェスティバルについて概要説明 その他  <p style="text-align: right;">全体会</p>
	令和元年9月11日 (水) 14:30～	<ul style="list-style-type: none"> 長野市のこども・子育てフェスティバル出展案及び当日の協力体制について 研修会について 信州こどもカフェ運営支援事業追加募集について いい育児の日(11月19日)の開催イベントについて 子どもの「第3の居場所」について ろうきんこども基金贈呈式出席報告 長野地域振興局ホームページ公開内容について 新規加入団体の紹介・ごあいさつ  <p style="text-align: center;">ろうきんこども基金贈呈式</p>  <p style="text-align: right;">こどもカフェマップ</p>
分科会	令和2年3月4日 (水) 13:30～	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度活動状況について コロナウイルス感染拡大防止のため延期となりました。 各団体からのお知らせについて   <p style="text-align: center;">ながの子ども・子育てフェスティバル</p>
	令和元年6月14日 (金) (全体会終了後)	<ul style="list-style-type: none"> 各分科会の代表者について 各分科会事業の進め方について
	令和元年9月11日 (水) (全体会終了後)	<ul style="list-style-type: none"> 前回分科会の内容確認 各分科会事業の進め方について

分科会	令和2年3月4日 (7) コロナウイルス感染拡大防止のため延期となりました。 (全体会終了後)	・前回分科会の内容確認	
世話人会	令和元年5月29日 (水) 13:30～	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度の事業計画及び予算について ・第1回の全体会議提出議案について ・代表世話人・分科会の代表について ・長野市こども子育てフェスティバルについて ・信州こどもカフェ運営支援事業について 	分科会
	令和元年9月11日 (水) 13:30～	<ul style="list-style-type: none"> ・長野市こども子育てフェスティバル出展案及び協力体制について ・研修会について ・信州こどもカフェ運営支援事業追加募集について ・いい育児の日(11月19日)の開催イベントについて ・子どもの「第3の居場所」について ・ろうきんこども基金贈呈式出席報告 ・長野地域振興局ホームページ公開内容について 	
	令和元年12月25日 (水) 10:00～	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度予算の使い道について ・研修会について ・スタートアップ講座について ・ながの子ども・子育てフェスティバルご報告 ・その他 	

いい育児の日(11月19日)の開催イベント

(2) 情報提供		信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォーム	
事業名	実施時期	内容	信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォーム
メーリングリストの運用	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもカフェ運営支援に関する情報提供 ・メンバー間の情報共有 	
ロゴマークの作成	令和2年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォームロゴマーク作成 	信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォーム

コロナウイルス感染
 染防止のため延期
 となりました。

【対象】
 「子どもの「やりたい」
 をカタチにする学びの場づくり」
 令和2年度(2020年)3月4日(水)
 午後3時00分～午後4時00分
 会場：長野県東海村社会福祉協議会 2階 会議室
 主催：長野県東海村社会福祉協議会
 協賛：NPO法人 Kacotam (カコタム)

講師 高橋勇造 氏



高橋勇造 氏

コロナウイルス感染防止のため延期
 となりました。

【対象】
 「子どもの「やりたい」
 をカタチにする学びの場づくり」
 令和2年度(2020年)3月4日(水)
 午後3時00分～午後4時00分
 会場：長野県東海村社会福祉協議会 2階 会議室
 主催：長野県東海村社会福祉協議会
 協賛：NPO法人 Kacotam (カコタム)

講師 高橋勇造 氏



高橋勇造 氏

(3) 研修会

事業名	開催時期	内容
既存の団体向け研修会	令和2年3月4日	講演「子どもの「やりたい」をカタチにする学びの場づくり」 ○法人 Kacotam (カコタム) 理事長 高橋勇造 氏
スタートアップ講座	令和2年1月25日(土) 13:30～	・第1部「地域のつながりで作る居場所について学ぶ」 ・第2部実践者に聞いてみよう！あんな事こんな事 ・番外編(坂城町、信濃町)



(4) その他

事業名	実施時期	内容
市町村社協ブロック大会	令和元年7月2日(火)	・圏域内の市町村社協が集まるブロック大会でこどもカフェの説明会の開催
シニア大学長野学部	令和元年6月18日(火)・19日(水)	・シニア大学長野学部学生向け説明会
JAながの女性大学	令和元年11月28日(木)	・JAながの組合員向けの女性大学にてこどもカフェの説明会を行った。
地域づくり出合いの広場	令和2年1月28日(火)・29日(水)	・ブース出展(プラットフォーム、きずな塾、あんずカフェ) ・参加者、参加団体に活動内容の説明
茨城県東海村社会福祉協議会 視察対応	令和2年2月21日(金) 22日(土)	・長野県社会福祉協議会 ・長野地域振興局 ・さんぼんやなぎプロジェクト ・きずな塾 ・NPO法人ITサポート銀のかささぎ(松代福祉寮) ・アイウイル学習室 ・子ども食堂 in 千曲市

地域で子どもを育むプロジェクト

～地域連携組織（地域プラットフォーム）支援助成～ 事業報告書

(ふりがな) 団体名	きそこどもかふえねっとわーく 木曾こどもカフェネットワーク		
(ふりがな) 代表者名	役職名 代表	氏名	たしろ ゆきこ 田代 幸子
団体住所	〒397-8550 木曾郡木曾町福島 2757-1 (木曾地域振興局総務管理課内) TEL : 0264-25-2213 FAX : 0264-23-2583		
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 事務局	氏名	おおまえ みずえ 大前 美咲枝 (木曾地域振興局総務管理課)
構成団体数	団体 : 40 個人 : 6	活動圏域	木曾郡
事業名	信州子どもカフェ推進木曾地域支援強化事業		
事業内容	<p>1 人材育成研修会の実施 対象者：プラットフォーム構成員、こどもカフェを現在実施または実施を予定・希望している団体・個人、教育・行政関係者 内容：＜第1回研修会（6/24 参加者 23名）＞ ○研修会「食品衛生管理の基礎」 講師：木曾保健福祉事務所 食品衛生監視員 ○事例発表「学童保育おひさまクラブ 20年間の取り組み」 講師：NPO 上松町こども未来会議 理事長 小林佳奈子 ＜第2回研修会（8/2 参加者 52名）＞ ○研修会「体験 こども食堂」 効果：構成員やこどもカフェ関係者の知識・技術の向上を目指し、こども食堂のノウハウや、実際に子どもの居場所づくりに携わっている方々の体験等を学ぶとともに、関係者間の交流を深め、より効果的な地域の支援体制の構築やプラットフォームへの参加者の拡大を図った。</p> <p>2 先進地視察研修会、各種研修会・講習会等への参加 対象者：プラットフォーム構成員、こどもカフェを現在実施または実施を予定・希望している団体・個人、教育・行政関係者 内容：県内の先進的こどもカフェ運営現場の視察等、 県内のこどもカフェ関連の研修会・講習会への参加 ＜第3回研修会（11/29 参加者 21名）＞ ○先進モデル施設の視察（松川町「HUG」、諏訪市「ゆめひろ」） ＜信州こどもカフェ応援講座（7/22 参加者 2名）＞ ＜松本地域子ども応援プラットフォーム全体会議（8/2 参加者 2名）＞ ＜子供の貧困対策講演会（10/25 参加者 1名）＞ ＜信州こどもカフェ円卓会議（12/4 参加者 5名）＞ ＜松本地域子ども応援プラットフォーム（1/31 参加者 2名）＞ 効果：構成員やこどもカフェ関係者の知識・技術の向上を目指し、県内で子どもの居場所づくりを先進的に実施している団体等を訪問し、実地でノウハウや課題等を学び取るとともに、各種研修会等へ参加することで、他地域の関係者と直接交流することで顔の見える関係を構築し、随時情報交換を行い、地域の支援体制の強化を図った。</p> <p>3 その他 庁内会議出席、町村子育てイベント後援、フードドライブ開催（6回） 放課後児童連絡会出席（6回）</p>		



信州こどもカフェ

第1回木曾こどもカフェネットワーク研修会

声をかけよう 手をつなごう
～子育て支援、子育て支援って何?～

日時

2019年6月24日(月) 13:30～15:20

場所

木曾合同庁舎 401・402 会議室 (4階)
(木曾町福島2,757-1)

対象

「こどもの居場所」について興味のある方
どなたでも、ご参加できます(無料)

【内容】

「木曾こどもカフェネットワーク」これからの活動

「安心できる おいしさを届けるために～保健福祉事務所～」

- 食品衛生管理の基礎
- 手洗いチェック(希望者)

「学童保育 おひさまクラブ(上松町)20年間の取組み」

- 地域で支える仕組みづくり

同時開催!! 詳細は裏面にて

第3回木曾合同庁舎 **フードドライブ 12:00～14:00**

【研修会お申込み】

会場準備のため、事前申込みにご協力願います。

6月18日(火)までにお名前・団体名(ありましたら)・連絡先をお知らせください。

なお、FAXの場合は木曾こどもカフェネットワーク行・お名前・団体名・連絡先(形式自由)

連絡先 **木曾こどもカフェネットワーク** TEL 0264-25-2213(直通)

FAX 0264-23-2583 Eメール kisochi-kenmin@pref.nagano.lg.jp

(木曾地域振興局総務管理課 担当 大前)

【木曾こどもカフェネットワークとは】

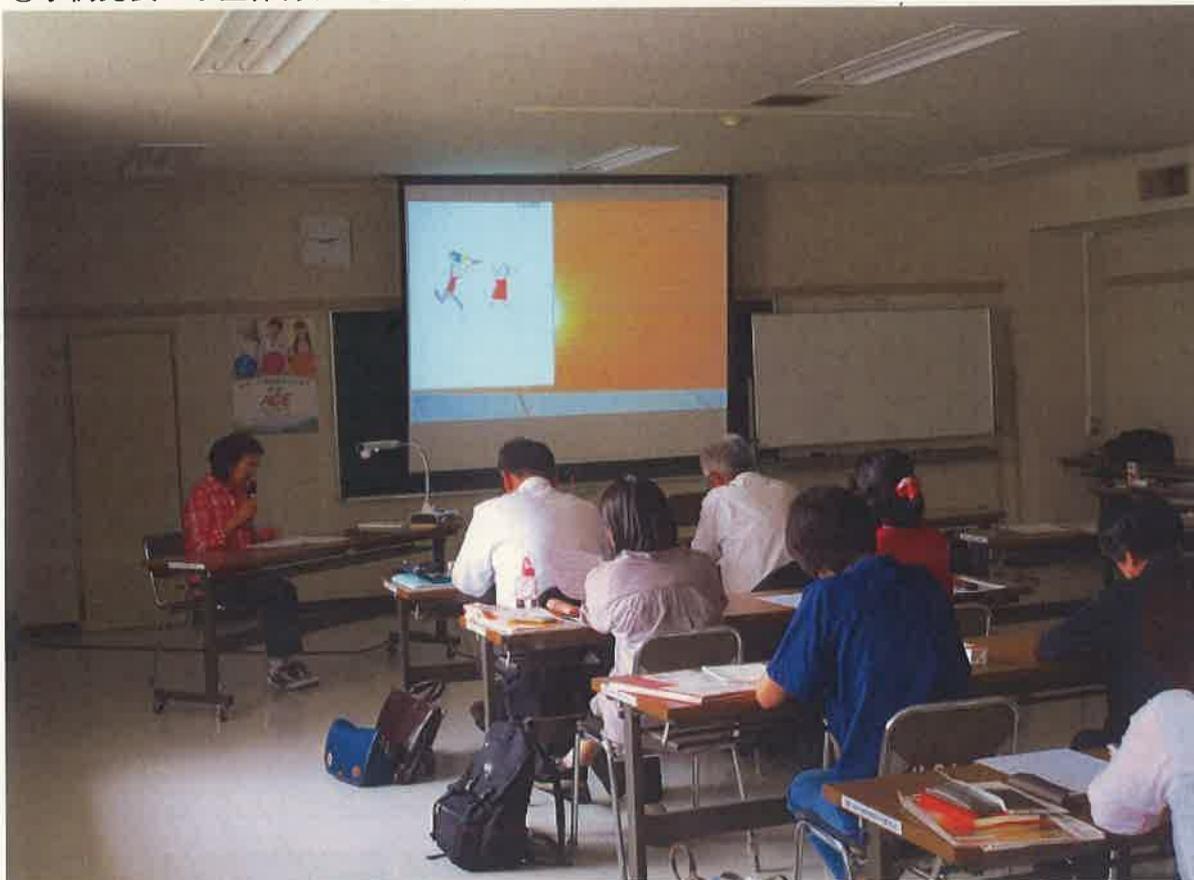
木曾地域における「こどもの居場所」を一緒に考えていこうという皆さんが、共に考え連携し、居場所づくりを進めていくための団体です。

【予告】 第2回 木曾こどもカフェネットワーク研修会

8月2日(金) 15:00～18:30 木曾町文化交流センターにて
内容 「子ども食堂」体験会(仮)

第1回研修会 (6/24)

○事例発表「学童保育おひさまクラブ20年間の取り組み」講師：小林佳奈子



○フードドライブ





信州こどもカフェ

第2回木曾こどもカフェネットワーク研修会

「子ども食堂」 を体験してみませんか？

日時

2019年8月2日（金）午後3:00～6:00

場所

木曾町文化交流センター 2F
(木曾町福島5129番地) (調理室・大会議室)

対象

「こどもの居場所」について興味のある方なら
どなたでも、ご参加いただけます

参加費

中学生以下 無料
高校生以上 200円

立体駐車場を利用される方は駐車券
を会場までお持ちください。3時間半
まで無料になります。

【 内 容 】

午後3:00 調理体験 (参加される方はエプロン、三角巾をお持ちください)
5:00 夕食
6:00 終了

午後4:00～ レクリエーションとして、ボランティアグループ「めっきらもっきら」「4ピースーズ」による読み聞かせ、手遊びなどもあります！

【 献 立 】

夏野菜のカレーライス ほか

- ◇アレルギー対応はしておりませんのでご了承ください◇
- ◇どの時間からでもご参加いただけます！◇

～フードドライブも同時開催！（裏面をご覧ください）～

- 食材等準備の都合上、事前申込みにご協力をお願いします。
- 7月30日（火）までに裏面申込書、または参加される方全員のお名前・年齢（中学生以下の方）・団体名等・連絡先を下記までお知らせください。

【お問合せ・お申込み先】 木曾こどもカフェネットワーク

TEL 0264-25-2213 (直通) Eメール kisochi-kenmin@pref.nagano.lg.jp

FAX 0264-23-2583 (木曾地域振興局総務管理課 担当 大前)

【木曾こどもカフェネットワークとは】

木曾地域における「こどもの居場所」を一緒に考えていこうという皆さんが、共に考え連携し、居場所づくりを進めていくための団体です。

主催：木曾こどもカフェネットワーク

第2回研修会 (8/2)

○体験 こども食堂





第3回木曾子どもカフェネットワーク研修会

地域ので支える

「子どもの居場所」モデルの視察

日時 2019年11月29日 (金) 合庁発8:30

場所 松川町「Hug(はぐ)」
諏訪市「ゆめひろ」

今年度から実施されている「子どもの居場所」モデル事業の2つの施設で、地元の民間企業や行政等との協働による取組（特に食・学習・多世代交流）の様子を視察します

参加費 500円 (昼食(カレー)代)

※アレルギー等で食べられない方はお申し出ください

日程 ※道路状況等により変更になる場合があります

南木曾駅→野尻駅→須原セブン→上松駅前→ **木曾合庁** →日義道の駅
7:40 8:00 8:10 8:20 8:30 8:50

→木祖村道の駅 (トイレ休憩含む) → **松川町「Hug」 (視察・昼食)**
9:15 11:20~13:00

→ **諏訪市「ゆめひろ」 (視察・カフェで休憩)** →帰路 各地区
14:20~15:30

→ 木曾合庁→南木曾駅
17:00(予定)

※マイクロバス乗降場所につきましては
参加申し込みの際ご相談ください。

【お申込み方法】裏面の「参加申込書」をFAX、または申込書の内容を電話、電子メールでお知らせください。(申込期限11月15日(金))

【お問合せ・お申込み先】木曾子どもカフェネットワーク (大前)
電話 0264-25-2213 (直通) FAX 0264-23-2583
電子メール kisocho-kenmin@pref.nagano.lg.jp

主催：木曾子どもカフェネットワーク

第3回研修会 (11/29)

○先進モデル施設視察「HUG (松川町)」



○先進モデル施設視察「ゆめひろ (諏訪市)」



地域で子どもを育むプロジェクト

～地域連携組織（地域プラットフォーム）支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	さくちいき おうえんぶらっとふぉーむ 佐久地域こども応援プラットフォーム		
(ふりがな) 代表者名	役職名 代表	氏名	いちかわ かずみ 市川 和美
団体住所	〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉 2703-11 TEL : 080-6603-9094 (小林) /090-4436-4899 (山本) FAX : FAX : 0267-44-4126 E-mail : sakukodomopf@gmail.com		
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 事務局	氏名	こばやしえりこ 小林 恵理子
構成団体数	約 80 団体	活動圏域	佐久圏域
事業名	信州こどもカフェ推進佐久地域プラットフォーム構築事業		
事業内容	<p>※対象者、内容、期待される効果など具体的にご記入ください。</p> <p>*対象者：行政機関、NPO、支援団体、民間企業及びボランティア等</p> <p>*内容：●信州こどもカフェ（こどもの居場所）の開設促進 ●人材育成 ●情報共有及び連携促進の場作り</p> <p>*事業報告</p> <p><全体会議（こども笑顔ミーティング）>（詳細別紙①）</p> <p>◆6/25 こども・子育て支援に関わる行政や団体、個人との情報共有及び連携強化</p> <p>◆R2年 1/28 こども子育て世代関連団体ランチ交流会と題し、PF 活動報告及び、情報共有及び連携促進</p> <p>◆R2年 3/9 全体会議にて規約改正や役員改選を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面議決による代替開催。</p> <p><学習（人権）部会>（詳細別紙②）</p> <p>◆5/13 前年度の振り返りと今年度の活動計画立案</p> <p>◆6/25 座談会</p> <p>◆11/30 人材育成研修会「"発達障がい"こんな理解と支援があれば」</p>		

<相談部会> (詳細別紙③)

◆9/27 人材育成研修会～「話して良かった」につながる聴き方のヒント～

◆信州子どもカフェ（こどもの居場所）への専門職の派遣

◆定例会

<食部会> (詳細別紙④)

◆企業や団体（個人）から提供された食材を、佐久地域内の信州子どもカフェ（こどもの居場所）関連団体へ分配（詳細別紙⑤）

◆6/25 食部会～佐久地域に広げよう！子ども食堂の輪～

<（仮称）子どもまつり実行委員会> 台風19号災害の影響により延期（期日未定）

◆10/19 こどもや子育て世代が楽しみ、情報が得られ、つながりを作ることができるイベント 企画・運営

<学用品リユース実行委員会> (詳細別紙⑥)

◆中込マルシェにて学用品の収集・提供

◆中込商店街内 ケイジンほっとてらすにて月1回学用品の収集・提供（別紙参照）

◆制服・通学用カバンのリユーストライアル 佐久地域5公立中学校へ趣旨説明・実施に向けた通知・チラシ配布（別紙参照）

<佐久地域・北佐久地域・南佐久地域>

◆3地域それぞれの情報共有、地域内での信州子どもカフェ情報の周知及び広報活動

<運営委員会>

4/26・5/20・7/22・10/7・11/11・12/2・12/20・12/25・1/16・1/20・2/4・3/3

<対外活動>

◆11/8 佐久市高齢者福祉課「マッチング会」参加

◆12/4 長野県主催県内10地域プラットフォーム円卓会議 出席

業務実施報告書

事業名:信州こどもカフェ推進佐久地域プラットフォーム構築事業

別紙①【全体会議】

No	年月日	時間	会場		目的・概要	参加者数
1	R1. 6. 25	10時から12時	佐久市市民 創練セン ター 大会議室	全体会議「こども笑顔 ミーティング」	平成30年度活動報告、令和元年度活動計画案の審議、規約改正、学習部会、相談部会、食部会に分かれて情報交換及び連携強化を図る。地域でどんな活動をしていて、どんな課題があるのか、そのためにどんなことが必要なのかを協議した。広範囲に広報し、新規のPF構成員も増えた。	65名
2	R2. 1. 28	10時から14時	佐久市市民 創練セン ター 大会議室	こども子育て関連団体 ランチ交流会	令和元年度活動中間報告、令和2年度活動計画案を報告。学習部会、相談部会、食部会、学用品リユース実行委員会、こどもまつり実行委員会での活動の成果を今後の課題や活動計画を発表。今後の運営についての打診、規約改正のお知らせをする予定。ランチを囲みながら、団体同士の情報交換や連携強化を図る。	33名
3	R2. 3. 9	10時から12時	佐久地域振 興局401号	全体会議「こども笑顔 ミーティング」	令和元年度の活動報告、令和2年度の活動計画案を審議。規約改正、令和2年度運営についての説明、PF構成員増員を図る。	書面開催



【添付書類】 チラシ・次第

業務実施報告書

事業名:信州こどもカフェ推進佐久地域プラットフォーム構築事業

別紙②【学習(人権)部会】

No	年月日	時間	会場	研修会テーマ	目的・概要	参加者数
1	H31.5.13	10時から12時	佐久合庁402	「昨年度の振り返りと令和元年度の勉強会」	昨年度の学習部会の反省 「人権学習」は有意義、引き続き学ぶ場を。「性教育の学習についても継続的に必要」 「発達障害」について、支援する側としての学びが必要。 今年度の活動内容・開きたい学習会のテーマ ①人権教育の充実を図る 子供権利を守る観点から「子供の意見表明権」、「性教育」に力を入れたい ②発達障害を持った子供への接し方 ③外国籍を持った子供たちへの支援の在り方につ	8名
2	H31.6.25	10時から12時	佐久市民創錬センター	こども笑顔ミーティング「座談会」	参加者の活動内容のアピールや、今後PFの学習会として学びたい内容も含めて討議。 「愛着障害」についての学びたい。 継続支援のための支援団体の「活動原資」に関する勉強会。各支援団体の情報を集約したり、発信するための拠点づくりも必要では?社協や大学、高校との連携	10名
3	H31.11.30	14時から16時	野沢会館103	「発達障がい」こんな理解と支援があれば	学習部会で要望のあった、「発達障がい」に関する学習会を開催。当日は支援の側に立つ関係者のほか、保護者や当事者である高校生、中学生も参加していただいた。事前に、発達障がいに関するアンケートに答えてもらってから、講師の木村医師の説明。そしてワークグループと充実したないようになった。最終的に出た課題は、「佐久市では6歳までは療育センターでケアが可能だが、中高生へのケアシステムがないこと」PFとして解決すべき課題だと感じた。今回はこれを踏まえた学習会にしたい。	28名

【添付書類】チラシ

業務実施報告書

事業名:信州こどもカフェ推進佐久地域プラットフォーム構築事業

別紙③【相談部会】

No	年月日	時間	会場	研修会テーマ	目的・概要	参加者数
1	R1.6.25	10時から12時	佐久市民創 錬センター	こども笑顔ミー ティング(全体会 議)	総会後の顔合せ。養護教諭経験者や地域で子ども支 援に関わる方々との情報共有を行う。	16名
2	R1.7.8	10時から12時	イオン	座談会	第1回のミーティングを受け、子育てを巡る問題や今 年度の活動について意見交換を行う。白田に利用可 能な建物があり、そこを候補地として子育て支援や 相談を行う方向で話が進む。	6名
3	R1.7.26	10時から12時	えんがわ ぼっこ (白田)	座談会	候補地となった白田に集まり、子育て支援として何 ができそうか、どのような人的リソースがあるか、 地域のニーズは何か、どこまで安全等の責任が負 えるかなど話し合う。検討課題が明確になる。	6名
4	R1.9.27	9時30分から12時	佐久市市民 創錬セン ター	勉強会「話してよかつ た」につながる聴き方 のヒント パート2	こども(親)と向き合うためにどんなことに気をつ けたら良いのか?どんなことを心がけて話を聞いた ら良いのかをワークショップ形式で実践した。日頃 こどもや親と関わる中でのヒントを得られ大好評 だった。今後も継続して多くの方に学んでもらいた い。	18名
5	R1.9.27	12時から13時	佐久市市民 創錬セン ター	座談会	10月26日に予定されていたイベントに向けて実施内 容等の検討を行うと共に、相談部会としての活動に ついて子育て世代から要望を伺う。	5名
その他	<p>学習部会・食部部会との連携</p> <p>○学習部会 11月30日 「発達障がい—こんな理解と支援があれば」 講演会講師:木村宜子 12月21日 「まちの縁側なから」主催 ~助産師と話そう~:高橋智恵 1月11日(2020年) 以降2019年度は、2月8日、3月14日に開催予定。 随時 「まちの縁側なから」子ども理解や支援のサポート:栗津幹子</p> <p>○食部会 — 佐久子育てわくわく団(親子カフェ)相談役として参加 6月27日:栗津幹子(臨床心理士) 12月26日:高橋智恵(助産師)</p>					
						

業務実施報告書

事業名:信州子どもカフェ推進佐久地域プラットフォーム構築事業

別紙④【食部会】

No	年月日	時間	会場	研修会テーマ	目的・概要	参加者数
1	H31. 6. 25	13時から15時	佐久市民創 錬センター	勉強会～佐久地域に広 げよう！子ども食堂の 輪～	佐久地域内6箇所の子ども食堂の活動事例発表を行なった。目的や開催頻度は様々であるが、地域で子どもを守り育てる思いで始まったところが多い。継続していく中には、資金面、スタッフ不足など様々な課題があることが分かった。参加者の中には、子ども食堂をやりたい方もいて、近くの地域での活動につなげることができた。さらに、お米や野菜を提供したい方と子ども食堂をつなぐことができた。	40名



【添付書類】チラシ

令和元年度 佐久地域こども応援プラットフォーム
業務実施報告書

事業名：信州こどもカフェ推進佐久地域プラットフォーム構築事業

別紙⑤【食部会食材分配】

No	年月日	JA女性部	内容(食材等)	分配場所	作ったメニュー	参加者数
1	2018.10.28	JA女性部	米(30kg) 女性部6名	佐久地域こどもまつりにて	模擬こども食堂でカレーライス	100食
2	R1.5.21	JA佐久浅間(道の駅ヘルシーテラス佐久南)	佐久市議 土屋啓子さんに佐久の農家さんと連携して規格外の野菜をこども食堂へ活用ができないか相談していたところ、道の駅ヘルシーテラス佐久南 青木駅長と繋いでいた。土屋さんとヘルシーテラスへの食材提供依頼	PFの趣旨説明と食部会への食材支援のお願い		対応：野口
3	R1.5.30	JA佐久浅間(道の駅ヘルシーテラス佐久南)	道の駅ヘルシーテラス佐久南へ土屋さんと訪問	食材募集のちらしについて		対応：野口
4	R1.5.31	JA佐久浅間(道の駅ヘルシーテラス佐久南)	道の駅ヘルシーテラス佐久南 青木駅長と打ち合わせ	具体的な受け渡し方法、スケジュールについて	店頭に残った野菜をご賛同いただける生産者さんには、こども食堂開催の前日に佐久地域こども応援プラットフォームのコordinテナに入れてもらい、野菜があればPFの担当が引き取りにくる	対応：野口
5	R1.6.10	JA佐久浅間(道の駅ヘルシーテラス佐久南)	食材募集のちらし掲示 R1.6.12よりスタート	提供先(6/10現在) *信州こども食堂in小諸 *NPO法人まちの縁側なから「こども食堂」 *さくこども食堂・さく親子カフェ *立科 風の子の里	 集荷予定 6月 6回 7月 9回 8月 7回 9月 8回	
6	R1.6.12	JA佐久浅間(道の駅ヘルシーテラス佐久南)	レタス、キャベツ、など	*「こども食堂みよた」 団体名：NPO法人まちの縁側なから	カレーライス、サラダなど	20名
7	R1.6.14	JA佐久浅間(道の駅ヘルシーテラス佐久南)	レタス、キャベツ、ズッキーニなど	*「こども食堂みよた」 団体名：NPO法人まちの縁側なから	おにかけそばなど	25名
8	R1.6.27	JA佐久浅間(道の駅ヘルシーテラス佐久南)	レタス、白菜、キャベツ、ズッキーニなど	*「こども食堂みよた」 団体名：NPO法人まちの縁側なから	から揚げにそえるサラダなど	15名
9	R1.6.27	JA佐久浅間(道の駅ヘルシーテラス佐久南)	コンテナ2個 (サニーレタス、プロッコリー・葉物野菜)	*「さく親子カフェ」 団体名：佐久子育てわくわく団	筍ごはん、サラダ、カブのポタージュ、ほうれんそうのおよごし	45名

9	R1.6.30	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	コンテナ2個	*「風のこの里」 団体名:立科 風の子くらぶ			
10	R1.7.3	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	レタス、トマト、キャベツ、ズッキーニなど	*「こども食堂みよた」 団体名:NPO法人まちの縁側なから	親子井など		15名
11	R1.7.10	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	レタス、トマト、キャベツ、ズッキーニなど	*「こども食堂みよた」 団体名:NPO法人まちの縁側なから	から揚げにそえるサラダなど		15名
12	R1.7.17	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	レタス、トマト、キャベツ、ズッキーニなど	*「こども食堂みよた」 団体名:NPO法人まちの縁側なから	豆腐ハンバーグにそえるサラダなど		15名
13	R1.7.19	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	レタス、トマト、キャベツ、ズッキーニなど	*「こども食堂みよた」 団体名:NPO法人まちの縁側なから	餃子とそれにそえるサラダなど		20名
14	R1.7.24	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	レタス、キャベツ、ズッキーニなど	*「こども食堂みよた」 団体名:NPO法人まちの縁側なから	サラダうどん		15名
15	R1.7.28	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	きゅうり・トマトズッキーニなど夏野菜	*「さくこども食堂」 団体名:佐久子育てわくわく団	カレーライス、サラダなど		
16	R1.7.31	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	レタス、白菜、キャベツ、ズッキーニなど	*「こども食堂みよた」 団体名:NPO法人まちの縁側なから	親子井などとそれにそえるサラダなど		20名
17	R1.8.2	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	レタス、白菜、キャベツ、ズッキーニなど	*「こども食堂みよた」 団体名:NPO法人まちの縁側なから	スパゲッティにそえるサラダなど		15名
18	R1.8.22	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	きゅうり・じゃがいも、トマトなど	*「さく親子カフェ」 団体名:佐久子育てわくわく団	夏野菜のトマト煮・ポテトサラダなど		34名
19	R1.9.11	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	夏野菜・バナナ南蛮など	*「親子のおやつづくり教室」 団体名:佐久子育てわくわく団	野菜のケーキサレ、スープなど		17名
20	R1.9.26	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	レタス、白菜、キャベツ、ズッキーニなど	*「こども食堂みよた」 団体名:NPO法人まちの縁側なから			19名
21	R1.9.27	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	じゃがいも、小松菜など	*「親子のだし教室」 団体名:佐久子育てわくわく団	かつお節のおにぎり、ロールキャベツ、 いもち、煮物など		14名
22	R1.10.10	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	じゃがいも、白菜、小松菜など	*「こども食堂みよた」 団体名:NPO法人まちの縁側なから			21名
23	R1.10.11	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	じゃがいも、白菜、小松菜など	*「さく親子カフェ」 団体名:佐久子育てわくわく団	鶏肉ときのこの豆乳クリーム煮 かぼちやの煮物など		35名
24	R1.11.8	JA佐久浅間(道の駅ヘルシー テラス佐久南)	大根・葉物野菜など	*「こども食堂みよた」 団体名:NPO法人まちの縁側なから			20名

令和元年度 佐久地域こども応援プラットフォーム
業務実施報告書

事業名：信州こどもカフェ推進佐久地域プラットフォーム構築事業

別紙⑥【学用品リユース実行委員会】

No	年月日	提供または収集場所	収集したもの	提供したもの	主な来場者
例	R1.7.15	中込商店街(ケイジンほっとてらす)	鍵盤ハーモニカ、ノート、スキューエア等	鉛筆、コンパス、園児服、消しゴム等	市教育委員会スクールメンタルアドバイザー、女性3名、子育てママ2名ほか
1	H31.4.14	くるくる市(佐久市創縁センター)	辞書、その他文房具	辞書、その他文房具	くるくる市の参加者多数
2	H31.5.29	くるくる市(佐久市創縁センター)	辞書、その他文房具	辞書、その他文房具(楽器の注文の季節のためか、鍵盤ハーモニカやリコーダーを多く提供した。)	くるくる市の参加者多数
3	H31.6.1	中込マルシェ	各種文房具	各種文房具	
4	H31.6.25	プラットフォーム全体会	文房具(少数)	文房具(少数)	プラットフォーム全体会参加者
5	H31.7.17	ケイジンほっとてらす	新品の筆箱・鉛筆・消しゴムなど多数	各種文房具	文房具屋さんを廃業した方から大量の未使用品をご提供いただく。
6	H31.8.21	ケイジンほっとてらす	各種文房具	各種文房具	
7	H31.9.18	ケイジンほっとてらす	各種文房具	各種文房具	
8	H31.10.8	映画「こども食堂にて」上映会(軽井沢中央公民館)	各種文房具	辞書、ノート、定規など	上映会参加者
9	H31.10.16	ケイジンほっとてらす	各種文房具	各種文房具	

(別紙2)

10	H31.10.27	中込マルシェ	佐久JCシニア会から辞書、その他大量にご提供いただく。	各種文房具	各種文房具	
10	H31.11.20	ケイジンほっととらす	各種文房具	各種文房具 (保育園関係など)	佐久市教育委員会関係の方の来場もあった。	
11	H31.12.7	中込マルシェ	各種文房具	各種文房具	マルシェ参加の小学生など多数	
12	H31.12.18	ケイジンほっととらす	各種文房具	各種文房具(書道セット、絵の具、彫刻刀セットなど)	子育てママさんの来場もあり。	



○個別対応

- ・中学生の通学用の自転車
- ・小学生のスキーウェアとコート
- ・クラリネット(地域内の小学校の吹奏楽部へ)
- ・ランドセル(地域内の小学校の備え用として2個)
- ・書道用紙(地域内の高校の書道部へ)

○お持ち込みについて

廃棄した文房具屋さんから各種文房具(未使用品、7月のケイジンほっととらすにて)や佐久JCシニア会(10月の中込マルシェにて)など大量のご提供もあった。また量は少なくとも、わざわざケイジンほっととらすなどへ届けていただいた方も多かった。

○その他

- ・長野市の豊野西小学校校庭にての「信州こども食堂ネットワーク復興支援プロジェクト」に参加(11・2)。台風19号災害で避難している方に学用品などをお渡しできた。

清泉女学院大学の台風19号で被災して絵本などが泥をかぶってしまった保育園(長野市内の2園)に新品の絵本をお届けするプロジェクトに賛同して、ネットでの呼びかけでご提供いただいた

絵本(新品、15冊)を同大学の図書館にお届けした。(11・13)



- 連携
 - ・諸機関からご協力をいただきました。
 - ・衣類で「イルイバンク」さん、食料で「フードバンク軽井沢」さんと連携できました。
- マスコット報道
 - ・信濃毎日新聞、佐久市民新聞、小諸新聞、ケーブルテレビ佐久、SBCラジオ

- 課題
 - ・ケイジンはととてらすの定期開催や中込マルシェなどへのブース参加にあたり、スタッフが足りない。
 - ・正式な保管場所がない。(現在は「ケイジンほっとてらす」さんのご好意で同所の2階に保管している。)
 - ・個別の対応や郵送によるご提供を受け付ける場所がない。(現在は、「NPO法人まらの縁がわ・なから」で対応)
 - ・周知もまだまだ。

- チラシの配布とファミネート版の掲示
 - 【お譲りくださいチラシ】
 - ・野沢地区民生児童委員 10部
 - ・長野県長寿社会開発センター佐久支部 300部

- 【必要ではありませんかチラシ】
- ・佐久市未婚のひとり親家庭 100部
- ・佐久市子育て支援課より
- ・公立保育園(15園) 私立保育園(9園) 認定こども園(1園)
- ・野沢小学校 300部
- ・佐久市内17児童館 ファミネート版掲示(各1枚)
- ・佐久穂町生涯学習センター 30部とファミネート版 1枚
- ・小海町なかよし児童館 30部とファミネート版掲示 1枚

- ・小諸市厚生課家庭支援係
- ・東保育園 100部 中央保育園 70部 芦原保育園 44部
- ・美里保育園 100部 南保育園 115部 千曲保育園 34部



11. 2023年11月17日(土) 佐久市市民センター 117 コース

「117」から学ぶ 学用品の再利用 中込マルシェ開催

中込マルシェは、中込地区の子どもたちが、学用品の再利用を目的として開催されています。今回は、学用品の再利用をテーマに、中込地区の子どもたちが、学用品の再利用を目的として開催されています。

中込地区の子どもたちが、学用品の再利用を目的として開催されています。今回は、学用品の再利用をテーマに、中込地区の子どもたちが、学用品の再利用を目的として開催されています。

中込地区の子どもたちが、学用品の再利用を目的として開催されています。今回は、学用品の再利用をテーマに、中込地区の子どもたちが、学用品の再利用を目的として開催されています。

学用品を必要な家庭へ

月一回受け付け協働呼び掛け

左久地域の子どもも支援団体など再利用の取り組み

学用品を必要とする家庭へ、再利用の取り組みを呼びかけます。月一回受け付け協働呼び掛けを実施しています。

学用品を必要とする家庭へ、再利用の取り組みを呼びかけます。月一回受け付け協働呼び掛けを実施しています。

学用品を必要とする家庭へ、再利用の取り組みを呼びかけます。月一回受け付け協働呼び掛けを実施しています。

学用品を必要とする家庭へ、再利用の取り組みを呼びかけます。月一回受け付け協働呼び掛けを実施しています。



佐久地域子ども応援プラットフォーム

佐久地域に広げよう！ こども食堂の輪！！

こども食堂は、現在全国に約3000箇所以上あると言われ、急速に拡大しています。その一方で、資金などの運営面、地域との関わり方、こどもたちへの接し方など、課題も浮き彫りとなってきています。そこで、現在こども食堂をやっている方、これからやってみたい！応援したい！方々が集まり、現状や課題を共有し、こども自身が安心して過ごせる居場所にするためには、何が必要か、どんなことをしたら良いのか、学び合いましょう。

2019年 **6月25日** (火) 13時～15時

場所 佐久市市民創錬センター 大会議室
(佐久市猿久保165-1)

学用品リユース
ご不要になった学用品の
収集・提供を行います。

対象
*こども食堂をやってみたい方、やっている方、興味のある方
*こどもや子育て世代対象の活動をされている方
*こども支援活動に興味のある(これから活動したい)方
*こども支援に関わる行政の方

情報コーナー
イベント等情報発信します。
チラシなどご持参ください。

内容
☆こども食堂の活動団体による事例発表と現状報告
☆保健と保険(佐久福祉保健所/佐久市社会福祉協議会)
☆意見交換



参加費 無料

申込み 不要

フードドライブ同時開催!

賞味期限が1ヶ月以上ある未開封の缶詰・瓶詰・
カップ麺・レトルト・米などご提供ください。
ご不明な点は、フードバンク軽井沢
TEL:080-1125-1928(土曜)まで



【主催】 佐久地域子ども応援プラットフォーム食部会
【共催】 長野県佐久地域振興局
【協力】 NPO法人キッズドリーム・岩村田本町商店街振興組合・ちよいる助産院・佐久地区里親会・風の子くらぶ
信州こども食堂in小諸・佐久子育てわくわく団・NPO法人まちの縁側ながら・(公財)長野県みらい基金

【申込み・問い合わせ】 佐久地域子ども応援プラットフォーム食部会リーダー(小林重太郎)
TEL:090-3473-8387 / FAX:0267-64-3105
E-mail:sakukodomopf@gmail.com(佐久地域子ども応援プラットフォーム事務局)

【情報発信】 *URL <https://www.pref.nagano.lg.jp/sakuchi/sakuchi-somu/kodomo-hiroba>
(長野県公式HP>佐久地域振興局>暮らし・活動>子育て>こども情報ひろば)

*facebook 佐久地域子ども応援プラットフォーム [検索](#)



小諸東中3年生のみなさん
ご卒業おめでとうございます



つながろう
つなげよう
学用品の輪

制服・通学カバン お譲りいただけませんか？

(佐久地域子ども応援プラットフォーム 学用品リユース実行委員会)

ご卒業おめでとうございます。中学校3年間の思い出を胸に、4月から始まる新たな門出に胸を膨らませていることと思います。佐久地域子ども応援プラットフォームでは、支援の必要な子どもたちに学用品を届ける「学用品リユース」という活動をしています。この活動は、経済的に厳しく学校で使う制服やピアニカなどの学用品を購入することが難しい家庭に、学用品を届けるという活動です。

3年間着た思い出の制服だけど、処分するのはもったいない、まだ着られそう…という方がおられましたら是非お譲りください。兄弟関係や知人等に譲られる方は、そちらをご優先ください。

皆様のご理解をご協力をよろしくお願いいたします。

収集期間 3月20日(金)～3月31日(火) 土日を除く

収集時間 9時～17時

収集場所 職員玄関 (指定のダンボール箱の中に入れてください)



ご提供
いただいた
制服・通学カバン



佐久地域子ども応援
プラットフォーム
学用品リユース実行委員会を
通じて



必要な方へ
お届けします

お譲り
いただくに
あたり

*必要な方への支援に使わせていただくため、**気持ち良く使えるもの**のご提供をお願いいたします。
*Yシャツは、買ったのに着なかった“新品”の物がありましたらご提供をお願いします。
*個人名は可能な限り、消せる範囲で消していただくと助かります。
*他にも、こんなものはどうか？という物がありましたら、下記までお問い合わせください。

【主催】 佐久地域子ども応援プラットフォーム 学用品リユース 実行委員会
【後援】 長野県佐久地域振興局 総務管理課 県民生活係
【協力】 まちなかコミュニティスペース ケイジンほっとてらす
【問い合わせ】 佐久地域子ども応援プラットフォーム 学用品リユース 実行委員会
TEL：090-3473-8387 実行委員長(小林重太郎)
090-9353-0467 実行委員(野口淳子)
E-mail：sakukodomopf@gmail.com

毎月第3水曜日
1/15・2/19・3/18
中込商店街
【ケイジンほっとてらす】にて
収集&提供を行っています
時間10～13時
この日以外でも個別対応可
随時お問い合わせください

【情報発信】 *URL <https://www.pref.nagano.lg.jp/sakuchi/sakuchi-somu/kodomo-hiroba>
(長野県公式HP > 佐久地域振興局 > 暮らし・活動 > 子育て > 子ども情報ひろば)

*facebook 佐久地域子ども応援プラットフォーム

地域で子どもを育むプロジェクト

～地域連携組織（地域プラットフォーム）支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	すわけんいきこどもおうえんぷらっとふおーむ 諏訪圏域子ども応援プラットフォーム		
(ふりがな) 代表者名	役職名 代表	氏名 石城 正志	
団体住所	〒391-0001 茅野市ちの3053 TEL : 090-1865-7933 FAX : 0266-55-6088		
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 事務局長	氏名 木村 かほり	
構成団体数		活動圏域	諏訪圏域
事業名	こどもカフェ推進のための中間支援事業		
事業内容	<p>※対象者、内容、期待される効果など具体的にご記入ください。</p> <p>今年度の諏訪圏域子ども応援プラットフォームの活動として、7月12日の総会&パネルディスカッションや、様々な研修会を開催するとともに、登録団体や地域住民への情報提供などを行った。圏域のこどもカフェへの食材提供の情報、食材等の配布、を行う時に、各居場所の課題、意見などを聞き取り、情報共有を行った。</p> <p>実際に運営する団体（行政、社協等も含む）と対面して対話し、それぞれの課題解決に向けて、地域住民や団体同士を連携させ、他の団体の研修の紹介や参加ののちのフォローなどコーディネーターや運営委員の協力により、行った。</p> <p>また、新たにこどもカフェ事業を始める団体、個人への情報提供、相談を受け、スムーズに事業を始めることの支援を行った。さらに、若い世代のコーディネーターへ、地域の居場所への支援を通し、人材育成をし、持続可能な地域の連携を深める仕組みづくりに努めた。</p> <p>事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会、地域の団体、個人へ向けたこどもカフェ推進の企画の運営。7月12日総会&パネルディスカッション「すべての子どものよりよい未来のために～信州こどもカフェの現在と未来～」パネラー・次世代サポート課、諏訪商工会議所会頭岩波寿亮氏、諏訪市子ども課職員、子ども応援プラットフォーム運営委員。参加者45名 ・コーディネーター事業 <p>こどもカフェ、登録団体、活動団体、行政、社協などを実際に訪問し、自団体の研修会や他団体のイベントなどの情報を提供し、課題を聞き取った。食材提供団体（ホットライン信州）と連携し、食材を必要なところへ届ける支援を行い、地域の情報を収集した。</p> <p>また、新たなこどもカフェへの支援もあわせて行う。</p> <p>HP、SNSでの発信を行った。</p> <p>また、それらの活動に新たな人材をコーディネーターとして育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラットフォームの運営に必要な事務処理を行った。HP等の更新、情報の収集、情報発信等。 		

コーディネーターの活動

◆研修会への参加、つながりづくり

- ・8月31日 学習支援の持つ可能性 研修会
- ・9月22日 映画「こどもしょくどう」上映会
- ・10月5日、19日、27日 チラン作り連続講座
- ・11月9日 大人も自己肯定感を高めよう 子育てハッピーセミナー
- ・11月30日 子どもの話を聴ける大人になろう CAP ワークショップ
- ・R2 1月25日、2月12日 情報発信講座
- ・1月25日 こどもカフェ運営者交流会

◆各団体への食材配布を行うとともに、様子を伺い課題を聞き取る。

※食材提供「ホットライン信州」

お伺いした団体

○こどもカフェ、こども食堂

- ・ちゃんちゃんこ
- ・みんなでごはん in えがお
- ・だるま食堂
- ・ゆめひろ
- ・ほんわか食堂季の味
- ・ほんわか食堂 in かふえ天香
- ・みんなのお家すまいる
- ・両久保こどもカフェ

○その他居場所等の団体

- ・休日子育てシェアハウス@蓼科エリア～山ん家～
- ・グリュック
- ・いちにち絵本喫茶
- ・共に咲く花の会

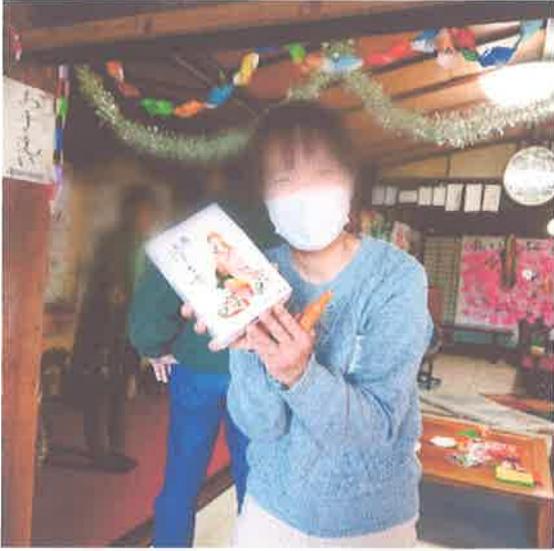
- ・各団体が主催するイベントへの参加。
- ・他、研修会でつながった個人の方

研修の様子



居場所への食材配布等の様子





諏訪圏域子ども応援
プラットフォーム

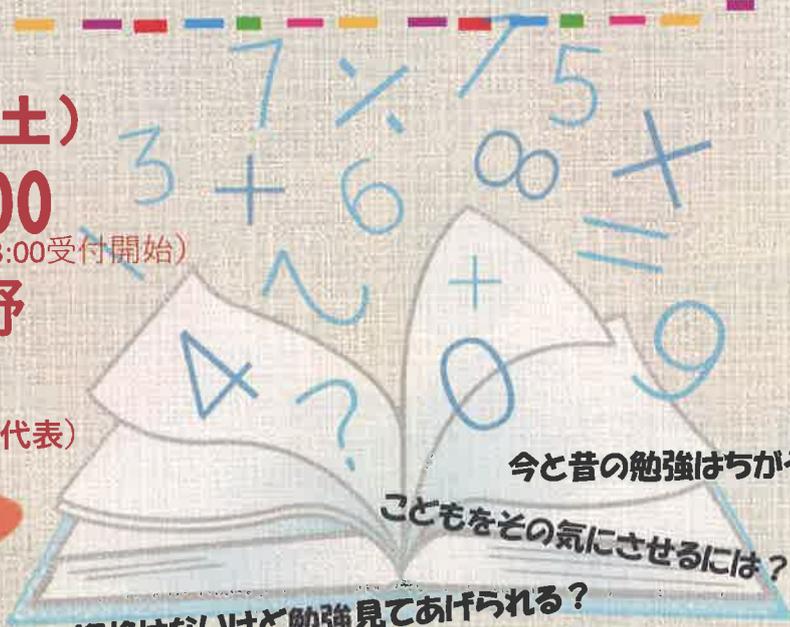
子どもカフェ、子ども食堂、こどもの居場所、子どもに関する活動をしている方、興味のある方、誰でも参加OKです

学習支援の持つ可能性

～子ども・学校・そして地域を育てる～

日時：**8月31日(土)**
13:30～16:00
(13:00受付開始)

場所：**ゆいわーく茅野**
参加費：**500円**
講師：**村上陽一氏** (学び舎Planus代表)



今と昔の勉強はちがう？

子どもをその気にさせるには？

資格はないけど勉強見てあげられる？

楽しく学習ってできるの？

やる気のない子にどうアプローチする？

学習支援ってどうやったらいいの？

褒めて伸ばす。褒めるコツは？

学ぶ楽しさ
「考える」ことに夢中になるしかけ
居場所での学習支援のヒケツを聞いてみよう！

講師プロフィール (講師歴27年)
2005年茅野市玉川に学習塾「学び舎Planus(プラナス)」を設立。
東部中初代同窓会会長、学校評議員、コミュニティスクール運営委員を務めている。不登校の子のための居場所や学習支援を目的とした「Glück(グリュック)」の運営、中学校内の自習教室の支援ボランティア、ママさんたちに向けた「ママ算数」などを開催。また、webメディア「ハチモット」にて、コラムを連載中。



「みんなの居場所」
紹介冊子もあります！

おこさま連れOK
キッズスペースあります

※参加のみなさまの交流、情報交換、当日配布したい情報チラシ、パンフレットなどの持ち込み歓迎！

【子ども応援プラットフォームは、長野県と官民協働で活動しています。】

主催：諏訪圏域子ども応援プラットフォーム運営委員会
連絡先：諏訪圏域子ども応援プラットフォーム運営委員会事務局
NPO法人信州協働会議。

長野県地域発元気づくり支援金活用事業



諏訪圏域子ども応援
プラットフォーム

子どもカフェ、子ども食堂、
子どもの居場所、子どもに関する
活動をしている方、興味のある方、
どなたでもぜひ！

「こどもしよくどう」上映会



日時：**9月22日（日）**

昼の部 14:00開場 14:30開演～16:30

夜の部 18:00開場 18:30開演～20:30

場所：**茅野市民館コンサートホール**（茅野市塚原1-1-1）

参加費：**大人500円 子ども無料**（高校生以下）



「みんなの居場所」
紹介冊子もあります！

諏訪圏域子ども応援プラットフォームでは、こどもの育ちを応援するさまざまな方を募集しています。すでに活動している方も、これから何かしたい方も、個人、団体、企業など、どなたでも参加できるプラットフォームです。登録は下記事務局、またはフォームよりお願いします。



登録はこちらから

※子ども支援活動の交流、情報交換のため、団体等の情報チラシ、パンフレットなどの持ち込み配布歓迎！

【子ども応援プラットフォームは、長野県と官民協働で活動しています。】

主催：諏訪圏域子ども応援プラットフォーム運営委員会

連絡先：諏訪圏域子ども応援プラットフォーム運営委員会事務局 NPO法人信州協働会議
長野県茅野市ちの3053かふえ天香内

TEL：090-1865-7933 FAX:0266-55-6088 メール：kodomoptsuwa@gmail.com



諏訪圏域子ども応援
プラットフォーム

子どもカフェ、子ども食堂、こどもの居場所、こどもに関する活動をしている方、興味のある方、誰でも参加OKです

『子どもに関わる 大人のための講座』

子どもが安心して過ごせる居場所を作るときに
大切にしたいことを、2回の講座を通して学びます。

第1回

大人も！自己肯定感を高めよう
～子育てハッピーセミナー～

日時：**11月9日**（土）

13:30～15:30（受付13:00～）

場所：諏訪湖ハイツ 1階工作室

参加費：500円

第2回

子どもの話を聴ける大人になろう
～CAPワークショップ～

日時：**11月30日**（土）

13:30～15:30（受付13:00～）

場所：いきいき元気館3階会議室

参加費：500円

託児あり。各講座の3日前までにお申し込みください。

諏訪圏域子ども応援プラットフォームでは、こどもの育ちを応援するさまざまな方を募集しています。すでに活動している方も、これから何かしたい方も、個人、団体、企業など、どなたでも参加できます。

「みんなの居場所」
紹介冊子もあります！



※参加のみなさまの交流、情報交換、当日配布したい情報チラシ、パンフレットなどの持ち込み歓迎！

【子ども応援プラットフォームは、長野県と官民協働で活動しています。】

主催：諏訪圏域子ども応援プラットフォーム運営委員会
運営委員会事務局：NPO法人信州協働会議 茅野市ちの3053かふえ天香内
TEL：090-1865-7933（木村）FAX：0266-55-6088 メール：kodomoptsuwa@gmail.com
長野県地域発元気づくり支援金活用事業



3回の講座で
チラシをつくる
実践型講座

*誰にでもできる!
(宿題あり)

イベント告知や
活動紹介など
効果的な
チラシにしたい

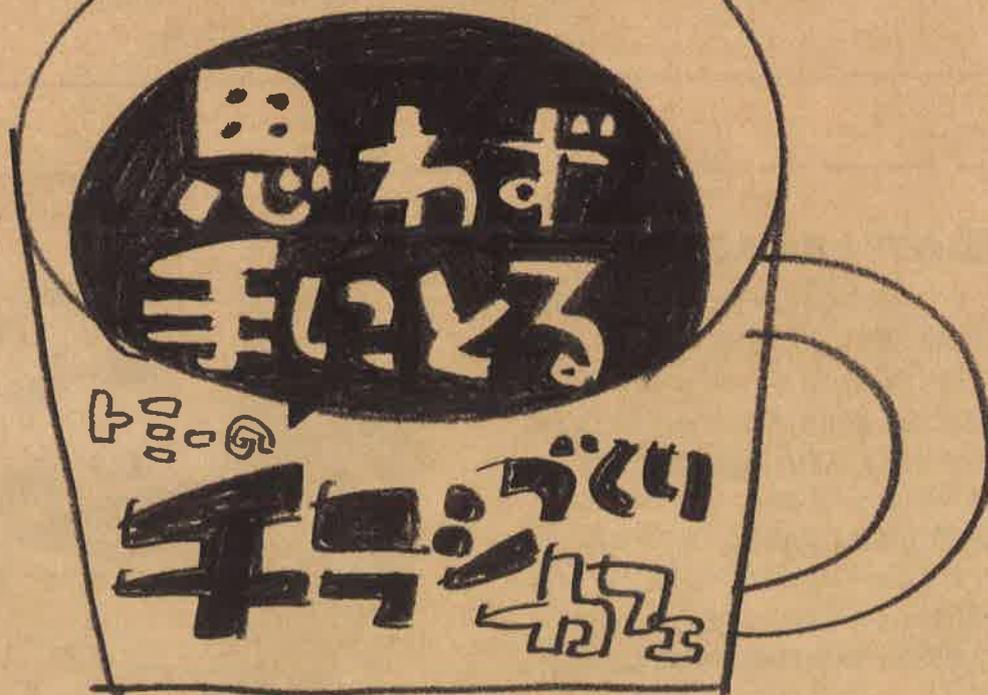
メッセージを
伝えたい
・
意思表示を
してみたい

配布したい
情報チラシや
パンフレットなど
持ち込み歓迎

みんなで情報交換
しましょう!

おいしいお茶
+
手づくりクッキー
「いちにち絵本喫茶」
+
みんなの交流付
*マイカップ持参

諏訪地域
「信州こどもカフェ」推進事業



1回目 2019年

10月5日(土)
15:30-18:00

2回目

10月19日(土)
18:30-21:00

3回目

10月27日(日)
15:30-18:00

*各回受付は30分前から

ゆいわーく茅野3F集会室 茅野市塚原2丁目2-45

対象 子どもの居場所・子ども食堂・子ども支援などの活動を行なっている方
これから活動を考えている方 (親子参加OK!)

3回全て参加できなくても可(なるべく1回目は参加してください)

参加費 各回 大人500円 / 高校生以下無料

持ち物 筆記用具 / マイカップ / 所属団体の活動資料(もしあれば)

申込方法 メール / FAX(裏面申込用紙) / 電話にて、下記の【申込事項】をお知らせください
【1】お名前(フリガナ) 【2】所属団体名(もしあれば) 【3】電話番号 【4】メールアドレス

託児あり 各回開催日の5日前までに下記まで要申込(お子さまのお名前と年齢をお知らせください)

案内人 富岡史棋(トミー^^) グラフィックデザイナー

託児あるよ
子どもも
あそべるよ

楽しくて
うれしくて
おいしいよ

主催・ 諏訪圏域子ども応援プラットフォーム

申込・ 電話 090-1865-7933(事務局木村) Fax 0266-55-6088
問合せ先 メール kodomoptsuwa@gmail.com



↑ウェブサイトはこちら

諏訪圏域子ども応援
プラットフォーム

子どもカフェ、子ども食堂、こどもの居場所、こどもに関する活動をしている方、興味のある方、誰でも参加OKです

SNSってなんだろう？
セキュリティーは大丈夫？
発信のコツは？

『SNS発信講座』

場 所：@マイケルズ（諏訪市大手2-13-1 2階）
参加費：1回 500円
講 師：エスワイエスSNS研究事業部
持ち物：スマホ・タブレット・パソコンなど

第1回講座

日時：1月25日（土）

15:00～16:30（受付14:30～）

第2回講座

日時：2月13日（木）

18:30～20:00（受付18:00～）

※1回2回の両方参加してもどちらか1回参加でもOKです。

【交流会】 ※要申込

日 時：1月25日（土）17:00～19:00

場 所：マイケルズ（諏訪市大手2-13-1）

参加費：4000円（飲み放題付き）

諏訪圏域子ども応援プラットフォームでは、こどもの育ちを応援するさまざまな方を募集しています。すでに活動している方も、これから何かしたい方も、個人、団体、企業など、どなたでも参加できます。

※参加のみなさんの情報交換を応援しています。
当日配布したい情報チラシ、パンフレットなどの持ち込み大歓迎！

【子ども応援プラットフォームは、長野県と官民協働で活動しています。】

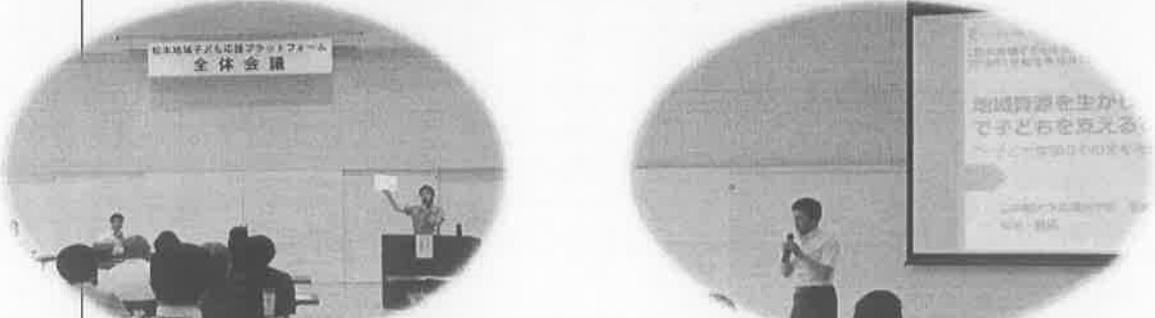
主催：諏訪圏域子ども応援プラットフォーム運営委員会
運営委員会事務局：NPO法人信州協働会議 茅野市ちの3053かぶえ天香内
TEL：090-1865-7933（木村）FAX：0266-55-6088 メール：kodomoitsuwa@gmail.com
長野県地域発元気づくり支援金活用事業



地域で子どもを育むプロジェクト

～地域連携組織（地域プラットフォーム）支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	松本地域子ども応援プラットフォーム		
(ふりがな) 代表者名	役職名 代表	氏名 山田 賢一	
団体住所	〒399-8211 安曇野市堀金烏川 4727-2 TEL : 090-1531-8015 FAX :		
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 代表	氏名 山田 賢一	
構成団体数	51	活動圏域	松本地域
事業名	「子どもから大人までの居場所」ネットワークづくり		
事業内容	<p>※対象者、内容、期待される効果など具体的にご記入ください。</p> <p>子ども・若者支援を行う、NPO・支援団体・県・市町村・ボランティア・民間企業などや個人が相互のネットワークを結び、子どもの居場所を開設しようとする人たちに、学習支援、食事提供、悩み相談等の情報を提供し、一場所多役の機能を持つ子どもからシニアまでの居場所づくりを推進することを目的に活動しました。</p> <p>ネットワークでは、地域の課題の解決に向けて、情報交換や共同、交流の場となり、地域で取り組まれている子ども食堂や子供の居場所の総合的な支援を行いました。</p> <p>【講演・セミナー】</p> <p>① 松本地域子ども応援プラットフォーム全体会議 参加者 29名 8月28日(水)講演会及びパネルディスカッションを行った。 講演：「地域資源を活かしたネットワークで子どもを支える社会へ」 講師：桜井政成氏（立命館大学政策科学部教授） ・桜井氏には「地域資源を活かす」をテーマに講演をしていただき、パネルディスカッションでは、3つの問いを投げかけ、それぞれの立場からの意見を共有しました。</p> <p>【問い】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 支えるべき子どもの課題 2 地域資源（子どもに関する松本地域の資源） 3 プラットフォームへの期待 <p>“地域資源”とは何か？を再確認し、それを活かす方法を学ぶとともに、 『プラットフォームは橋渡し』であり、困ったときにプラットフォームに立ち戻り、繋がりたい人へ繋げてくれる大きな駅になるように、これからの活動に繋げる意見をいただくことができました。</p>		
			

② 松本地域子ども応援プラットフォーム研修会

松本地域子ども応援プラットフォームでは、子どもたちの居場所支援の取り組みの活性化を目的としています。子どもの居場所のあり方を考えるにあたり、当事者の子どもたちがどんな体験をし、何に悩み、躓き、どんな支援を欲しているのかを当事者本人たちから学ぶ場として開催しました。

◎1月31日 第1回～子どもが未来に希望が持てる居場所について～ 参加者 22名
ゲスト：れいちゃん（仮名・20代女性）

・現在は社会人となった彼女のこれまでの苦悩と救ってくれた大人たちのあり方を聞き、グループディスカッションでは、自分が関わる場や支援者の存在を子どもたちにどう伝えたらよいか、悩んでいる子に自分はどんな支援ができるかを考え、共有しました。

◎2月12日 第2回～子どもが未来に希望が持てる居場所について～ 参加者 22名
ゲスト：あいちゃん（仮名・高校生）

・現役高校生の彼女が目標を持ち前進できるきっかけとなったもの、その時の周りの大人のあり方を学んだ。グループディスカッションでは、彼女を追いつめた影響要因として考えられること、当事者が「自分のままでいい」と思えるための地域づくりや事業アイデアについてそれぞれの意見を共有した。また、この回では特に参加者の未成年の自死に対する関心の深さを感じました。

① 〈研修会 第1回 塩尻会場〉



② 〈研修会 第2回 松本会場〉

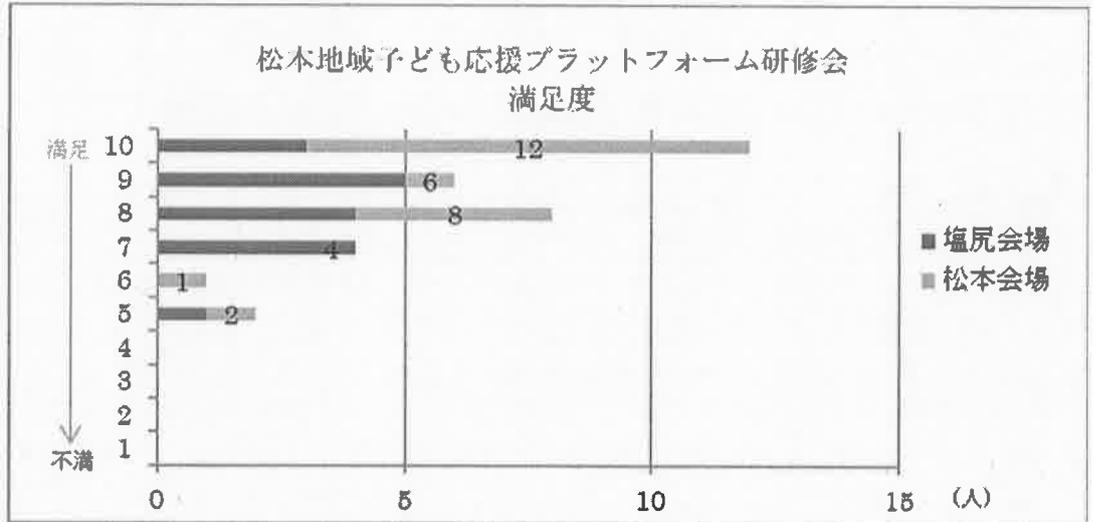


〈研修会アンケート実施〉

本研修会は『当事者の声が聞ける』ということが大きなポイントでした。

参加者の多くは子ども支援、子どもの居場所づくりや母子保健などに携わる方で、身近な子どもへの接し方、大人のあり方などの話を聞き、今後の活動に活かせる学びの場となりました。

また、アンケートでは満足度の調査も行い、参加者の満足度の高い研修会であったことが感じられました。





松本地域子ども応援プラットフォーム 全体会議

“つなぐ、つなげる、広がるネットワーク”

今回は、今ある地域資源をいかに有効に活用して、子どもを中心としたネットワークを”つなぐ、つなげる、広げる”かについて学ぶとともに、参加者全員で話し合います。

日時 2019年8月28日(水)
13:00～16:00

場所 安曇野市堀金公民館講堂

第1部

…講演…

～地域資源を生かしたネットワークで子どもを支える社会へ～

…講師…

桜井 政成 氏 (立命館大学政策科学部教授)

長野県生まれ。大学生時代に阪神・淡路大震災を経験し、ボランティアとして被災地を訪れて以来、ボランティア活動、NPO活動に関心を持つ。NPO法人事務局長、立命館大学ボランティアセンター ボランティアコーディネーターを経て現職。



第2部

…パネルディスカッション…

地域資源を生かしたネットワークづくりに先駆的に取り組んでいる、NPO法人の実践事例を参考に、地域全体で子どもを支える仕組みづくりについて、参加者全員で話し合しましょう！！

◎ NPO法人ワーカーズコープ 所長 伊藤 由紀子氏
～安定した食材提供の仕組みづくり～

◎ NPO法人NPOホットライン信州 中南信事業本部長 野口 裕子氏
～コミュニティースクールと子どもの支援団体と連携した運営～

ファシリテーター

NPO法人わおん♪
理事長 山田 勇氏

主催 松本地域子ども応援プラットフォーム

共催 長野県松本地域振興局

◆問い合わせ◆

公益財団法人長野県みらい基金松本事務所

TEL/FAX : 0263-50-5535 Email: matsumoto@mirai-kikin.or.jp

この事業は、社会福祉法人長野県社会福祉協議会、地域で子どもを育むプロジェクトの助成金を活用して実施いたします。

参加希望者は裏面申込書をご提出ください。





松本地域子ども応援プラットフォーム研修会

～子どもが未来に希望が持てる居場所のあり方～

現在、県内各地で子どもたちに食事の提供や学習支援、団らんの場を提供し、生活面から学習面まで多面的に支援する「子どもの居場所」が大きな広がりを見せています。

一方、長野県では、青少年の自殺率が全国に比べても高水準にあり、このような居場所につながることなく、一人孤独に悩む子ども達が一定数存在しています。

「死」を意識するほどに悩んだ子ども達に、私たち大人は何ができるでしょう？

本研修会では、死にたいほどのつらさと悩みに見舞われながらも、さまざまな大人たちとの出会いの中で立ち直った子ども達の実験談をもとに、グループディスカッションを行い、これからの子どもの居場所のあり方を考えます。

塩尻会場は
終了しました。

彼女たちが笑顔になれた居場所とは…

子どもに関わる方なら
どなたでも!!

塩尻 第1回
2020年1月31日(金)
13:30～15:30

塩尻市北部交流センターえんてらす

松本 第2回
2020年2月12日(水)
13:30～15:30

松本合同庁舎109会議室(旧食堂)

GUEST!!

「れいちゃん」(20代女性)

小学校時代、家庭の事情から施設で過ごす。発達障害があり、できないことが多く、気苦労の多い子ども時代。「二十歳までに絶対死のう」と心に決めながらも、さまざまな大人たちとの出会いの中で、生きる希望を見出す。
どんな出会いと場が、彼女に生きる希望を与えたのか？



GUEST!!

「あいちゃん」(高校生)

中学校での小学校と異なる学校文化に違和感を持ち、不登校になる。みんなと同じようにできない自分に落ち込み、死にたいくらいつらい気持ちを抱えていた。
そんな彼女が「あること」をきっかけに広い世界への展望を抱く。現在は独学で高校卒業認定検査を受検しながら次のステージへ向かう。
「あること」とは一体？



両会場司会

上間 春江氏 (臨床心理士 子どものミカタプロジェクト代表)

子育て支援やスクールカウンセリングの現場にて、0歳から20歳までの幅広い年代層の子どもと、子どもに関わる大人たちへの支援を行っている臨床心理士。
ふたりが在籍する(していた)高校のスクールカウンセラーとして、死にたいくらいのつらさを抱えながらも、生きる希望を見出し、立ち直すプロセスを支えた。



主催：松本地域子ども応援プラットフォーム

共催：長野県松本地域振興局

協力：松本市第2地区子ども会育成会

◆問い合わせ◆

公益財団法人長野県みらい基金松本事務所 TEL/FAX：0263-50-5535 Email: matsumoto@mirai-kikin.or.jp

この事業は、社会福祉法人長野県社会福祉協議会「地域で子どもを育むプロジェクト」の助成金を活用して実施いたします。

参加希望者は裏面申込書をご提出ください。



地域で子どもを育むプロジェクト

～地域連携組織（地域プラットフォーム）支援助成～ 事業報告書

事業報告書の内容を基に冊子を作成し配布しますのでご承知おきください。

(ふりがな) 団体名	かみいなちいきこどもおうえんぷらっととみおーむ 上伊那地域子ども応援プラットフォーム		
(ふりがな) 代表者名	役職名 運営委員長	氏名	ふる はた かつ み 古畑克己
団体住所	〒396-0025 伊那市新井 3500-1 伊那市生涯学習センター5F NPO 法人子ども・若者サポートはみんぐ TEL : 0265-76-7627 FAX : 0265-76-7627		
(ふりがな) 連絡担当者名	役職名 <small>じむきょく</small> 事務局	氏名	とえだ ともこ とえだ ともこ 戸枝 智子
構成団体数	22 団体	活動圏域	上伊那地域
事業名	上伊那地域子ども応援プラットフォーム学習会「あそびの生まれる場所」 (講師：西川正氏)		
事業内容	<p>※対象者、内容、期待される効果など具体的にご記入ください。</p> <p>上伊那地域子ども応援プラットフォームは、子ども・若者支援を行う団体・個人が相互にネットワークを結び、子どもの居場所を開設しようとする方の求めに応じて学習支援、食事提供、悩み相談等のノウハウを提供することにより、一場所多役の子どもの居場所づくりを推進することを目的として、平成 29 年度から活動しています。</p> <p>今回の学習会は、子どもの居場所づくりの先進事例として、「あそびの生まれる場所」の著者であり、埼玉県で「やきいもタイム」などを実践する西川忠志さんを講師に迎えた講演会およびワークショップを行いました。参加人数は、24 人でした。</p> <p>対象は、上伊那地域で子どもの居場所づくりに関わっている方、今後関わっていこうと関心がある方、また、自治体や社協の関係者です。この様々な団体・個人が、あそびをテーマにした居場所づくりの実践をともに学び、ワークショップでお互いに顔馴染みになることで、上伊那地域の子供の居場所づくりが推進されることを期待して実施しましたが、大変好評で、また西川さんに来ていただきたいという要望が多くありました。</p>		

2019年10月11日(金)

上伊那地域子ども応援プラットフォーム2019

研修会「あそびの生まれる場所」

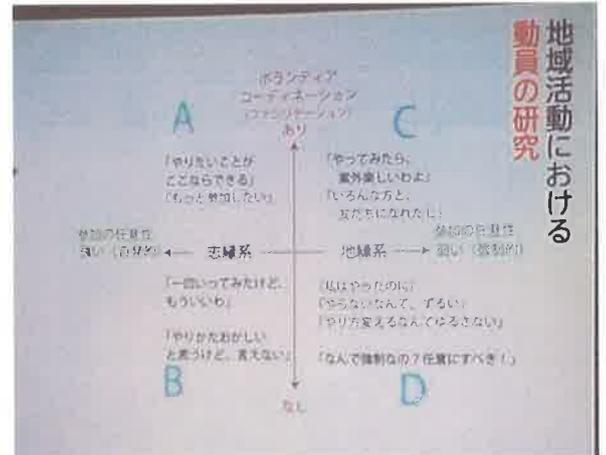
講師：西川 正さん

(NPO法人ハズオン埼玉 理事)

参加者：24名



上伊那地域子ども応援プラットフォーム活動紹介

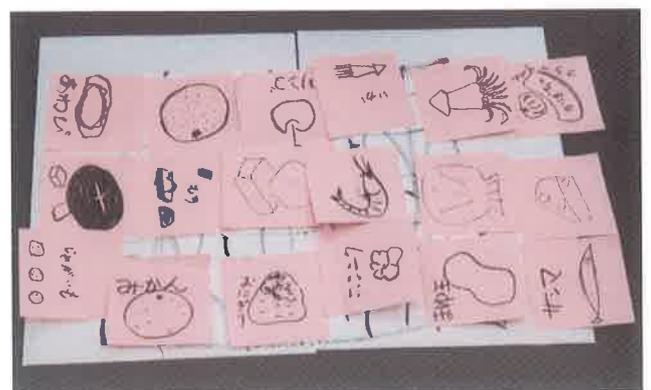


唱和しましょう。

「こんにちは！」
「おとうさんも一緒に描いてみませんか！」
「どちらからいらしたんですか？」
「〇〇したいのですが、どなたか手伝いいただけますか？」
「助かりました～、ありがとうございます。」
「かわいいですね～」 「その遊び、おもしろーい」
「ませア～」
「各地でヤキイモやってます、いらしてくださいね」 などなど

小学校1年生の子の作文(三行詩)

おえ きいて
たのしいこと
おえ 書いて
かなしいこと
おたのみな
ばば



七輪で焼きたいものを出し合うワークショップ

ブ、上新田高齢者クラブ、水
上長生会、上荒井町友愛クラ
ブ、川北町高齢者クラブ、城
南町ふれあいの会、上牧20
高齢者クラブ
▽新規設立クラブ「なんて
ったって吹上倶楽部

子どもの居場所考える

子ども応援「あそびの場」講演会
子ども応援プラットフォーム



西川さん（中央上）と「安心して話せるあそび」
トークフォーカダダンスを体験する参加者たち

伊那 上伊那地域 子ども応援プラットフォームの研修会「あそびの生まれる場所」は11日、講演会を伊那市荒井のいなっせで開いた。約30人が参加。NPO法人ハンスオン常務理事の西川正さんの話を講師に、子どもの居場所づくりについて理解を深めた。

西川さんは「あそびが生まれる場所とは、評価の目がない、安心を感じられる場所、自分なりの工夫ができる、多様性のある場所」と定義。学校の地域参加が強制される活動に参加者からの不満があるのは、参加だけでなく内容も決められていたり、提供する側とされる側が分かれて

いたりする活動が増えたからだと指摘した。

西川さんは自身が関わった、大人も子どもと一緒に楽しむことを目指した活動の事例を紹介。たき火で緊張をほぐし、芋を食べて子育て中の父親たちを地域でつなごうと行っている「おとうさんのヤキモタイム」を例に、一方的に提供されるのではなく、自分たちで手を分け合うことで、互いに打ち解け合うことができるとした。

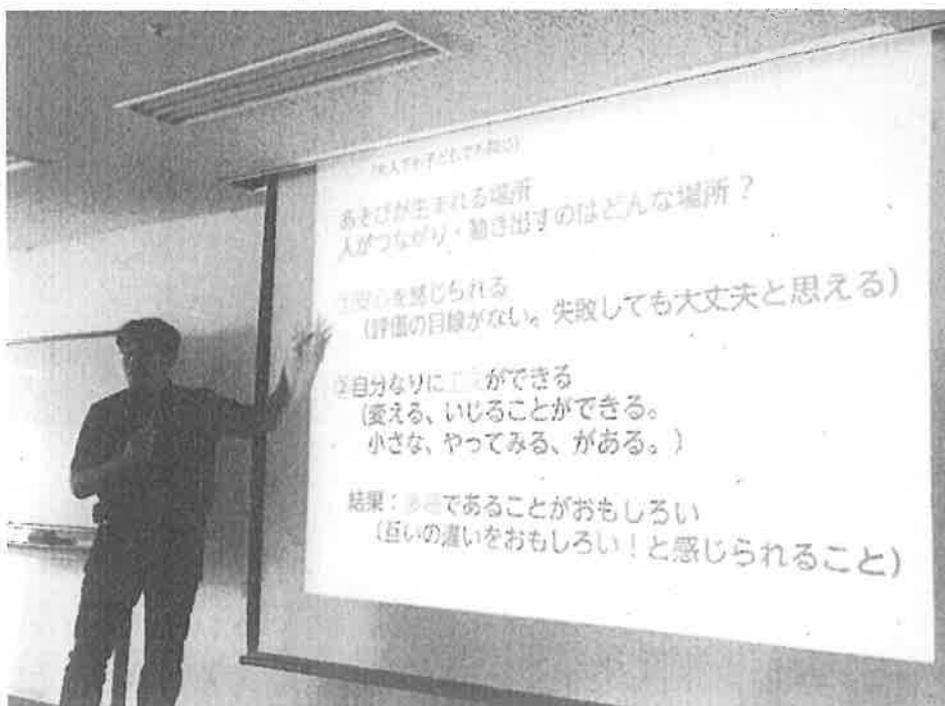
研修では、講演で学んだことを実践するため、12日にワークショップ「ヤキモタイムのつくりかた」を計画していたが、台風19号の接近により中止した。

青空班で協

箕輪西小

箕輪

箕輪西小学 校（田中早苗 校長、106人）は、恒例の全校カレールー会を11日、同校で



あそびが生まれる場所
人がつちがり、動き出すのはどんな場所？

安心して感じられる
(評価の目線がない。失敗しても大丈夫と思える)

自分なりに工夫ができる
(変える、いじることができる。
小さな、やってみる、がある。)

結果：夢であることがおもしろい
(互いの違いをおもしろい！と感じられること)

あそびの 生まれる場所

2019 10.11 金 2019 10.12 土 参加費 無料
伊那市生涯学習センター 上牧里山自然パーク

そもそも「あそび」って何でしょう。
いま、子どもたちの「暮らし」や「あそび」は、
どうなっているのでしょうか。
わたしたち「おとな」に「あそび」はあるのでしょうか。
子どもたちへの眼差しを通じて、わたしたちの暮らしや
社会のありようも、少し考えることができれば。
西川正さんが関わられてきた「空間」には、ちよつとした
「あそび」や工夫が溢れています。
そんな視点を感じつつ、子ども中心とした
居場所づくりへのヒントになればと考えています。

10.11 定員 70 名程度

時間 14:00-16:30
会場 伊那市生涯学習センター
長野県伊那市荒井 3500 番地 1 いなっせ 5 階



[プログラム]

- ①上伊那子ども応援プラットフォーム活動報告
- ②講演「あそびの生まれる場所」

講師：西川正さん

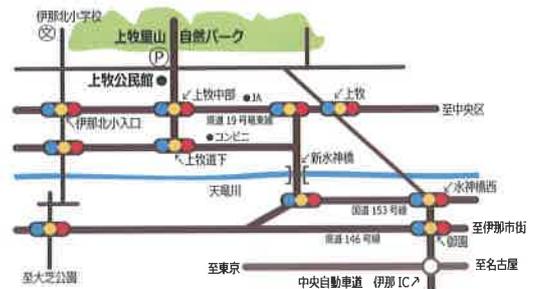
[西川正さんプロフィール] NPO 支援センター事務局長などを経て、2005 年、特定非営利活動法人ハンズオン埼玉を設立。毎年数千人が参加する「おとうさんのヤキイモタイム」キャンペーンや、東北福島から埼玉の避難者に向けた月刊誌『福玉便り』の発刊など、市民参加型のまちづくりのプロデュースに関わる一方で、まちづくりや子育て支援にかかわる

研修などで講師やファシリテーターとして活動。現在、大妻女子大学、埼玉大学等で非常勤講師。日本ボランティアコーディネーター協会理事等。日本コミュニティ七輪学会会長。著書に『あそびの生まれる場所「お客様」時代の公共マネジメント』（ころから刊）。



10.12 定員 30 名程度

時間 9:30-12:00
会場 上牧里山自然パーク



[ワークショップ] ファシリテーター：西川正さん
「ヤキイモタイムの作り方〜」

焚火と七輪を囲みながら、
どんな空間が生まれてくるだろう。

持ち物

- ・できれば、「おいも」を一つ持ってきてください。
- ・七輪で焼いてみたいもの、なんでも大丈夫です。
- ・準備からお手伝いしてくれる方、大歓迎です。ぜひご連絡ください。



「想定外のドキドキ」が
待っている!?

地域で子どもを育むプロジェクト
～信州こどもカフェ運営支援助成～
2019年度 募集要項

趣 旨	<p>県内の子どもが地域の多様な人との関わりを通じて、様々な困難を乗り越え成長する力を育むことを目的として、信州こどもカフェ（以下「こどもカフェ」という。）の運営を支援します。</p> <p>※本助成は、テクノホーム長野株式会社様から長野県にいただいた寄付を活用させていただいて実施しています。</p>
対象団体	<p>助成の対象となる団体は、以下の（１）から（７）までをすべて満たす地域住民が主体となりボランティアで開設することもカフェを運営する社会福祉法人、NPO 又は任意団体等とします。</p> <p>（１）県内で開設され、営利を目的としないもの。</p> <p>（２）計画的に開催され、同一地区内で月１回以上開催されるもの。</p> <p>（３）以下アからウのいずれかに該当する複数の取組を行うものであること。</p> <p>ア 学習支援と食事提供</p> <p>イ 学習支援とその他の取組（悩み相談、学用品のリユース、高齢者との世代間交流等）</p> <p>ウ 食事提供とその他の取組（悩み相談、学用品のリユース、高齢者との世代間交流等）</p> <p>（４）年間の助成対象経費が 37 万 5 千円未満であること。</p> <p>※ただし、長野県で実施する地域発元気づくり支援金により信州こどもカフェに係る助成を 3 年受けたものについては、この限りではありません。</p> <p>（５）こどもカフェの開設時に、現場を統括するリーダー及び子どもに対して適切な支援ができるボランティア等のスタッフが配置されていること。</p> <p>（６）食事提供にあたっては、無料又は低額（実費相当程度）の料金とされていること。また、保健所の指導に従い衛生管理が十分配慮されていること。</p> <p>（７）活動内容が公序良俗に反しないこと。</p>
対象経費	<p>こどもカフェの活動に要する経費 （食材費、賃借料、謝金、旅費、印刷費、消耗品費、燃料費 等）</p> <p>※<u>領収書またはレシート等の明細のあるものに限り</u>ます。</p>
対象期間	<p>平成 31 年（2019 年）4 月 1 日から令和 2 年（2020 年）2 月 28 日までにを行う事業</p>
限 度 額	<p>活動を行うこどもカフェの開設時期により助成限度額は、以下（１）（２）のとおりです。</p> <p>（１）昨年度より継続して活動を行っている場合 1 か所あたり 3 万円以内</p> <p>（２）平成 31 年 4 月から令和元年 12 月の間に開設する場合 1 か所あたり 5 万円以内</p> <p>※<u>実際の助成額は、申請の状況等をみて決定</u>します。</p> <p>※<u>申請多数の場合は、取組内容、活動状況、他の助成金活用状況等により助成対象</u></p>

	<p>を決定します。採択されない場合もありますのでご了承ください。</p> <p>※交付が決定した団体の次年度以降の助成限度額は1か所あたり3万円以内とし、助成金の受取は3か年を限度とします。</p>
応募方法	<p>助成申請書（様式1-1）を記入の上、関係書類を添付して、こどもカフェを開設する管内の市町村社会福祉協議会にご提出ください。ご提出いただいた申請書は市町村社会福祉協議会を通じて本会へ回送されます。</p> <p>助成申請書は本会ホームページからダウンロードすることができます。</p> <p>【募集期間】令和元年（2019年）6月5日（水）～7月5日（金）</p> <p>※助成総額が予算の上限に達しなかった場合、追加募集を行います。</p>
決定までの流れ	<p>(1) 助成の決定 市町村社会福祉協議会に提出された助成申請書をもとに本会において審査後、本会から各団体にお知らせします。（7月中旬頃）</p> <p>(2) 助成金の送金 助成決定後、指定口座に送金します。（8月上旬頃）</p> <p>(3) 実施報告書の提出 事業実施後に実施報告書を提出してください。</p> <p>(4) 信州こどもカフェ応援講座の開催 活動の充実を図ることを目的に、必要な企画の立て方や活動の留意事項等に関する講座を開催します。可能な範囲でご参加ください。 【中南信会場】令和元年7月22日（月）@松本勤労者福祉センター 【東北信会場】令和元年7月29日（月）@佐久平交流センター</p> <p>(5) 活動報告会 助成決定した団体同士の交流を兼ねた活動報告会（3月頃開催）を開催し、活動を共有します。（別途ご案内いたします。）</p>
助成に関する 問合せ先	<p>社会福祉法人長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター 〒380-0928 長野市若里7-1-7 長野県社会福祉総合センター4階 TEL：026-226-1882 / FAX：026-228-0130 E-mail：vcenter@nsyakyu.or.jp / URL：http://www.nsyakyu.or.jp/</p>
申請書提出先	<p>こどもカフェを開設する管内の市町村社会福祉協議会にご提出ください。 ご提出いただいた申請書は市町村社会福祉協議会を通じて本会へ回送されます。 【市町村社会福祉協議会の所在地・連絡先】 URL：http://www.nsyakyu.or.jp/soumu/link.php</p>

地域で子どもを育むプロジェクト
～地域連携組織（地域プラットフォーム）支援助成～
2019年度 募集要項

趣 旨	<p>県内の子どもが地域の多様な人との関わりを通じて、様々な困難を乗り越え成長する力を育むことを目的として、信州こどもカフェ（以下「こどもカフェ」という。）を推進する地域連携組織の運営を支援します。</p> <p>※本助成は、テクノホーム長野株式会社様から長野県にいただいた寄付を活用させていただきます。</p>
対象団体等	<p>助成の対象となる地域連携組織は、以下の（１）から（５）までをすべて満たす信州こどもカフェに係る開設の促進、活動の充実、人材の育成、情報共有又は連携促進等を目的として県下 10 圏域毎に設置される、行政機関、NPO、関係機関、支援団体、民間企業及びボランティア等により構成される組織とします。</p> <p>（１）こどもカフェやこれからこどもカフェを開設する者に対し、必要な情報の提供や助言等を行うことによりこどもカフェの運営の発展、継続に繋げていく地域コーディネーターが配置されている、又は地域コーディネーターと同等の機能を担う中心的組織が存在すること。</p> <p>（２）地域におけるこどもカフェの運営や支援の状況を把握し、情報共有や適切な助言等を行うことにより、地域内の連携を推進すること。</p> <p>（３）こどもカフェを新しく開設する者に適切な助言等を行うこと。</p> <p>（４）年間の助成対象経費が 37 万 5 千円未満であること。</p> <p>（５）活動内容が公序良俗に反しないこと。</p>
対象経費	<p>こどもカフェに係る地域連携支援活動のための経費 （賃借料、謝金、旅費、印刷費、消耗品費、燃料費、使用料 等） ※領収書またはレシート等の明細のあるものに限ります。</p>
対象期間	平成 31 年（2019 年）4 月 1 日から令和 2 年（2020 年）2 月 28 日までにおこなう事業
限 度 額	1 地域連携組織あたり 12 万円以内
申請方法	<p>助成申請書（様式 1-2）を記入の上、本会まで郵送または電子メールでご提出ください。助成申請書は本会ホームページからダウンロードしてください。</p> <p>【締切】令和元年（2019 年）7 月 5 日（金）</p>
問合せ 提出先	<p>社会福祉法人長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター 〒380-0928 長野市若里 7-1-7 長野県社会福祉総合センター 4 階 TEL：026-226-1882 FAX：026-228-0130 E-mail：（問合せ）vcenter@nsyakyo.or.jp （提出先）machivc-entry@nsyakyo.or.jp U R L： http://www.nsyakyo.or.jp/</p>